

その他の施設の津波影響評価に係る現場調査結果

分離精製工場(MP)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	境界扉(トラップ扉) : G1124-W1120 (MD-1-22, 211-8, 211-9)	クレーンホール (1階 G1124)		写真1
2	境界扉 : G1124-保全区域 (MD-1-31)	クレーンホール (1階 G1124)		写真2
3	境界扉 : G1127-保全区域 (MD-1-32)	階段及び廊下 (1階 G1127)		写真3
4	境界扉 : G146-保全区域 (MD-1-35)	濃縮ウラン溶解槽装荷セル 操作区域 (1階 G146)		写真4
5	浸水防止扉 (MP-DN 境界) (MP-18, 19)	クレーン室 (1階 A148)		写真5
6	境界扉 : A149-保全区域 (MD-1-10)	保守区域 (1階 A149)		写真6
7	浸水防止扉 (MP-DS 境界) (MP-1)	中央保守区域 (1階 A143)		写真7
8	境界扉 : A145-保全区域 (MD-1-12)	保守区域エアロック (1階 A145)		写真8
9	シャッター (MS-1-1)	保守区域エアロック (1階 A145)		写真9
10	境界扉 : G150-保全区域 (MD-1-8)	廊下 (1階 G150)		写真10
11	境界扉 : A147-W190 (MD-1-15)	分岐室 (1階 A147)		写真11
12	浸水防止扉 (MP-DN 境界) (MP-23)	保守区域 (2階 G249)		写真12
13	窓部 (G249, G250)	保守区域, 廊下 (2階 G249, G250)		写真13
14	浸水防止扉 (MP-DS 境界) (MP-22)	保守区域 (2階 G249)		写真14

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	閉止板 (MP-6)				写真 1
(2)	扉 (片開き) (MP-7)				写真 2
(3)	ハッチカバー (MP-8)				写真 3
(4)	扉 (片開き) (MP-9)				写真 4
(5)	扉 (片開き) (MP-10)				写真 5
(6)	ハッチカバー (MP-32)				写真 6
(7)	扉 (片開き) (MP-11)				写真 7
(8)	閉止板 (MP-12)				写真 8
(9)	閉止板 (MP-13)				写真 9
(10)	扉 (両開き) (MP-14)				写真 10
(11)	扉 (片開き) (MP-15)				写真 11
(12)	扉 (片開き) (MP-16)				写真 12
(13)	扉 (片開き) (MP-17)				写真 13
(14)	トレンチ (T1)				写真 14
(15)	トレンチ (T2)				写真 15
(16)	扉 (両開き) (MP-2)				写真 16
(17)	ピット				写真 17
(18)	閉止板 (MP-20)				写真 18
(19)	扉 (両開き) (MP-3)				写真 19
(20)	燃料タンク口 (大)				
(21)	燃料タンク口 (小)				
(22)	燃料タンク口 (大)				写真 20
(23)	燃料タンク口 (小)				
(24)	閉止板 (MP-4-a, b)				写真 21
(25)	閉止板 (MP-5-a, b)				写真 22
(26)	閉止板 (MP-29-a)				写真 23
(27)	閉止板 (MP-29-b)				

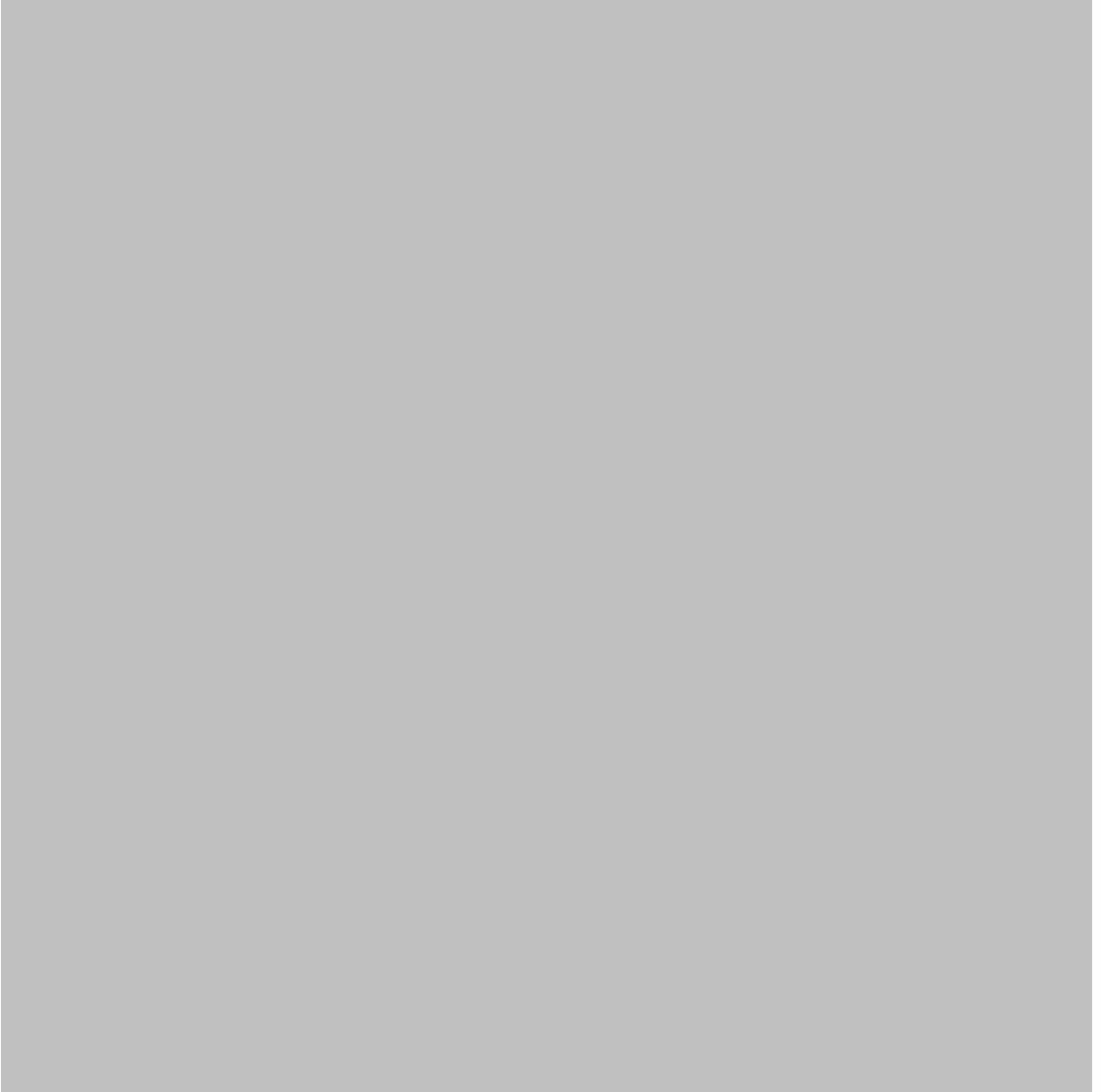
建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.8 m



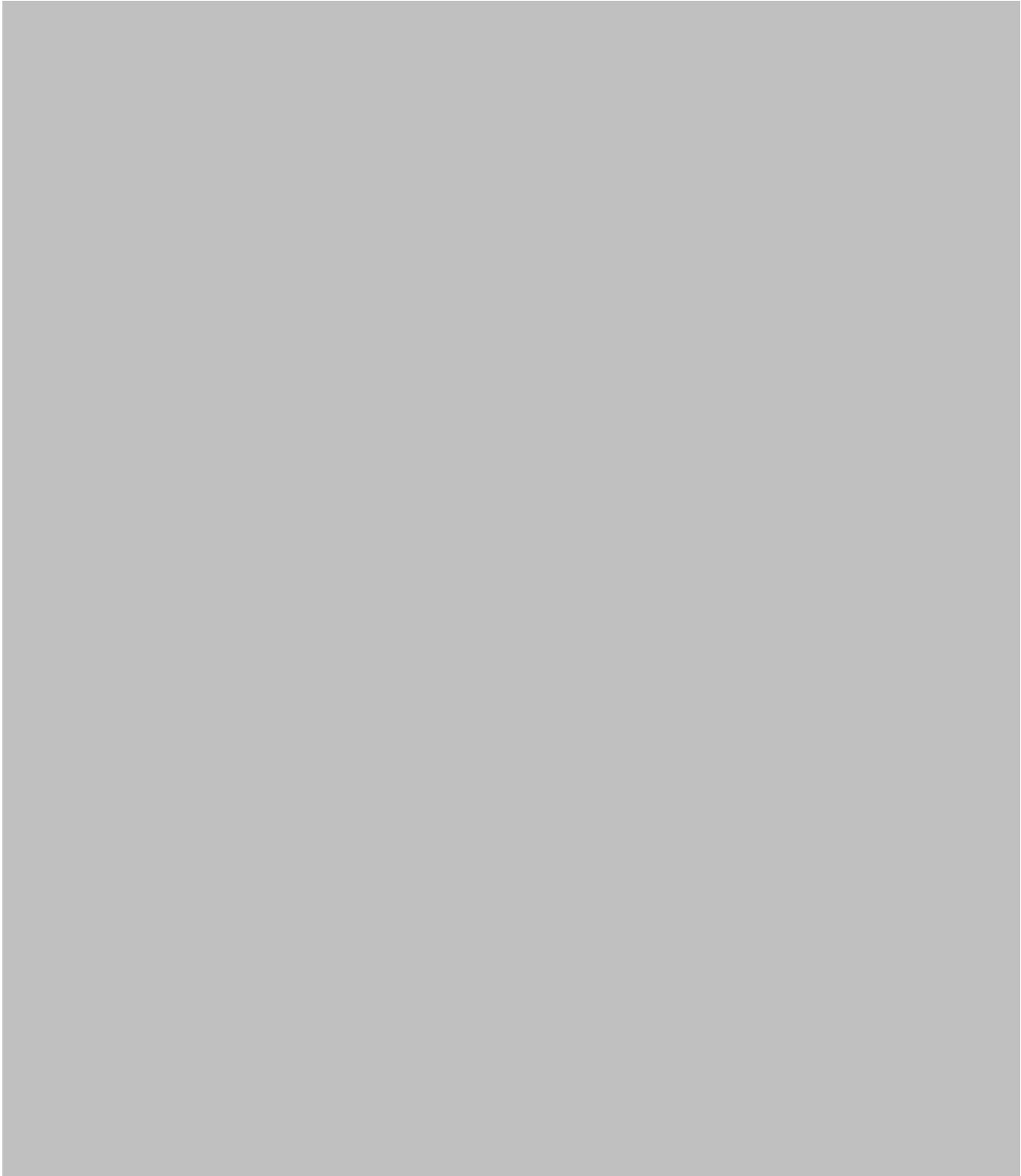
地下2階平面図

地下3階平面図

分離精製工場(MP)平面図

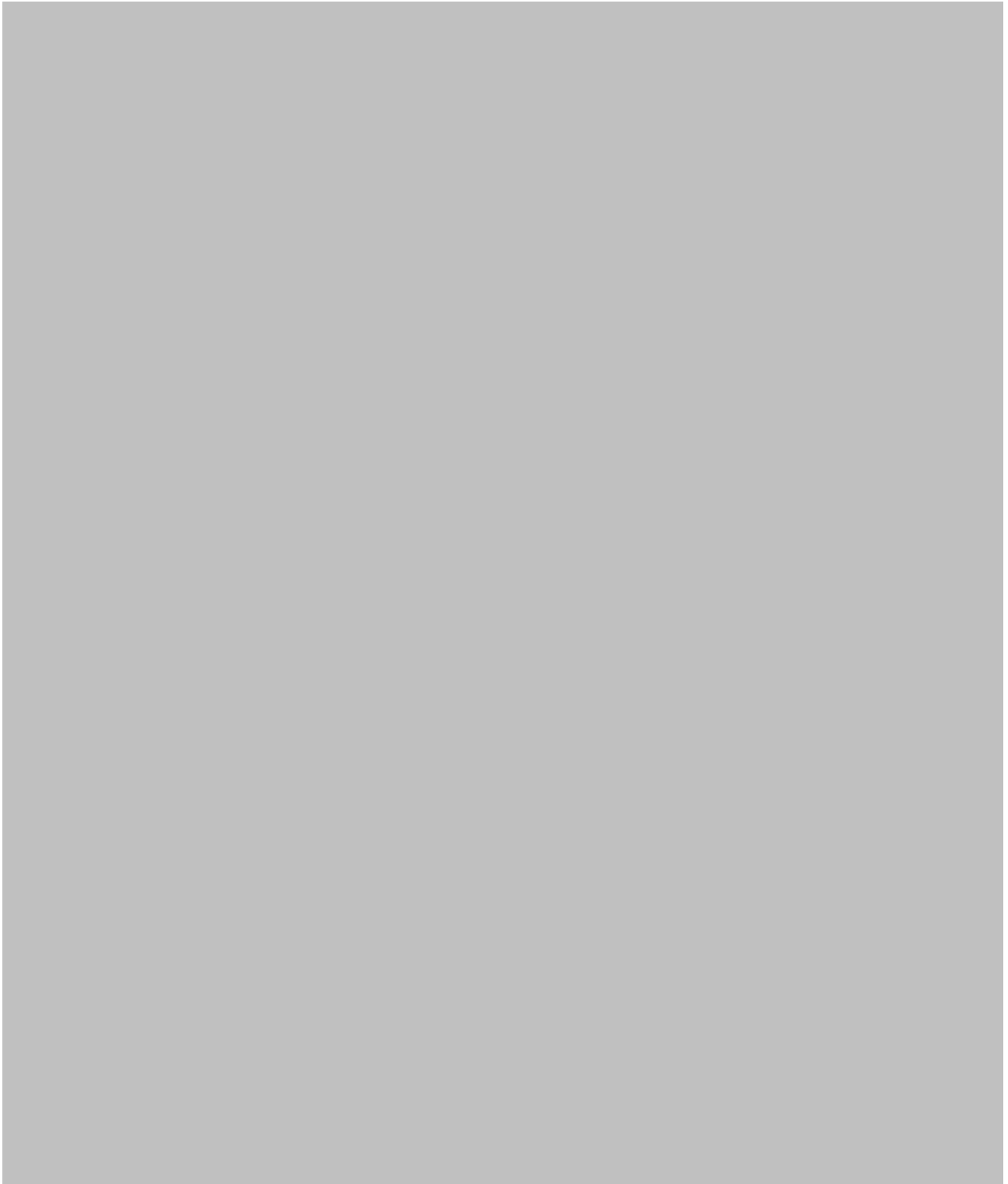


分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場 (MP) 平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから、1階の窓部、扉部、シャッター部が主な流入ルートと推定)



分離精製工場(MP)平面図



【写真1】
・境界扉(トラップ扉): G1124-W1120
(MD-1-22,211-8,211-9)

【写真2】境界扉:G1124ー保全区域
(MD-1-31)



【写真3】境界扉:G1127ー保全区域
(MD-1-32)

【写真4】境界扉:G146ー保全区域
(MD-1-35)



【写真5】浸水防止扉(MP-DN境界)
(MP-18,19)

【写真6】境界扉:A149-保全区域
(MD-1-10)

【屋内側(1/3)】



【写真7】浸水防止扉(MP-DS境界)
(MP-1)

【写真8】境界扉:A145-保全区域
(MD-1-12)



【写真9】シャッター(MS-1-1)

【写真10】境界扉:G150-保全区域
(MD-1-8)



【写真11】境界扉:A147-W190
(MD-1-15)

【写真12】浸水防止扉(MP-DN境界)
(MP-23)

【屋内側(2/3)】



【写真13】窓部(G249)

【写真14】浸水防止扉(MP-DS境界)
(MP-22)

【屋内側(3/3)】



【写真1】閉止板 (MP-6), 扉 (片開き) (MP-7)

【写真2】ハッチカバー (MP-8)



【写真3】扉 (片開き) (MP-9)



【写真4】扉 (片開き) (MP-10)



【写真5】ハッチカバー (MP-32)

【写真6】扉 (片開き) (MP-11)

【屋外側 (1/4)】



【写真7】閉止板(MP-12)

【写真8】閉止板(MP-13)



【写真9】扉(両開き)(MP-14)

【写真10】扉(片開き)(MP-15)



【写真11】扉(片開き)(MP-16)

【屋外側(2/4)】



【写真12】扉(片開き)(MP-17)

【写真13】トレンチ(T1)



【写真14】トレンチ(T2)

【写真15】扉(両開き)(MP-2)



【写真16】ビット

【写真17】閉止板(MP-20)

【屋外側(3/4)】



【写真18】扉(両開き)(MP-3)

【写真19】燃料タンク口(大)×2,(小)×2



【写真20】閉止板(MP-4-a,b)

【写真21】閉止板(MP-5-a,b)



【写真22】閉止板(MP-29-a)

【写真23】閉止板(MP-29-b)

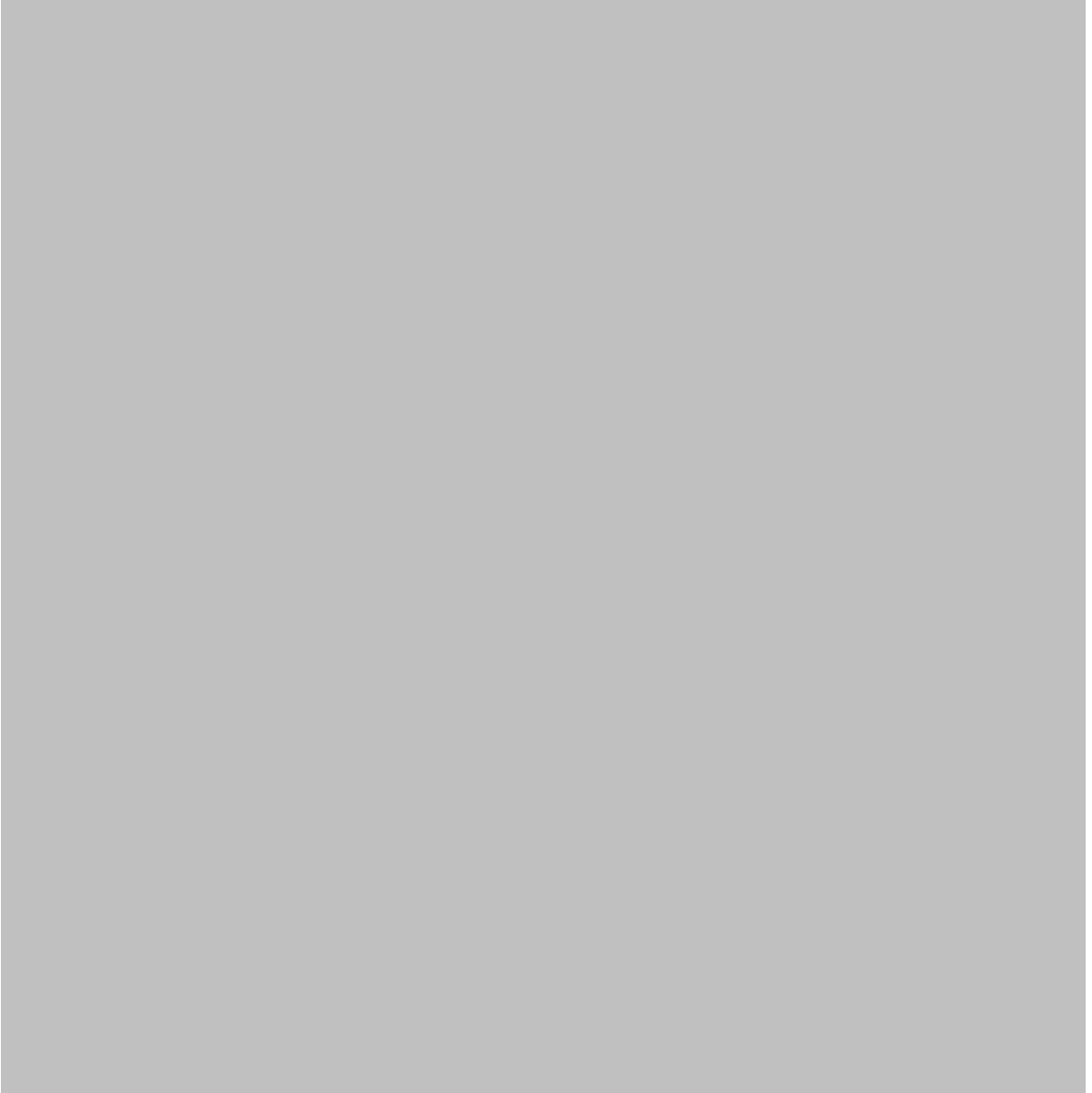
【屋外側(4/4)】

② 下層階への流入ルート調査

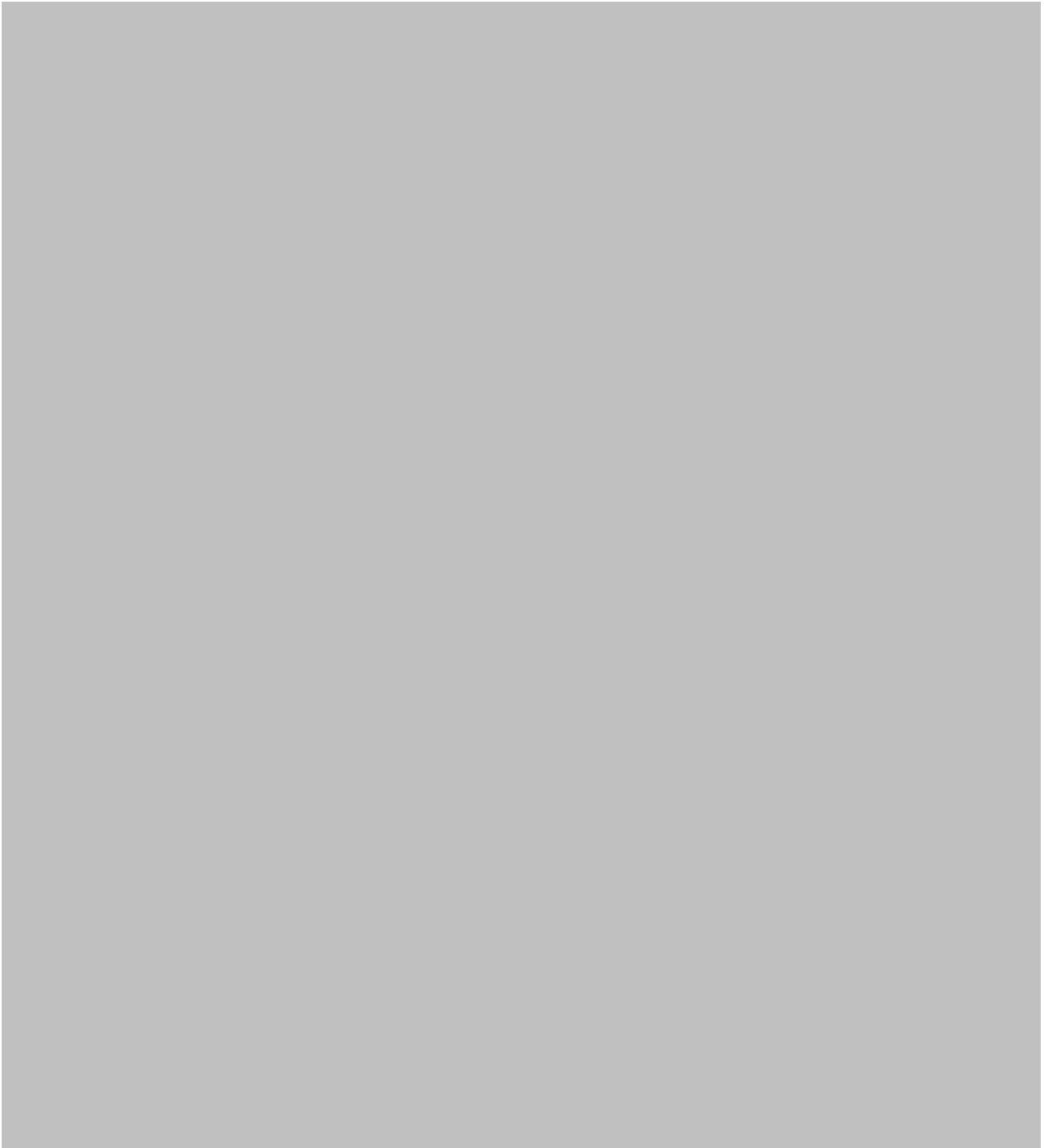
No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	地下ピット			写真 1
2	階段 (B3F)	—		写真 2
3	階段 (B2F→B3F)	—		写真 3
4	階段 (B2F→B3F)	—		写真 4
5	地下ピット			写真 5
6	地下ピット			写真 6
7	ハッチ			写真 7
8	ハッチ			写真 8
9	ハッチ			写真 9
10	地下ピット			写真 10
11	地下ピット			写真 11
12	階段 (1F→B1F)	—		写真 12
13	ハッチ			写真 13
14	ハッチ			写真 14
15	階段 (1F→B1F)	—		写真 15
16	ハッチ			写真 16
17	ラダー階段	—		写真 17
18	階段 (2F→1F)・ケーブル ダクト	—		写真 18
19	階段 (2F→1F)	—		写真 19
20	グレーチング (A222)	—		写真 20
21	ハッチ			写真 21
22	グレーチング (A348)	—		写真 22
23	ハッチ			写真 23
24	ハッチ			写真 24



分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場(MP)平面図

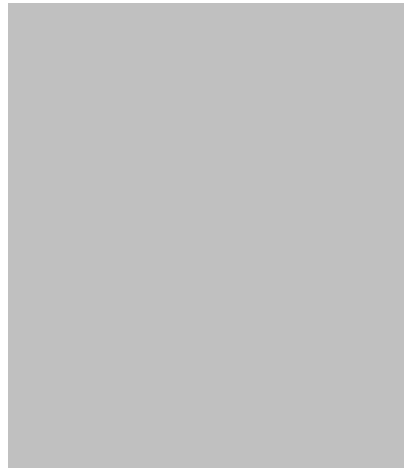


【写真1】地下ピット

【写真2】階段(B3F)



【写真3】階段(B2F→B3F)



【写真4】階段(B2F→B3F)



【写真5】地下ピット

【写真6】地下ピット



【写真7】ハッチ

【写真8】ハッチ



【写真9】ハッチ



【写真10】地下ピット



【写真11】地下ピット

【写真12】階段(1F→B1F)



【写真13】ハッチ

【写真14】ハッチ



【写真15】階段(1F→B1F)

【写真16】ハッチ



【写真17】ラダー階段

【写真18】階段(2F→1F)・ケーブルダクト



【写真19】階段(2F→1F)

【写真20】グレーチング(A222)



【写真21】ハッチ

【写真22】グレーチング(A348)

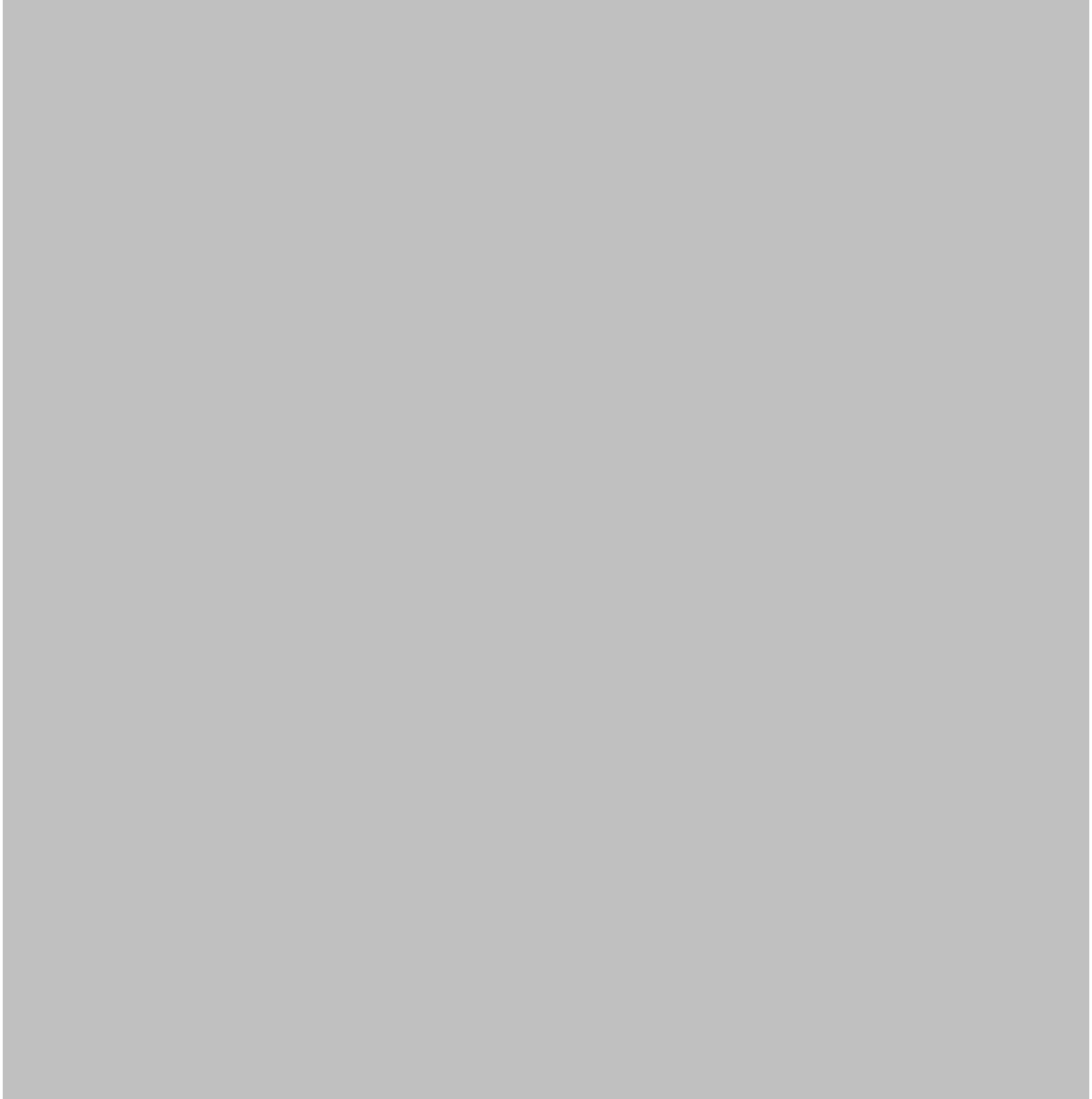


【写真23】ハッチ

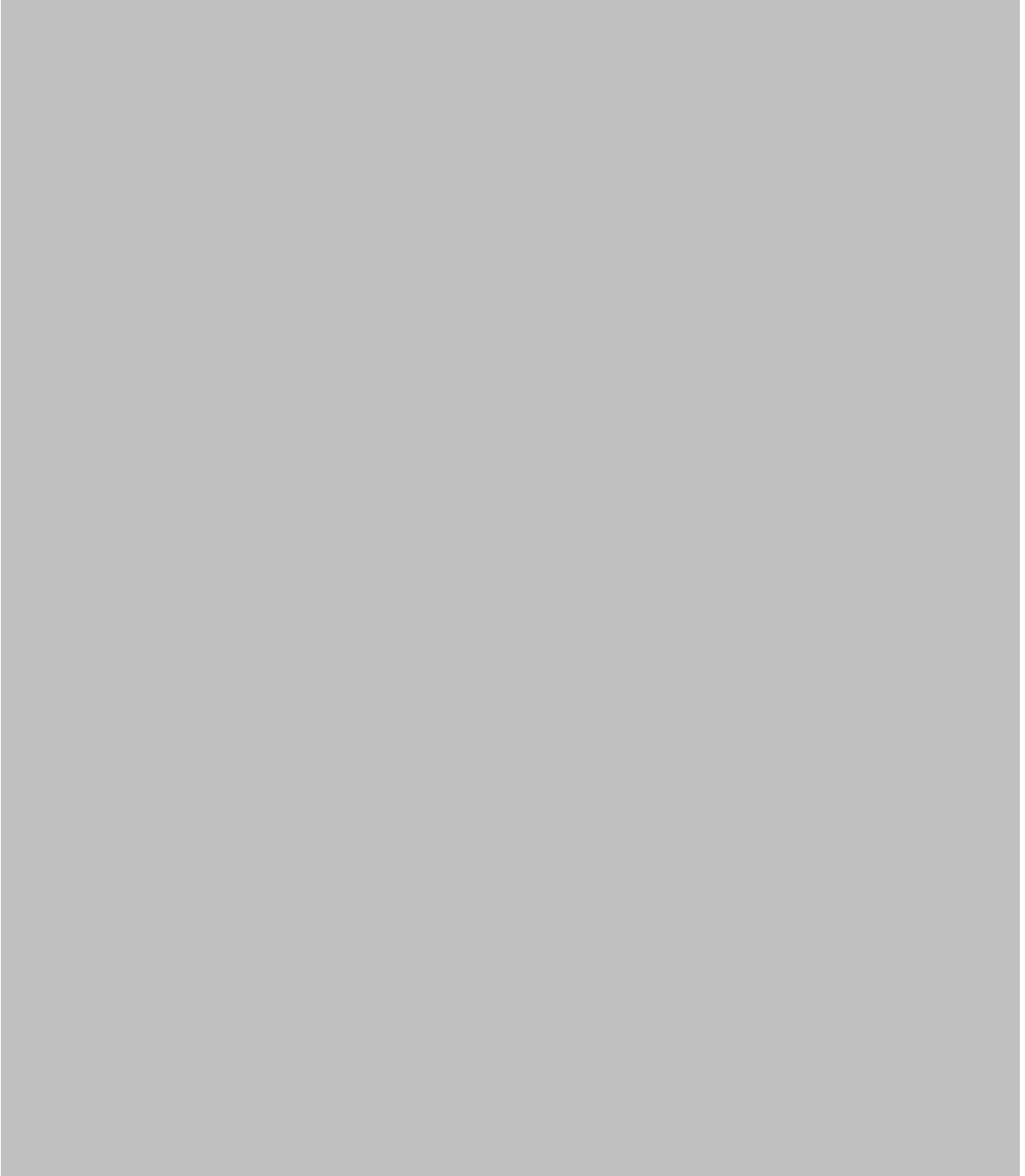
【写真24】ハッチ

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

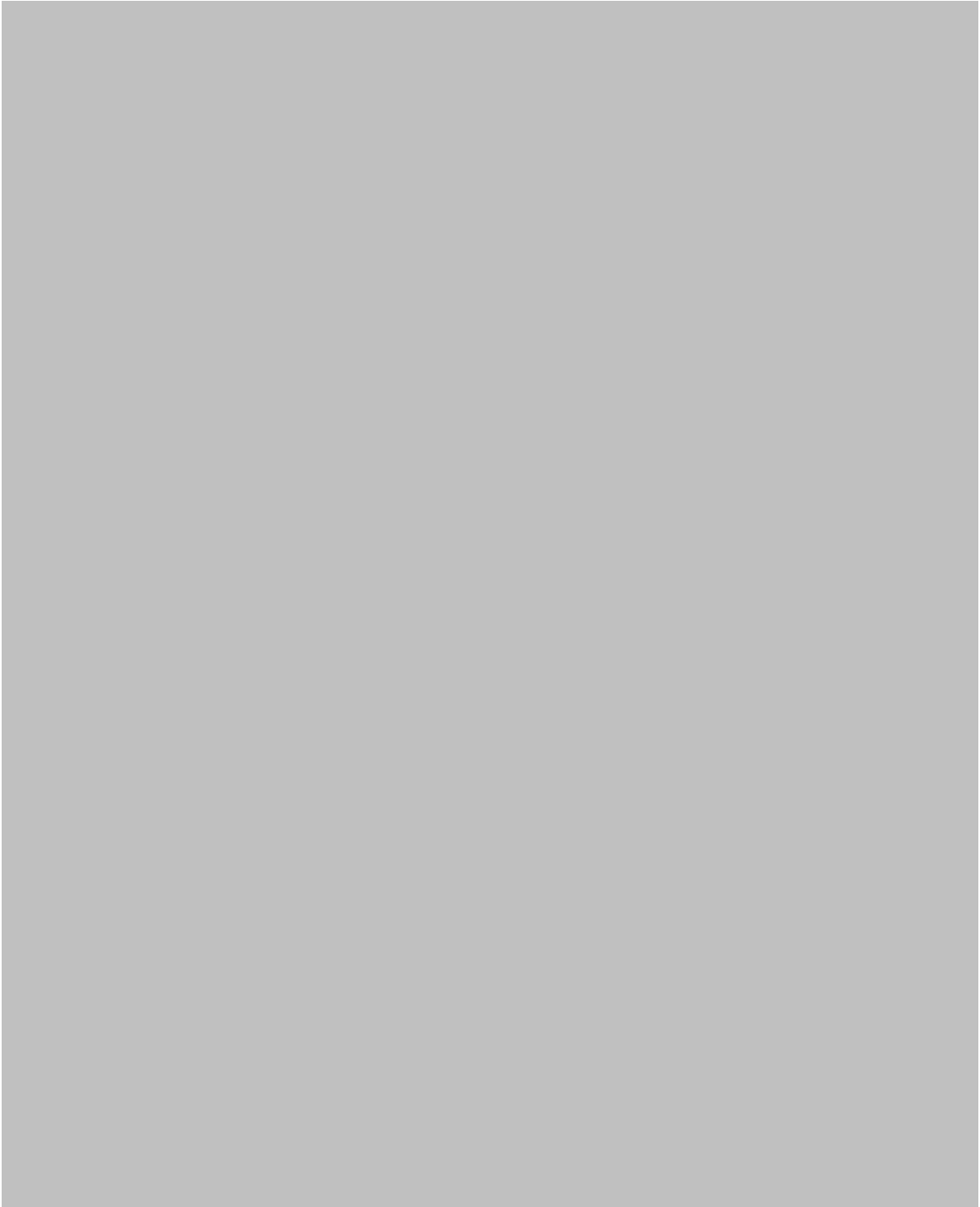
No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R018 排気ダクト			写真 1
2	R020 排気ダクト			写真 2
3	R023 排気ダクト			写真 3
4	R023 入気ダクト			写真 4
5	R023 セルクロージング			写真 5
6	R041 セルクロージング			写真 6
7	R041 入気ダクト			写真 7
8	R041 入排気ダクト			写真 8
9	R026 入気ダクト			写真 9-1, 9-2
10	R026 セルクロージング			写真 10
11	R006 セルクロージング			写真 11-1, 11-2
12	R006 入気ダクト			写真 12
13	R026 排気ダクト			写真 13-1, 13-2, 13-3
14	R016 セルクロージング			写真 14
15	R017 セルクロージング			写真 15
16	R018 セルクロージング			写真 16
17	R020 セルクロージング			写真 17
18	R015 入気ダクト			写真 18
19	R015 セルクロージング			写真 19
20	R114 セルクロージング			写真 20
21	R114 入気ダクト			写真 21
22	R109B セルクロージング			写真 22
23	R109B 入気ダクト			写真 23
24	R107A 入気ダクト			写真 24-1, 24-2
25	R107A セルクロージング			写真 25-1, 25-2
26	R016 入気ダクト			写真 26
27	R017 入気ダクト			写真 27
28	R020 入気ダクト			写真 28
29	R006 排気ダクト			写真 29-1, 29-2, 29-3
30	R018 入気ダクト			写真 30
31	R017 排気ダクト			写真 31
32	R016 排気ダクト			写真 32
33	R008 セルクロージング			写真 33
34	R008 入気ダクト			写真 34



分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場(MP)平面図

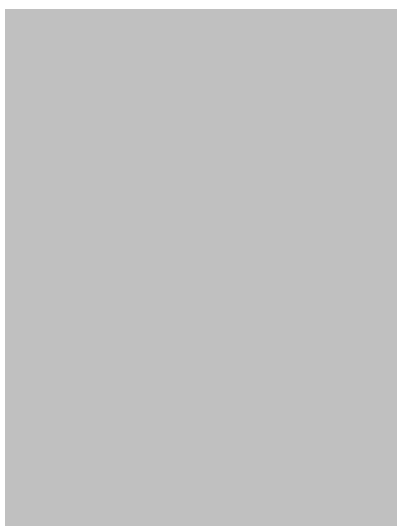


分離精製工場(MP)平面図



【写真1】R018排気ダクト

【写真2】R020排気ダクト



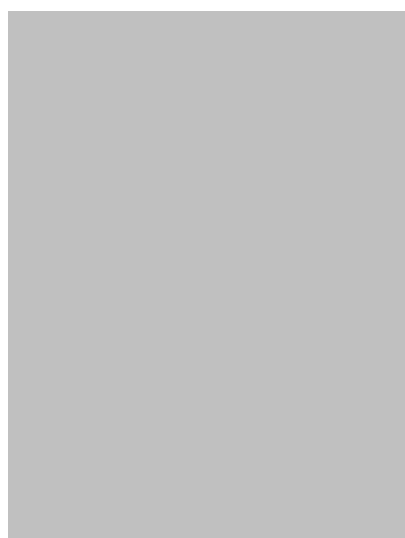
【写真3】R023排気ダクト



【写真4】R023入気ダクト



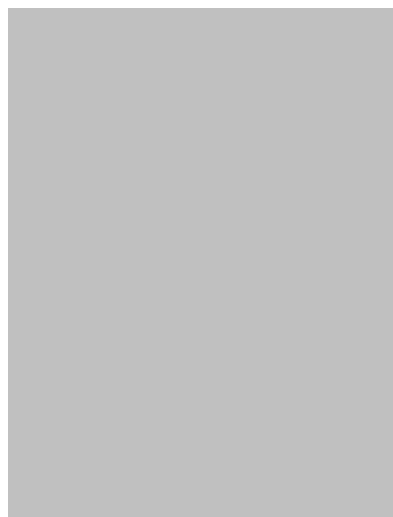
【写真5】 R023セルクロージング



【写真6】 R041セルクロージング



【写真7】 R041入気ダクト



【写真8】R041入排気ダクト



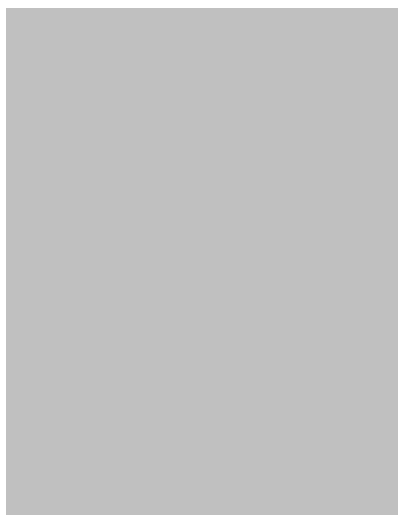
【写真9-1】R026入気ダクト

【写真9-2】R026入気ダクト



【写真10】R026セルクロージング

【写真11-1】R006セルクロージング



【写真11-2】R006セルクロージング



【写真12】R006入気ダクト

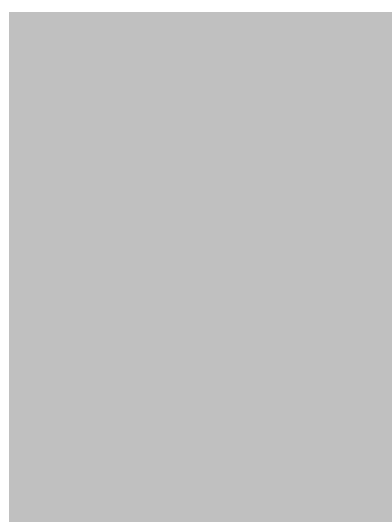


【写真13-1】R026排気ダクト

【写真13-2】R026排気ダクト



【写真13-3】R026排気ダクト



【写真14】R016セルクロージング

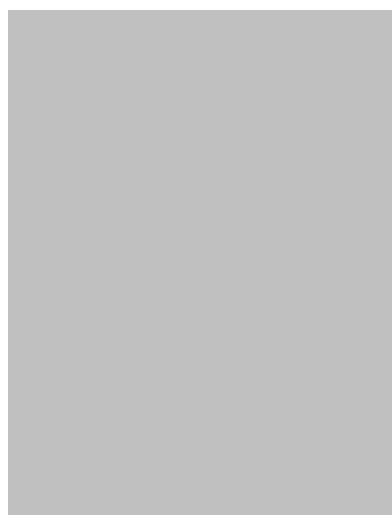


【写真15】R017セルクロージング

【写真16】R018セルクロージング



【写真17】R020セルクロージング



【写真18】R015入気ダクト



【写真19】R015セルクロージング

【写真20】R114セルクロージング



【写真21】R114入気ダクト

【写真22】R109Bセルクロージング



【写真23】R109B入気ダクト



【写真24-1】R107A入気ダクト



【写真24-2】R107A入気ダクト

【写真25-1】R107Aセルクロージング



【写真25-2】R107Aセルクロージング

【写真26】R016入気ダクト



【写真27】R017入気ダクト

【写真28】R020入気ダクト



【写真29-1】R006排気ダクト

【写真29-2】R006排気ダクト



【写真29-3】R006排気ダクト

【写真30】R018入気ダクト



【写真31】R017排気ダクト

【写真32】R016排気ダクト



【写真33】R008セルクロージング

【写真34】R008入気ダクト

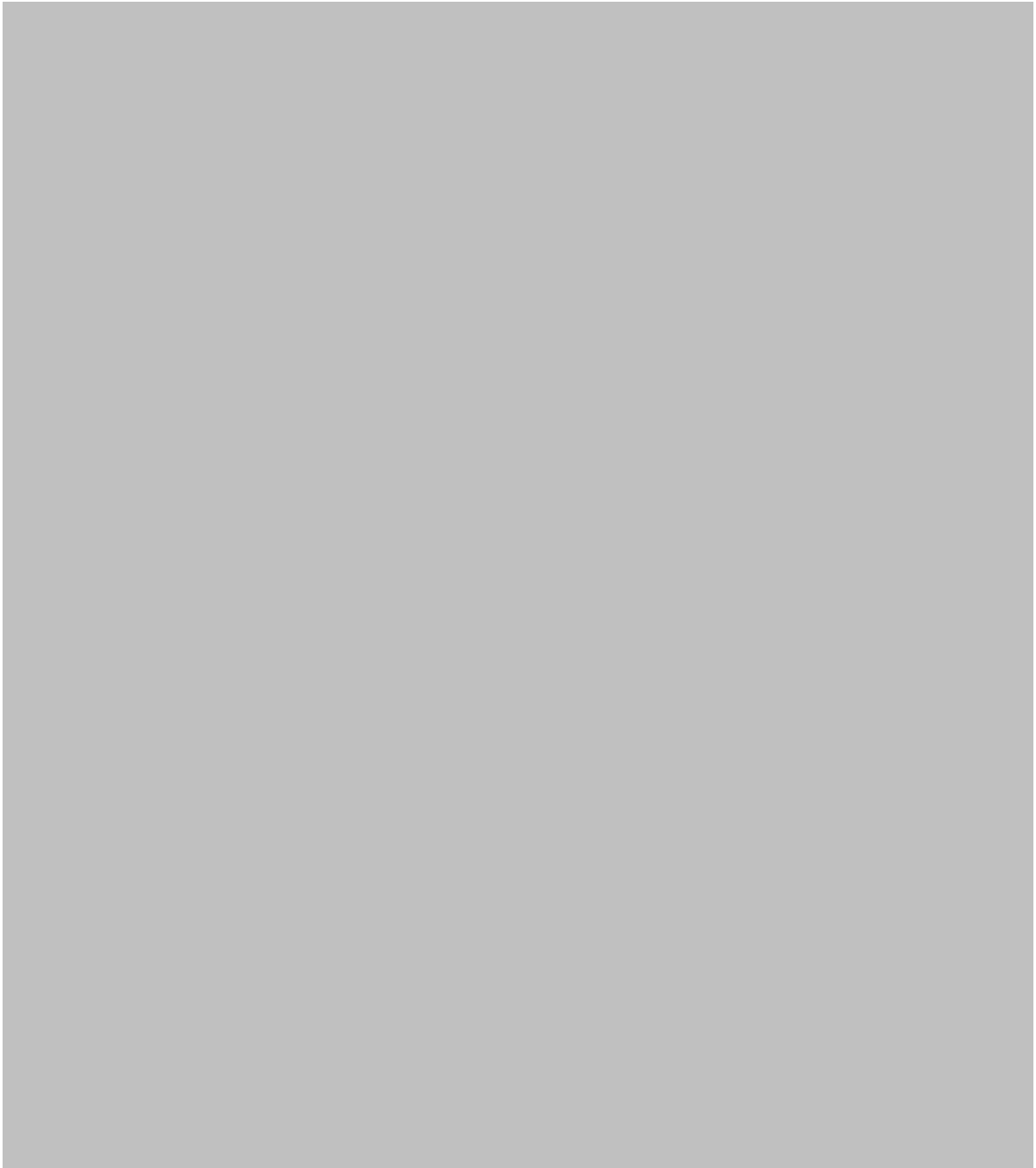
④ 評価対象機器内への流入ルート調査

No.	対象物	流入先の対象機器	備考
1	266X61※	267V10	写真 1
2	267X65	267V13	写真 2
3	266X62A	267V10	写真 3
4	266X62B	267V10	写真 4
5	266X64	266V13	写真 5
6	SB No. 13	276V20	写真 6

※ 266X61 が浸水した場合，266V40 及び 266V41 に流入し，更に X62A を經由し，267V10 に流入する可能性を考慮。



分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場(MP)平面図



分離精製工場(MP)平面図

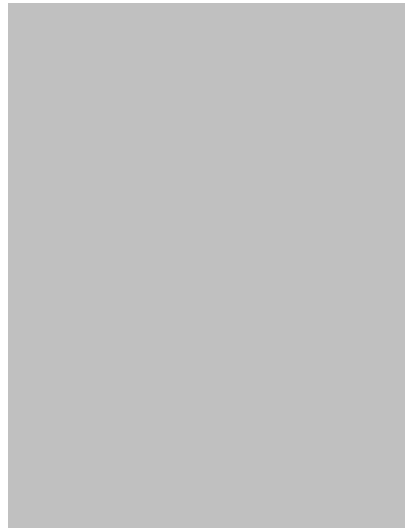


【写真1】266X61

【写真2】267X65



【写真3】266X62A



【写真4】266X62B



【写真5】266X64

【写真6】SB No.13

分析所(CB)

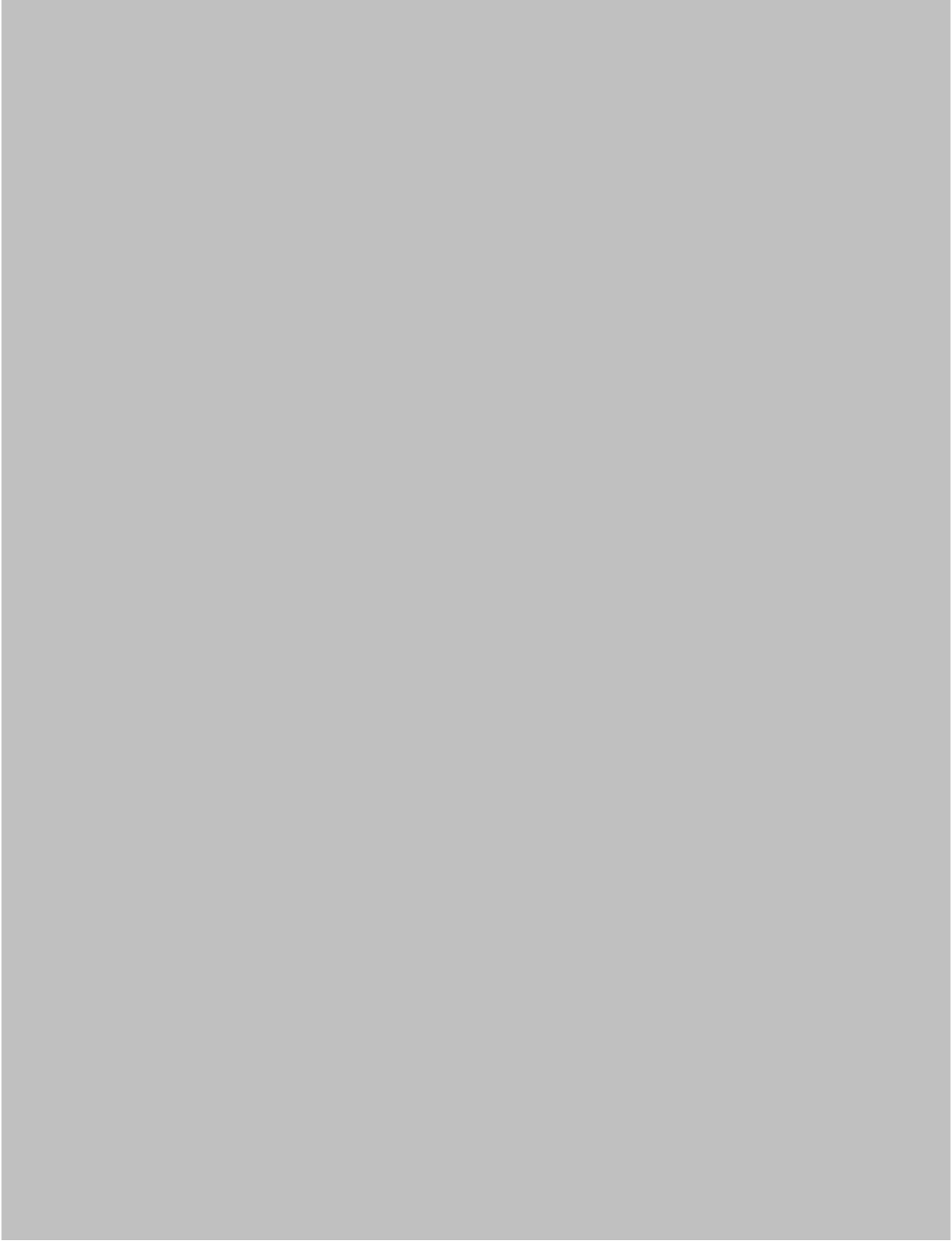
① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	換気口	—		—
2	窓部 (W202)	W202 事務室		写真 1~5
3	窓部 (W003)	W003 階段		写真 6~8
4	窓部 (W206)	W206 事務室		写真 9~18
5	窓部 (G010)	G010 通路室		写真 19
6	窓部 (G221)	G221 廊下		写真 20~24
7	窓部 (G218)	G218 保健・物理室		写真 25, 26
8	窓部 (W211)	W211 更衣室		写真 27
9	窓部 (W211)	W211 更衣室		写真 28, 29
10	換気口	—		—
11	窓部 (W102)	W102 守衛室		写真 30
12	窓部 (W003)	W003 階段		写真 31
13	扉 (W003-保全区域)	W003 階段		写真 32
14	窓部 (W003)	W003 階段		写真 33
15	扉 (G010-保全区域)	G010 通路室		写真 34
16	扉 (G105-保全区域)	G105 高放射性分析室		写真 35
17	シャッター (W005-保全区域)	W005 ドライエリア		写真 36
18	シャッター (G110-保全区域)	G110 エアロック		写真 37
19	扉 (W003-G123)	W003 階段 G123 特殊分析室		写真 38
20	扉 (W211-G216)	W211 更衣室 G216 廊下		写真 39~41
21	扉 (W211-G211)	W211 更衣室 G211 ゲートモニタ室		写真 42
22	扉 (G211-G216)	G211 ゲートモニタ室 G216 廊下		写真 43
23	扉 (W004-A020)	W004 ユーティリティ室 A020 階段		写真 44
24	扉 (W007-A023)	W007 ユーティリティ分配室 A023 排風機及びフィルタ室		写真 45
25	扉 (W007-G010)	W007 ユーティリティ分配室 G010 通路室		写真 46
26	扉 (W015-G012)	W015 工作室 G012 廊下		写真 47

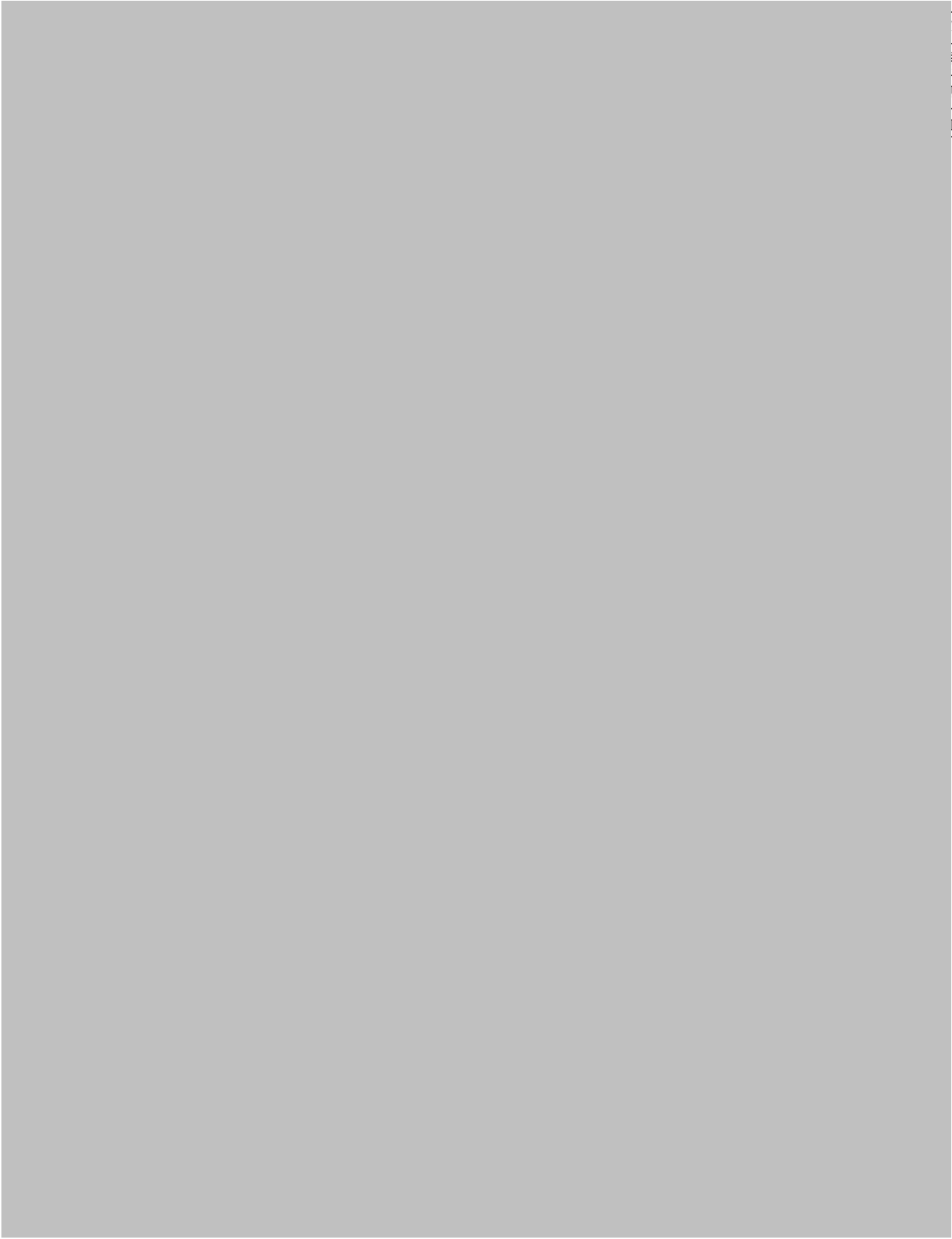
① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	換気口				写真 1
(2)	窓部 (W202)				写真 2～6
(3)	窓部 (W003)				写真 7～9
(4)	窓部 (W206)				写真 10～19
(5)	窓部 (G010)				写真 20
(6)	窓部 (G221)				写真 21～25
(7)	窓部 (G218)				写真 26, 27
(8)	窓部 (W211)				写真 28
(9)	窓部 (W211)				写真 29, 30
(10)	換気口				写真 31
(11)	閉止板 (W102)				写真 32
(12)	閉止板 (W003)				写真 33
(13)	浸水防止扉 (W003)				写真 34
(14)	閉止板 (W003)				写真 35
(15)	浸水防止扉 (G010)				写真 36
(16)	浸水防止扉 (G105)				写真 37
(17)	ハッチ (W005)				写真 38
(18)	浸水防止扉 (G110)				写真 39
(19)	T3 トレンチ				写真 40
(20)	T4 トレンチ				写真 41

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.8 m (近傍の分離精製工場 (MP) の値)



分析所 (CB) 地下1階平面図



(最大浸水深とエレベーションから扉等が主な流入ルートと推定)

分析所 (CB) 1階平面図



分析所 (CB) 2階平面図



【写真1】窓部(W202)

【写真2】窓部(W202)



【写真3】窓部(W202)

【写真4】窓部(W202)



【写真5】窓部(W202)

【写真6】窓部(W003)



【写真7】窓部(W003)

【写真8】窓部(W003)



【写真9】窓部(W206)

【写真10】窓部(W206)



【写真11】窓部(W206)

【写真12】窓部(W206)



【写真13】窓部(W206)

【写真14】窓部(W206)



【写真15】窓部(W206)

【写真16】窓部(W206)



【写真17】窓部(W206)

【写真18】窓部(W206)



【写真19】窓部(G010)

【写真20】窓部(G221)



【写真21】窓部(G221)

【写真22】窓部(G221)



【写真23】窓部(G221)

【写真24】窓部(G221)



【写真25】窓部(G218)

【写真26】窓部(G218)



【写真27】窓部(W211)

【写真28】窓部(W211)



【写真29】窓部(W211)

【写真30】窓部(W102)



【写真31】窓部(W003)

【写真32】扉(W003-保全区域)




【写真33】窓部(W003)

【写真34】扉(G010-保全区域)



【写真35】扉(G105-保全区域)

【写真36】シャッター(W005-保全区域)



【写真37】シャッター(G110-保全区域)

【写真38】扉(W003-G123)



【写真39】扉(W211-G216)

【写真40】扉(W211-G216)



【写真41】扉(W211-G216)

【写真42】扉(W211-G211)



【写真43】扉 (G211-G216)

【写真44】扉 (W004-A020)



【写真45】扉 (W007-A023)

【写真46】扉 (W007-G010)



【写真47】扉 (W015-G012)



【写真1】換気口

【写真2】窓部(W202)



【写真3】窓部(W202)

【写真4】窓部(W202)



【写真5】窓部(W202)

【写真6】窓部(W202)



【写真7】窓部(W003)

【写真8】窓部(W003)



【写真9】窓部(W003)

【写真10】窓部(W206)



【写真11】窓部(W206)

【写真12】窓部(W206)



【写真13】(W206)

【写真14】(W206)



【写真15】窓部(W206)

【写真16】窓部(W206)



【写真17】窓部(W206)

【写真18】窓部(W206)



【写真19】窓部(W206)

【写真20】窓部(G010)



【写真21】窓部(G221)

【写真22】窓部(G221)



【写真23】窓部(G221)

【写真24】窓部(G221)



【写真25】窓部(G221)

【写真26】窓部(G218)




【写真27】窓部(G218)

【写真28】窓部(W211)



【写真29】窓部(W211)

【写真30】窓部(W211)



【写真31】換気口

【写真32】閉止板(W102)



【写真33】閉止板(W003)

【写真34】浸水防止扉(W003)



【写真35】閉止板(W003)

【写真36】浸水防止扉(G010)



【写真37】浸水防止扉(G105)

【写真38】ハッチ(W005)



【写真39】浸水防止扉(G110)

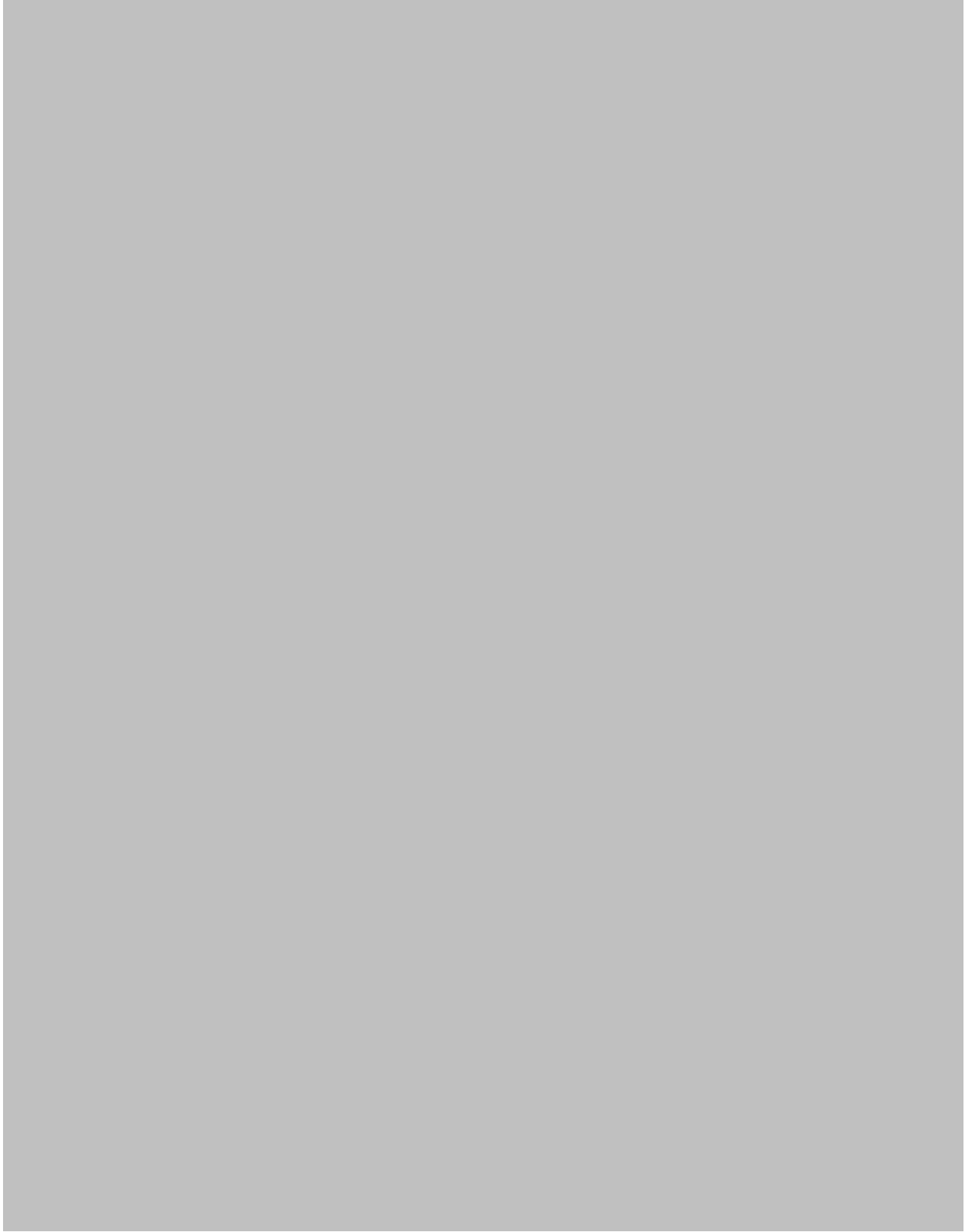
【写真40】T3トレンチ



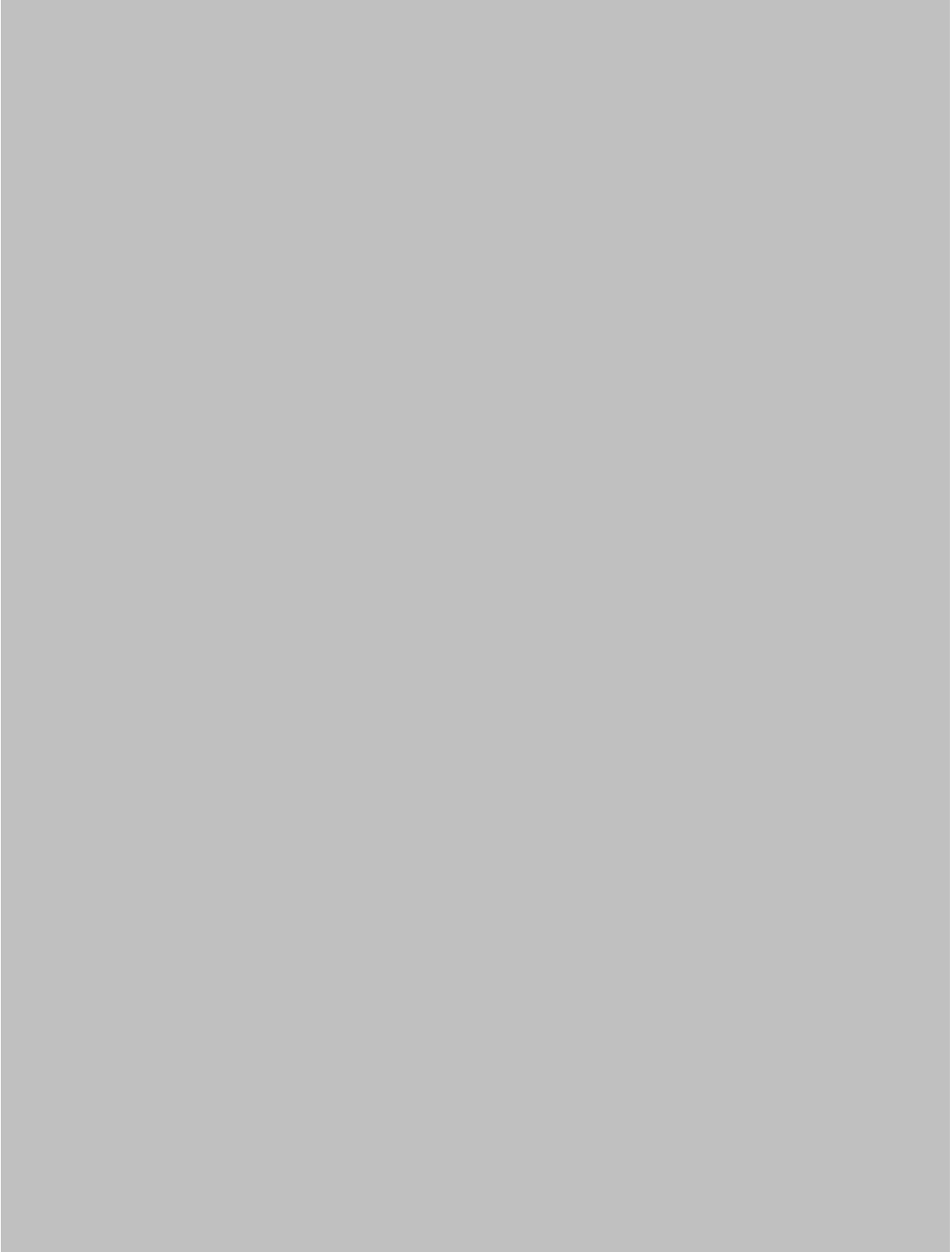
【写真41】T4トレンチ

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	階段 W003 (2F→B1F)	—		写真 1
2	配管通路室 W001 (2F→1F)			写真 2
3	階段 G010 (2F→1F)	—		写真 3
4	エレベータ G011 (2F→1F)			写真 4
5	配管通路室 W032 (2F→1F)			写真 5
6	階段 W003 (1F→B1F)	—		写真 6
7	配管通路室 W001 (1F→B1F)			写真 7
8	階段 (1F→B1F)	—		写真 8
9	配管通路室 W032 (1F→B1F)			写真 9
10	階段 G010 (1F→B1F)	—		写真 10
11	エレベータ G011 (1F→B1F)			写真 11



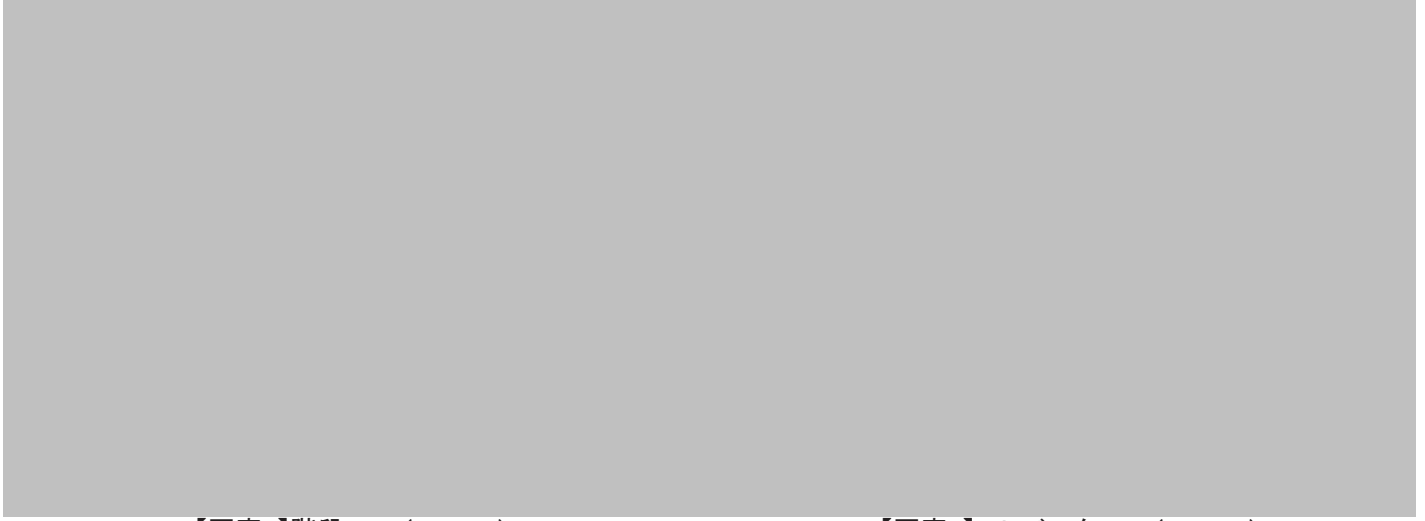
分析所 (CB) 1階平面図





【写真1】階段W003(2F→B1F)

【写真2】配管通路室W001(2F→1F)



【写真3】階段G010(2F→1F)

【写真4】エレベータG011(2F→1F)



【写真5】配管通路室W032(2F→1F)

【写真6】階段W003(1F→B1F)



【写真7】配管通路室W001(1F→B1F)

【写真8】階段(1F→B1F)



【写真9】配管通路室W032(1F→B1F)

【写真10】階段G010(1F→B1F)



【写真11】エレベータG011(1F→B1F)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R025 セル入気口			写真 1
2	R025 セル排気ダクト			写真 2
3	R027 セル入気口			写真 3
4	R027 セル排気ダクト			写真 4
5	R026 セル入気口			写真 5
6	R026 セル排気ダクト			写真 6

分析所 (CB) 地下1階平面図 【入気口, 排気ダクト】



【写真1】R025セル入気口

【写真2】R025セル排気ダクト



【写真3】R027セル入気口

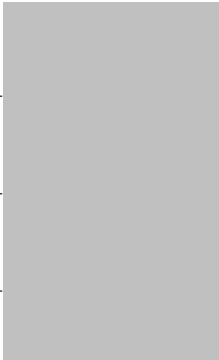
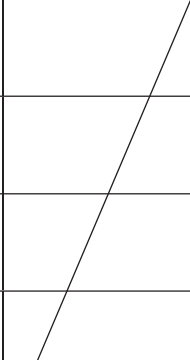
【写真4】R027セル排気ダクト



【写真5】R026セル入気口

【写真6】R026セル排気ダクト

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セルクロージング、フィルタ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	セルクロージング (R025)			写真 1 写真 2
2	セルクロージング (R027)			写真 3
3	セルクロージング (R026)			写真 4 写真 5
4	バルジ			写真 6
5	セル換気系フィルタ	—		写真 7



分析所 (CB) 地下1階平面図 【セルタロージング, ファイルタ類】



【写真1】セルクロージング (R025)

【写真2】セルクロージング (R025)



【写真3】セルクロージング (R027)

【写真4】セルクロージング (R026)



【写真5】セルクロージング (R026)

【写真6】バルジ



【写真7】セル換気系フィルタ

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査 (分析セル・試験セル)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考	
1	分析セル (MS 単体)	[Redacted]	—	写真 1	
2	分析セル (トング単体)		—	写真 2	
3	分析セル (入気口)		—	写真 3	
4	G104 分析セル (MS 全体)		[Redacted]	[Redacted]	写真 4
5	G104 分析セル (トング全体)				写真 5
6	G104 分析セル (入気口)				写真 3
7	G104 分配セル (単体)				写真 6
8	G104 分配セル (入気口)				写真 3
9	G105 分析セル (MS 全体)				写真 7
10	G105 分析セル (トング全体)				写真 8
11	G105 分析セル (入気口)				写真 3
12	G107 分析セル (全体)				写真 9
13	G107 分析セル (入気口)				写真 3
14	G108 分析セル (全体)				写真 10
15	G108 分析セル (入気口)				写真 3
16	G108 分配セル (単体)				写真 11
17	G108 分配セル (入気口)				写真 3
18	R145 試験セル (MS 単体)				写真 12
19	R145 試験セル (MS 全体)				写真 13
20	R145A 試験セル (入気口)				写真 14
21	R145B 試験セル (入気口)				写真 15
22	R145 試験セル (セルポート)				写真 16

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査 (分析セル・試験セル)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
23	R145A 試験セル (プラグ扉)	[Redacted]	[Redacted]	写真 17
24	R145B 試験セル (プラグ扉)			写真 18
25	R145A 試験セル (ハッチ)			写真 19
26	R145B 試験セル (ハッチ)			写真 20

分析所 (CB) 1 階平面図



分析所 (CB) 1 階平面図 【分析セル・試験セル】



分析所 (CB) 2階平面図 【分析セル・試験セル】



【写真1】分析セル(MS単体)

【写真2】分析セル(トンゲ単体)



【写真3】分析セル(入気口)

【写真4】G104分析セル(MS全体)



【写真5】G104分析セル(トンゲ全体)

【写真6】G104分配セル



【写真7】G105分析セル(MS全体)

【写真8】G105分析セル(トンブ全体)



【写真9】G107分析セル(全体)

【写真10】G108分析セル(全体)



【写真11】G108分配セル

【写真12】R145試験セル(MS単体)



【写真13】R145試験セル(MS全体)

【写真14】R145A試験セル(入気口)



【写真15】R145B試験セル(入気口)

【写真16】R145試験セル(セルポート)



【写真17】R145A試験セル(プラグ扉)

【写真18】R145B試験セル(プラグ扉)



【写真19】R145A試験セル(ハッチ)

【写真20】R145B試験セル(ハッチ)

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査 (分析グローブボックス)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	グローブボックス (単体)			写真 1
2	グローブボックス (入気口)			写真 2
3	G104 グローブボックス No. 1, 2 (全体)			写真 3
4	G104 グローブボックス No. 1, 2 (入気口)			写真 2
5	G105 グローブボックス No. 1~4, H-3 (全体)			写真 4
6	G105 グローブボックス No. 1~4, H-3 (入気口)			写真 2
7	G107 グローブボックス No. 1~3 (全体)			写真 5
8	G107 グローブボックス No. 1~3 (入気口)			写真 2
9	G108 グローブボックス No. 1~3 (全体)			写真 6
10	G108 グローブボックス No. 1~3 (入気口)			写真 2
11	G115 グローブボックス I 系 (全体)			写真 7
12	G115 グローブボックス I 系 (入気口)			写真 2
13	G115 グローブボックス II 系 (全体)			写真 8
14	G115 グローブボックス II 系 (入気口)			写真 2
15	G116 グローブボックス I 系			写真 9
16	G116 グローブボックス I 系 (入気口)			写真 2
17	G116 グローブボックス II 系 (全体)			写真 10
18	G116 グローブボックス II 系 (入気口)			写真 2
19	G116 分配ボックス			写真 11
20	G116 分配ボックス (入気口)			写真 2
21	G116 グローブボックス III 系 (全体)			写真 12
22	G116 グローブボックス III 系 (入気口)			写真 2

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査 (分析グローブボックス)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
23	G123 グローブボックス No. 1~4 (全体)			写真 13
24	G123 グローブボックス No. 1~4 (入気口)			写真 2
25	G124 グローブボックス No. 1~4 (全体)			写真 14
26	G124 グローブボックス No. 1~4 (入気口)			写真 2
27	G124 グローブボックス No. 5~7 (全体)			写真 15
28	G124 グローブボックス No. 5~7 (入気口)			写真 2
29	G125 グローブボックス No. 1, 2 (全体)			写真 16
30	G125 グローブボックス No. 1, 2 (入気口)			写真 2
31	G144 グローブボックス U 型 (単体)			写真 17
32	G144 グローブボックス U 型 (入気口)			写真 18
33	G144 グローブボックス U 型 (ポート)			写真 19
34	G144 グローブボックス K 型 (単体)			写真 20
35	G144 グローブボックス K 型 (入気口)			写真 21



分析所 (CB) 1階平面図 【グローバルボックス】



【写真1】グローブボックス(単体)

【写真2】グローブボックス(入気口)



【写真3】G104グローブボックスNo.1,2(全体)

【写真4】G105グローブボックスNo.1～4, H-3(全体)



【写真5】G107グローブボックスNo.1～3(全体)

【写真6】G108グローブボックスNo.1～3(全体)



【写真7】G115グローブボックスⅠ系(全体)

【写真8】G115グローブボックスⅡ系(全体)



【写真9】G116グローブボックスⅠ系

【写真10】G116グローブボックスⅡ系(全体)



【写真11】G116分配ボックス

【写真12】G116グローブボックスⅢ系(全体)



【写真13】G123グローブボックスNo.1～4(全体)

【写真14】G124グローブボックスNo.1～4(全体)



【写真15】G124グローブボックスNo.5～7(全体)

【写真16】G125グローブボックスNo.1,2(全体)



【写真17】G144グローブボックスU型(単体)

【写真18】G144グローブボックスU型(入気口)



【写真19】G144グローブボックスU型(ポート)

【写真20】G144グローブボックスK型(単体)



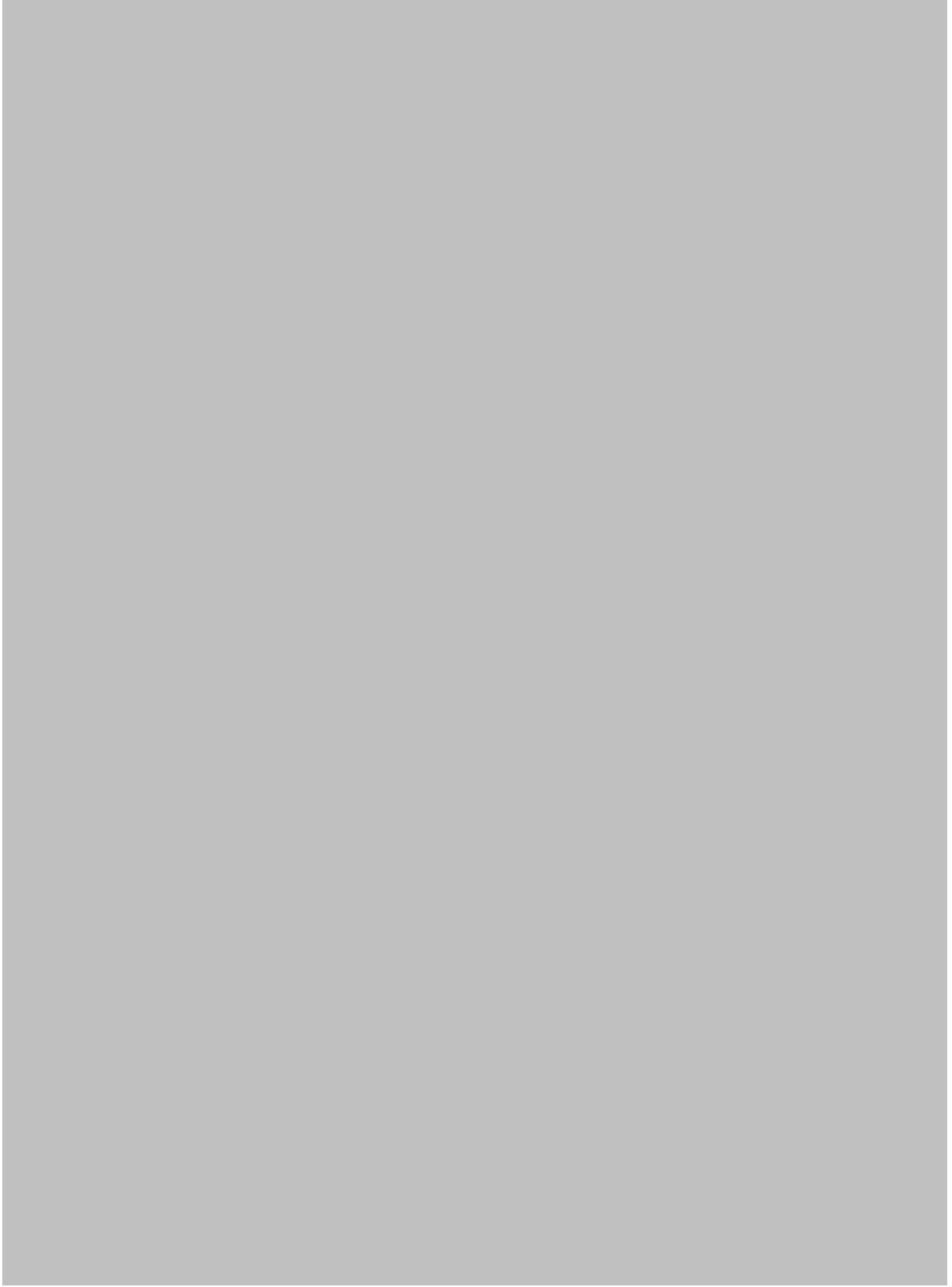
【写真21】G144グローブボックスK型(入気口)

④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（ヒュームフード，流し）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	ヒュームフード (単体)			写真 1
2	流し台 (単体)			写真 2
3	手洗い場 (単体)			写真 3
4	G104 ヒュームフード (全体)			写真 4
5	G104 流し台			写真 2
6	G105 ヒュームフード (全体)			写真 5
7	G105 流し台			写真 2
8	G105 手洗い場			写真 3
9	G107 ヒュームフード (全体)			写真 6
10	G107 流し台			写真 2
11	G107 手洗い場			写真 3
12	G108 ヒュームフード (全体)			写真 7
13	G108 流し台			写真 2
14	G115 ヒュームフード (全体)			写真 8
15	G115 流し台			写真 2
16	G115 手洗い場			写真 3
17	G116 流し台			写真 2
18	G116 手洗い場			写真 3
19	G117 ヒュームフード (全体)			写真 9
20	G117 流し台			写真 2
21	G119 手洗い場			写真 3
22	G121 ヒュームフード (全体)			写真 10

④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（ヒュームフード，流し）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
23	G121 流し台			写真 2
24	G122 手洗い場			写真 3
25	G123 ヒュームフード (全体)			写真 11
26	G123 流し台			写真 2
27	G124 ヒュームフード (全体)			写真 12
28	G124 流し台			写真 2
29	A112 手洗い場			写真 3
30	A114 ヒュームフード			写真 1
31	G142 ヒュームフード (全体)			写真 13
32	G142 流し台			写真 2
33	G144 ヒュームフード (全体)			写真 14
34	G144 流し台			写真 2
35	G223 流し			写真 15
36	G222 流し①			写真 16
37	G222 流し②			写真 17
38	G218 流し			写真 18



分析所 (CB) 1階平面図 【ヒュームフード, 流し】



分析所 (CB) 2階平面図 【ヒュームフード, 流し】



【写真1】ヒュームフード(単体)

【写真2】流し台(単体)



【写真3】手洗い場(単体)

【写真4】G104ヒュームフード(全体)



【写真5】G105ヒュームフード(全体)

【写真6】G107ヒュームフード(全体)



【写真7】G108ヒュームフード(全体)

【写真8】G115ヒュームフード(全体)



【写真9】G117ヒュームフード(全体)

【写真10】G121ヒュームフード(全体)



【写真11】G123ヒュームフード(全体)

【写真12】G124ヒュームフード(全体)



【写真13】G142ヒュームフード(全体)

【写真14】G144ヒュームフード(全体)



【写真15】G223流し

【写真16】G222流し①



【写真17】G222流し②

【写真18】G218流し

④-4 評価対象機器内への流入ルート調査 (フロアドレン)

No.	対象物 (フロアドレン)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	G218	108V30, 31	10 (108V30) 20 (108V31)
2	G219		
3	G220		
4	G222		
5	G223		
6	G104		
7	G105		
8	G107		
9	G108		
10	G109		
11	G113		
12	G115		
13	G116		
14	G117		
15	G118		
16	G119		
17	G120		
18	G121		
19	G122		
20	G123		
21	G124		
22	G125		
23	G127		
24	G128		
25	G129		
26	A111		
27	A112		
28	A114		

④-4 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン）

No.	対象物 (フロアドレン)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
29	G142	108V30, 31	10 (108V30) 20 (108V31)
30	G144		
31	A146		



廃棄物処理場 (AAF)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	窓部 (G190)	便所 (1階 G190)		写真 1
2	窓部 (G106)	階段 (1階 G106)		写真 2
3	窓部 (G101)	廃棄物処理場制御室 (1階 G101)		写真 3～10
4	シャッター (AS-1-1)	エアロック (1階 G105)		写真 11
5	境界扉：A102-保全区域 (AD-1-12)	排気フィルタ室 (1階 A102)		写真 12
6	窓部 (G290)	廊下 (2階 G290)		写真 13～17
7	境界扉：A191-保全区域 (AD-1-11)	保守区域 (1階 A191)		写真 18
8	境界扉：A191-保全区域 (AD-1-20)	保守区域 (1階 A191)		写真 19
9	窓部 (A241)	予備室 (2階 A241)		写真 20
10	入気口 (A241)	予備室 (2階 A241)		写真 21
11	窓部 (A142)	低放射性固体廃棄物 カートン保管室 (1階 A142)		写真 22～24
12	窓部 (A142)	低放射性固体廃棄物 カートン保管室 (2階 A142)		写真 25, 27, 28
13	入気口 (A142)	低放射性固体廃棄物 カートン保管室 (2階 A142)		写真 26
14	シャッター (AS-1-2)	エアロック (1階 A140)		写真 29
15	境界扉：A140-保全区域 (AD-1-10)	エアロック (1階 A140)		写真 30
16	窓部 (A143)	低放射性固体廃棄物 受入処理室 (1階 A143)		写真 31
17	境界扉：A143-保全区域 (AD-1-6)	低放射性固体廃棄物 受入処理室 (1階 A143)		写真 32
18	窓部 (A143)	低放射性固体廃棄物 受入処理室 (1階 A143)		写真 33, 34
19	扉：W242-保全区域 (W242)	予備室 (2階 W242)		写真 35
20	窓部 (W242)	予備室 (2階 W242)		写真 36～39
21	窓部 (AAF-IF, ST 間連絡通路)	廊下 (2階 G205)		写真 40～43
22	窓部 (AAF-CB 間連絡通路)	廊下 (2階)		写真 44, 45

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

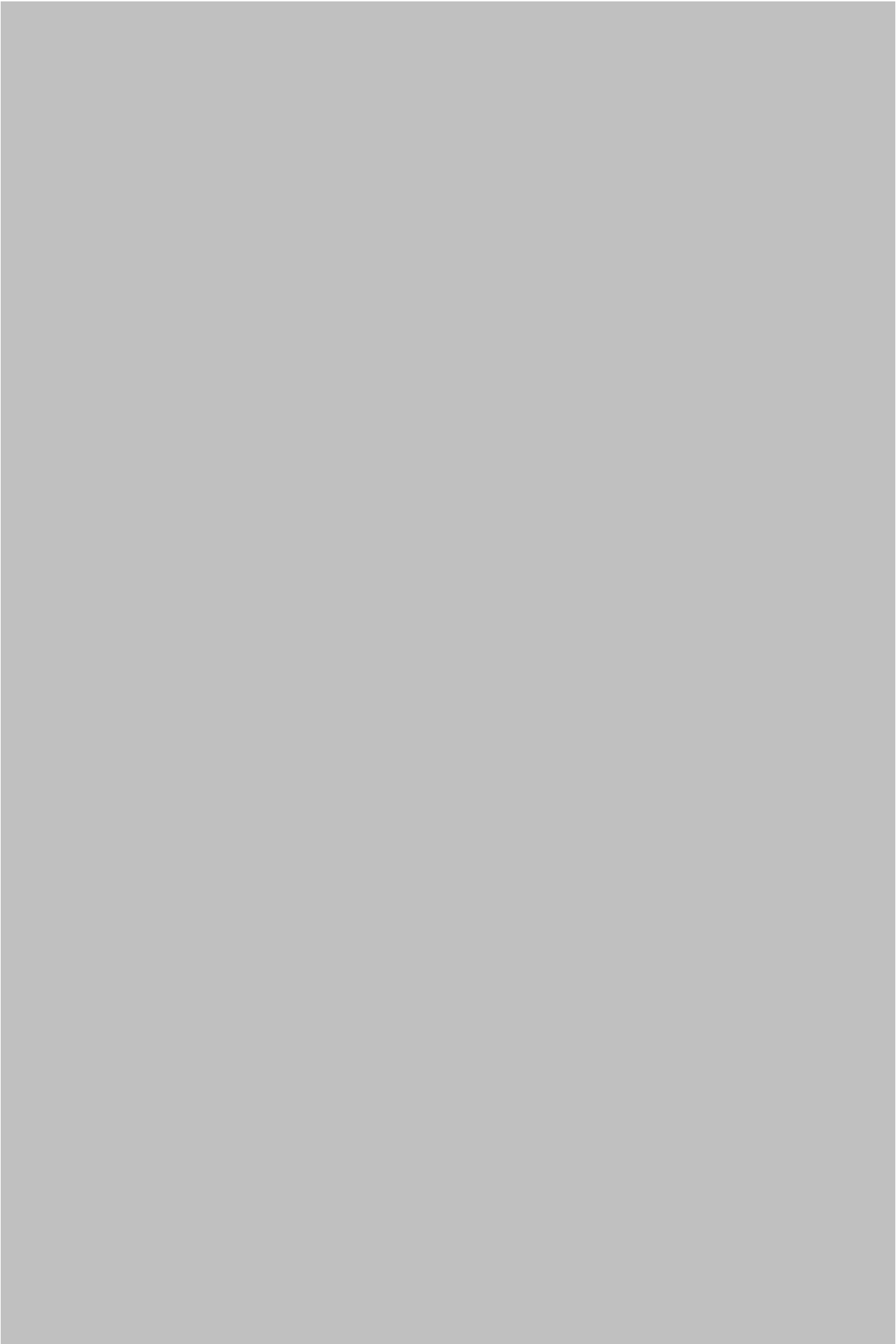
No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	窓部 (G190)				写真 1
(2)	窓部 (G106)				写真 2
(3)	窓部 (G101)				写真 3～10
(4)	シャッター (AS-1-1)				写真 11
(5)	扉 (片開き) (AD-1-12)				写真 12
(6)	窓部 (G290)				写真 13～17
(7)	扉 (片開き) (AD-1-11)				写真 18
(8)	扉 (両開き) (AD-1-20)				写真 19
(9)	窓部 (A241)				写真 20
(10)	入気口 (A241)				写真 21
(11)	窓部 (1 階 A142)				写真 22～24
(12)	窓部 (2 階 A142)				写真 25, 27, 28
(13)	入気口 (2 階 A142)				写真 26
(14)	シャッター (AS-1-2)				写真 29
(15)	扉 (片開き) (AD-1-10)				写真 30
(16)	窓部 (A143)				写真 31
(17)	扉 (片開き) (AD-1-6)				写真 32
(18)	窓部 (A143)				写真 33, 34
(19)	扉 (片開き) (W242)				写真 35
(20)	窓部 (W242)				写真 36～39
(21)	窓部 (連絡通路) (W242 側, A142 側)				写真 40, 41
(22)	窓部 (連絡通路) (AAF 側, 再 UC 側)				写真 42

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.5 m



(最大浸水深とエレベーション
から1階の窓、扉、シャッターが
主な流入ルートと推定)

廃棄物処理場 (AAF) 1階平面図



廃棄物処理場（AAF）2階平面図

廢棄物處理場 (AAF) 中3階平面図



【写真1】 窓部(G190)

【写真2】 窓部(G106)



【写真3】 窓部(G101)

【写真4】 窓部(G101)



【写真5】 窓部(G101)

【写真6】 窓部(G101)

【屋内側1/8】



【写真7】 窓部(G101)

【写真8】 窓部(G101)



【写真9】 窓部(G101)

【写真10】 窓部(G101)



【写真11】 シャッター(AS-1-1)

【写真12】 境界扉:A102-保全区域
(AD-1-12)

【屋内側2/8】



【写真13】 窓部(G290)

【写真14】 窓部(G290)



【写真15】 窓部(G290)

【写真16】 窓部(G290)



【写真17】 窓部(G290)

【写真18】 境界扉:A191-保全区域
(AD-1-11)

【屋内側3/8】



【写真19】境界扉:A191—保全区域
(AD-1-20)

【写真20】窓部(A241)



【写真21】入気口(A241)

【写真22】窓部(A142)



【写真23】窓部(A142)

【写真24】窓部(A142)

【屋内側4/8】



【写真25】 窓部(A142)

【写真26】 入気口(A142)



【写真27】 窓部(A142)

【写真28】 窓部(A142)



【写真29】 シャッター(AS-1-2)

【写真30】 境界扉:A140-保全区域
(AD-1-10)

【屋内側5/8】



【写真31】 窓部(A143)

【写真32】 境界扉:A143-保全区域
(AD-1-6)



【写真33】 窓部(A143)

【写真34】 窓部(A143)



【写真35】 扉:W242-保全区域
(W242)

【写真36】 窓部(W242)

【屋内側6/8】



【写真37】 窓部(W242)

【写真38】 窓部(W242)



【写真39】 窓部(W242)

【写真40】 窓部(AAF-IF,ST間
連絡通路)



【写真41】 窓部(AAF-IF,ST間
連絡通路)

【写真42】 窓部(AAF-IF,ST間
連絡通路)

【屋内側7/8】



【写真43】窓部(AAF-IF,ST間
連絡通路)

【写真44】窓部(AAF-CB間
連絡通路)



【写真45】窓部(AAF-CB間
連絡通路)



【写真1】 窓部(G190)

【写真2】 窓部(G106)



【写真3】 窓部(G101)

【写真4】 窓部(G101)



【写真5】 窓部(G101)

【写真6】 窓部(G101)

【屋外側1/7】



【写真7】 窓部(G101)

【写真8】 窓部(G101)



【写真9】 窓部(G101)

【写真10】 窓部(G101)



【写真11】 シャッター(AS-1-1)

【写真12】 扉(片開き)(AD-1-12)

【屋外側2/7】



【写真13】 窓部(G290)

【写真14】 窓部(G290)



【写真15】 窓部(G290)

【写真16】 窓部(G290)



【写真17】 窓部(G290)

【写真18】 扉(片開き)(AD-1-11)

【屋外側3/7】



【写真19】 扉(両開き)(AD-1-20)

【写真20】 窓部(A241)



【写真21】 入気口(A241)

【写真22】 窓部(1階A142)



【写真23】 窓部(1階A142)

【写真24】 窓部(1階A142)

【屋外側4/7】



【写真25】 窓部(2階A142)

【写真26】 入気口(2階A142)



【写真27】 窓部(2階A142)

【写真28】 窓部(2階A142)



【写真29】 シャッター(AS-1-2)

【写真30】 扉(片開き)(AD-1-10)

【屋外側5/7】



【写真31】 窓部(A143)

【写真32】 扉(片開き)(AD-1-6)



【写真33】 窓部(A143)

【写真34】 窓部(A143)



【写真35】 扉(片開き)(W242)

【写真36】 窓部(W242)

【屋外側6/7】



【写真37】 窓部(W242)

【写真38】 窓部(W242)



【写真39】 窓部(W242)

【写真40】 窓部(連絡通路)



【写真41】 窓部(連絡通路)

【写真42】 窓部(連絡通路)

【屋外側7/7】

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (A091→A090)		2900	写真 1
2	ハッチ (A091→A090)		500	写真 2
3	ハッチ (A091→A090)		500	写真 3
4	ハッチ (A091→A090)		500	写真 4
5	ハッチ (A091→A090)		500	写真 5
6	開口部 (A091→A090)		—	写真 6
7	開口部 (A091→A090)		—	写真 7
8	開口部 (A076→A053)		—	写真 8
9	グレーチング (A091→A090)		—	写真 9
10	グレーチング (A091→A090)		—	写真 10
11	ハッチ (A102→A091)		1900	写真 11
12	開口部 (A191→A091)		—	写真 12
13	開口部 (A102→A091)		—	写真 13
14	開口部 (A124→A076)		—	写真 14
15	グレーチング (A191→A091)		—	写真 15
16	階段 (2F→1F)	—	—	写真 16
17	階段 (2F→1F)	—	—	写真 17
18	階段 (2F→1F)	—	—	写真 18
19	階段 (M3F→2F)	—	—	写真 19



廃棄物処理場（AAF）地下中2階平面図

廃棄物処理場（AAF）1階平面図



廃棄物処理場（AAF）2階平面図

廃棄物処理場（AAF）中3階平面図



【写真1】 ハッチ(A091→A090)

【写真2】 ハッチ(A091→A090)




【写真3】 ハッチ(A091→A090)

【写真4】 ハッチ(A091→A090)



【写真5】 ハッチ(A091→A090)

【写真6】 開口部(A091→A090)



【写真7】 開口部(A091→A090)

【写真8】 開口部(A076→A053)



【写真9】 グレーチング(A091→A090)

【写真10】 グレーチング(A091→A090)



【写真11】 ハッチ(A102→A091)

【写真12】 開口部(A191→A091)



【写真13】 開口部(A102→A091)

【写真14】 開口部(A124→A076)



【写真15】 グレーチング(A191→A091)

【写真16】 階段(2F→1F)



【写真17】 階段(2F→1F)

【写真18】 階段(2F→1F)



【写真19】 階段(M3F→2F)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R050 セル入気口			写真 1
2	R050 セル入気口			写真 2
3	R050 排気ダクト			写真 3
4	R051 セル入気口			写真 4
5	R051 排気ダクト			写真 5
6	R052 セル入気口			写真 6
7	R052 セル入気口			写真 7
8	R052 排気ダクト			写真 8
9	R120 セル入気口			写真 9
10	R019 セル入気口			写真 10
11	R121 セル入気口			写真 11
12	R122 セル入気口			写真 12
13	R123 セル入気口			写真 13
14	R220 セル入気口			写真 14
15	R018 セル入気口			写真 15
16	R018 排気ダクト			写真 16
17	R021 セル入気口			写真 17
18	R022 セル入気口			写真 18
19	R022 排気ダクト			写真 19
20	R023 セル入気口			写真 20
21	R023 排気ダクト			写真 21
22	R075 セル入気口			写真 22

廢棄物處理場 (AAF) 地下1階平面圖



廃棄物処理場（AAF）地下中2階平面図



廃棄物処理場 (AAF) 2階平面図



【写真1】 R050セル入気口

【写真2】 R050セル入気口



【写真3】 R050排気ダクト

【写真4】 R051セル入気口



【写真5】 R051排気ダクト

【写真6】 R052セル入気口



【写真7】 R052セル入気口

【写真8】 R052排気ダクト



【写真9】 R120セル入気口

【写真10】 R019セル入気口



【写真11】 R121セル入気口

【写真12】 R122セル入気口



【写真13】 R123セル入気口

【写真14】 R220セル入気口



【写真15】 R018セル入気口

【写真16】 R018排気ダクト



【写真17】 R021セル入気口

【写真18】 R022セル入気口



【写真19】 R022排気ダクト

【写真20】 R023セル入気口



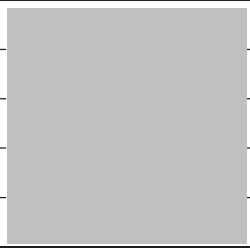
【写真21】 R023排気ダクト

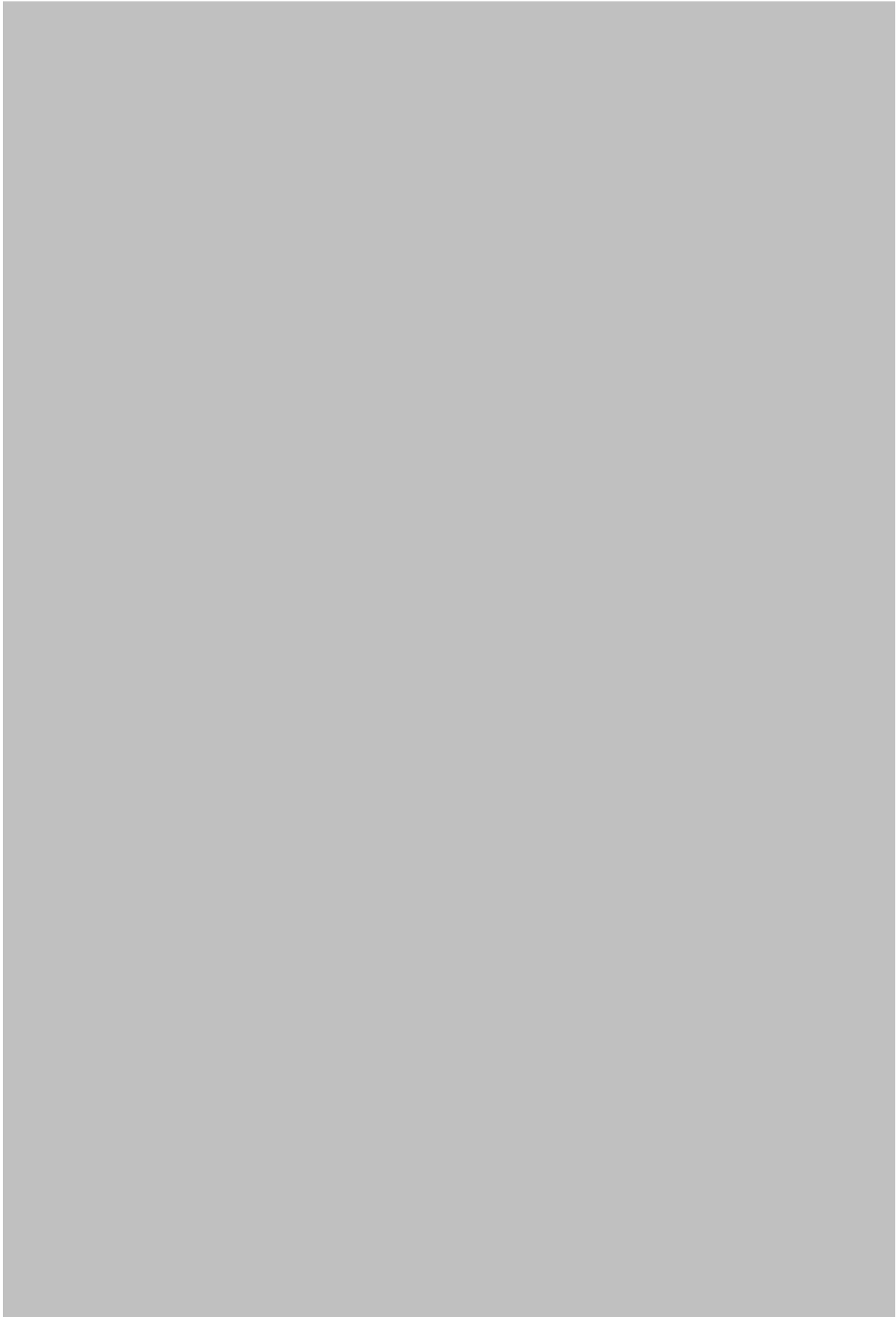
【写真22】 R075セル入気口

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	セル扉 (R018)		—	写真 1
(2)	搬入口 (R018)		—	写真 2
(3)	セルクロージング (R018)		—	写真 3
(4)	セルクロージング (R022)		—	写真 4
(5)	セルクロージング (R023)		—	写真 5
(6)	セル扉 (R019)		—	写真 6
(7)	セル扉 (R019)		—	写真 7
(8)	セル扉 (R021)		—	写真 8
(9)	セル扉 (R075)		—	写真 9
(10)	セルクロージング (R050)		—	写真 10
(11)	セルクロージング (R051)		—	写真 11
(12)	セルクロージング (R052)		—	写真 12
(13)	セル扉 (R122)		—	写真 13
(14)	ハッチ (R019)		500	写真 14
(15)	ハッチ (R019)		500	写真 15
(16)	ハッチ (R019)		500	写真 16
(17)	ハッチ (R019)		500	写真 17
(18)	ハッチ (R019)		—	写真 18
(19)	ハッチ (R020)		500	写真 19
(20)	ハッチ (R050)		1200	写真 20
(21)	ハッチ (R051)		1200	写真 21
(22)	ハッチ (R052)		1200	写真 22
(23)	ハッチ (R070)		1100	写真 23
(24)	ハッチ (R071)		1100	
(25)	ハッチ (R072)		1600	写真 24
(26)	ハッチ (R073)		1600	写真 25
(27)	ハッチ (R074)		1600	
(28)	ハッチ (R075)		1800	写真 26
(29)	ハッチ (R075)		1800	写真 27
(30)	セルクロージング (R120)		—	写真 28
(31)	セルクロージング (R121)		—	写真 29
(32)	セルクロージング (R123)		—	写真 30

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(33)	セル扉 (R121)		—	写真 31
(34)	セル扉 (R220)		—	写真 32
(35)	ハッチ (R121)		300	写真 33
(36)	ハッチ (R121)		—	写真 34
(37)	セルクロージング (R220)		—	写真 35
(38)	セル換気系フィルタ	—	—	写真 36
(39)	建家換気系フィルタ	—	—	写真 37



廃棄物処理場（AAF）地下1階平面図

廢棄物處理場 (AAF) 地下中2階平面圖

廃棄物処理場（AAF）中3階平面図



【写真1】 セル扉(R018)

【写真2】 搬入口(R018)



【写真3】 セルクロージング(R018)

【写真4】 セルクロージング(R022)



【写真5】 セルクロージング(R023)

【写真6】 セル扉(R019)



【写真7】 セル扉(R019)

【写真8】 セル扉(R021)



【写真9】 セル扉(R075)

【写真10】 セルクロージング(R050)



【写真11】 セルクロージング(R051)

【写真12】 セルクロージング(R052)



【写真13】 セル扉(R122)

【写真14】 ハッチ(R019)



【写真15】 ハッチ(R019)

【写真16】 ハッチ(R019)



【写真17】 ハッチ(R019)

【写真18】 ハッチ(R019)



【写真19】 ハッチ(R020)

【写真20】 ハッチ(R050)



【写真21】 ハッチ(R051)

【写真22】 ハッチ(R052)



【写真23】 ハッチ(R070, R071)

【写真24】 ハッチ(R072)



【写真25】 ハッチ(R073, R074)

【写真26】 ハッチ(R075)



【写真27】 ハッチ(R075)

【写真28】 セルクロージング(R120)



【写真29】 セルクロージング(R121)

【写真30】 セルクロージング(R123)



【写真31】 セル扉(R121)

【写真32】 セル扉(R220)



【写真33】 ハッチ(R121)

【写真34】 ハッチ(R121)



【写真35】 セルクロージング(R220)

【写真36】 セル換気系フィルタ



【写真37】 建家換気系フィルタ

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（ライニング貯槽ハッチ等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ(R010)		1100	写真 1 (ハッチ (R010))
2	ハッチ(R011)		1100	
3	ハッチ(R012)		600	
4	ハッチ(R013)		1100	写真 2 (ハッチ (R013))
5	ハッチ(R014)		1100	
6	ハッチ(R015)		1100	
7	ハッチ(R016)		1000	
8	ハッチ(R017)		1000	
9	低放射性濃縮廃液貯槽 (331V10)	—	—	図 1 (貯槽の空気入口の 配管が開放のため、 海水が貯槽内に流 入)
10	低放射性濃縮廃液貯槽 (331V11)	—	—	
11	低放射性濃縮廃液貯槽 (331V12)	—	—	
12	槽類換気系排風機 (307K155)	—	—	写真 3, 4 (槽類換気系ダクト から海水が貯槽内に 流入)
13	槽類換気系排風機 (307K156)	—	—	
14	槽類換気系フィルタ	—	—	写真 5

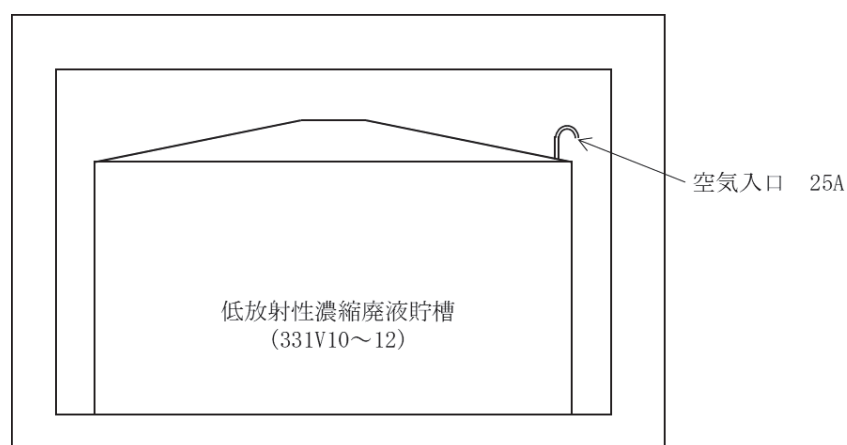
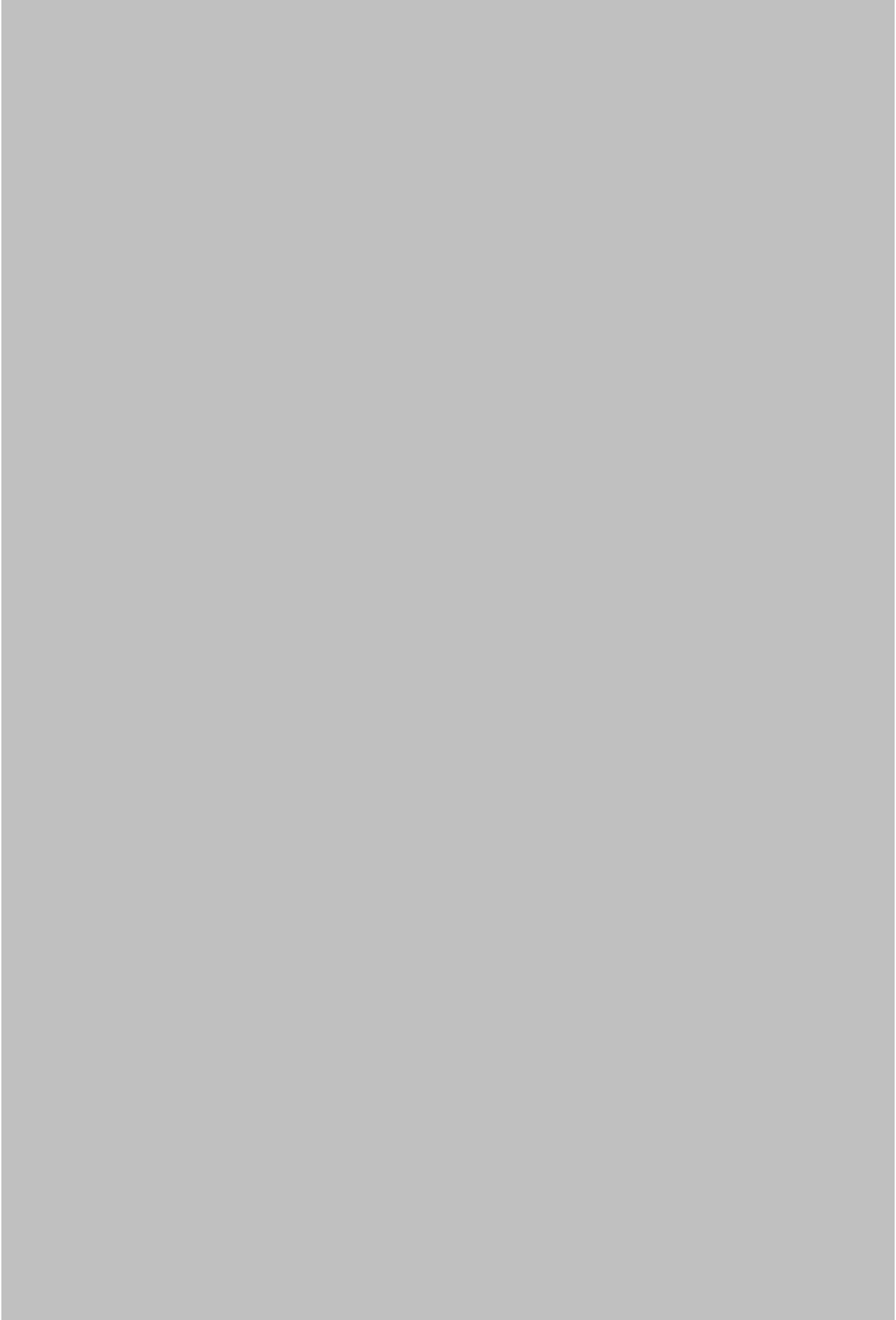


図 1 低放射性濃縮廃液貯槽概要



廢棄物處理場 (AAF) 地下中2階平面図



廃棄物処理場（AAF）2階平面図



【写真1】 ハッチ(R010)

【写真2】 ハッチ(R013)



【写真3】 槽類換気系排風機(307K155)

【写真4】 槽類換気系排風機(307K156)



【写真5】 槽類換気系フィルタ

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン）

No.	対象物 (フロアドレン)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	R120	312V12	40
2	R070		
3	R071		
4	R072		
5	R073		
6	R074		
7	R019		
8	R020		
9	R021		
10	R121	313V11	200
11	R122		
12	A191		
13	A124		
14	A142		
15	A144		
16	G180	314V12	200
17	G201		
18	G280		
19	G282		
20	A202		
21	A204		
22	A241		
23	A102		
24	A104		
25	A141		
26	A143		
27	A191		
28	A091	315V10	25
29	R075		

※ 施設内に流入した海水はフロアドレンを介して、上記対象機器の貯槽に入る。



④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（入気口，排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	R010 セル入気口 (313V10)			写真 1
(2)	R010 排気ダクト (313V10)			写真 2
(3)	R011 セル入気口 (313V11)			写真 3
(4)	R011 排気ダクト (313V11)			写真 4
(5)	R012, R013 セル入気口 (314V12, V13)			写真 5
(6)	R012 排気ダクト (314V12)			写真 6
(7)	R013 排気ダクト (314V13)			写真 7
(8)	R014 セル入気口 (314V14)			写真 8
(9)	R014 排気ダクト (314V14)			写真 9
(10)	R015 セル入気口 (316V10)			写真 10
(11)	R015 排気ダクト (316V10)			写真 11
(12)	R016 セル入気口 (316V11)			写真 12
(13)	R016 排気ダクト (316V11)			写真 13
(14)	R017 セル入気口 (316V12)			写真 14
(15)	R017 排気ダクト (316V12)			写真 15



【写真1】 R010セル入気口

【写真2】 R010排気ダクト



【写真3】 R011セル入気口

【写真4】 R011排気ダクト



【写真5】 R012,R013セル入気口

【写真6】 R012排気ダクト



【写真7】 R013排気ダクト

【写真8】 R014セル入気口



【写真9】 R014排気ダクト

【写真10】 R015セル入気口



【写真11】 R015排気ダクト

【写真12】 R016セル入気口



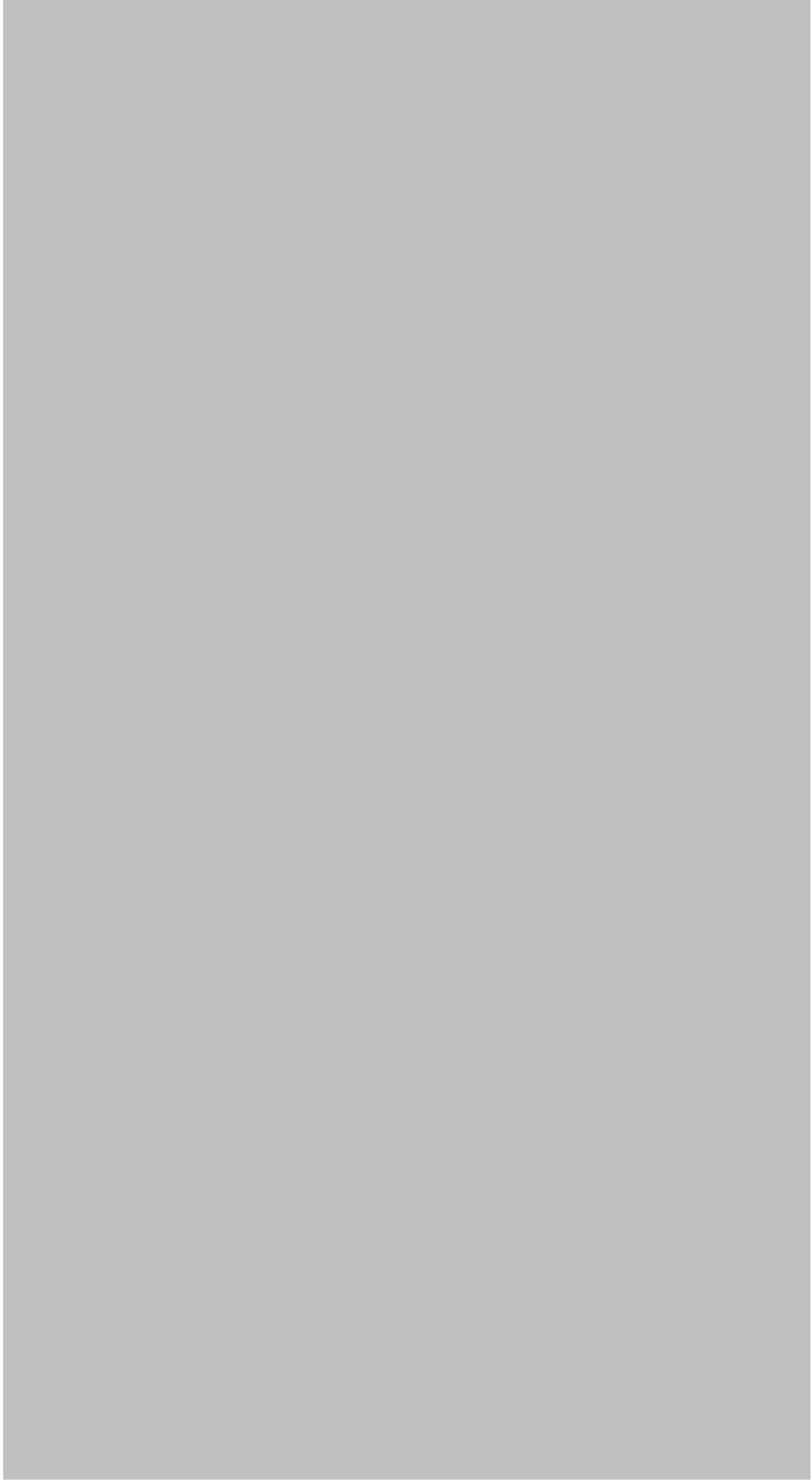
【写真13】 R016排気ダクト

【写真14】 R017セル入気口



【写真15】 R017排気ダクト

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査



廃棄物処理場（AAF）廃棄物等の保管場所位置図

○保管状況

【廃棄物を収納したドラム缶及びコンテナ】

- ・焼却しない廃棄物は、ドラム缶又はコンテナに収納し、満杯になるまでの間、一時的に低放射性固体廃棄物受入処理室(A143)において平積みで保管している。
- ・満杯になったドラム缶及びコンテナは、速やかに貯蔵施設へ搬出する

【低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）】

- ・焼却処理する低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は、焼却処理するまでの間、廃棄物処理場の所定の保管場所（棚）において保管している。
- ・保管場所（棚）は、不燃性のシートで棚前面及び側面を覆うとともに、溢水発生時において流出により機器に損傷を与えることがないように出し入れ口をネットで覆っている。



ドラム缶及びコンテナの保管状況(下段)、低放射性固体廃棄物の保管場所（上段）

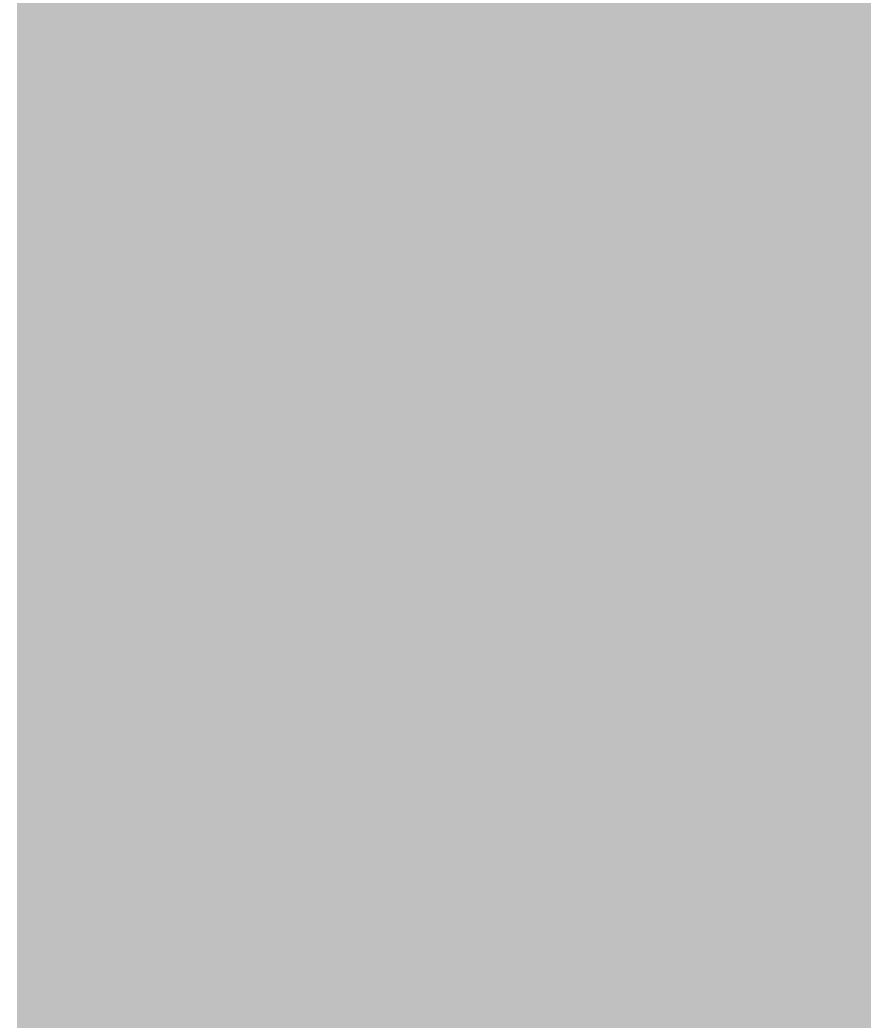
○放射性物質の建家外への流出

【廃棄物を収納したドラム缶及びコンテナ】

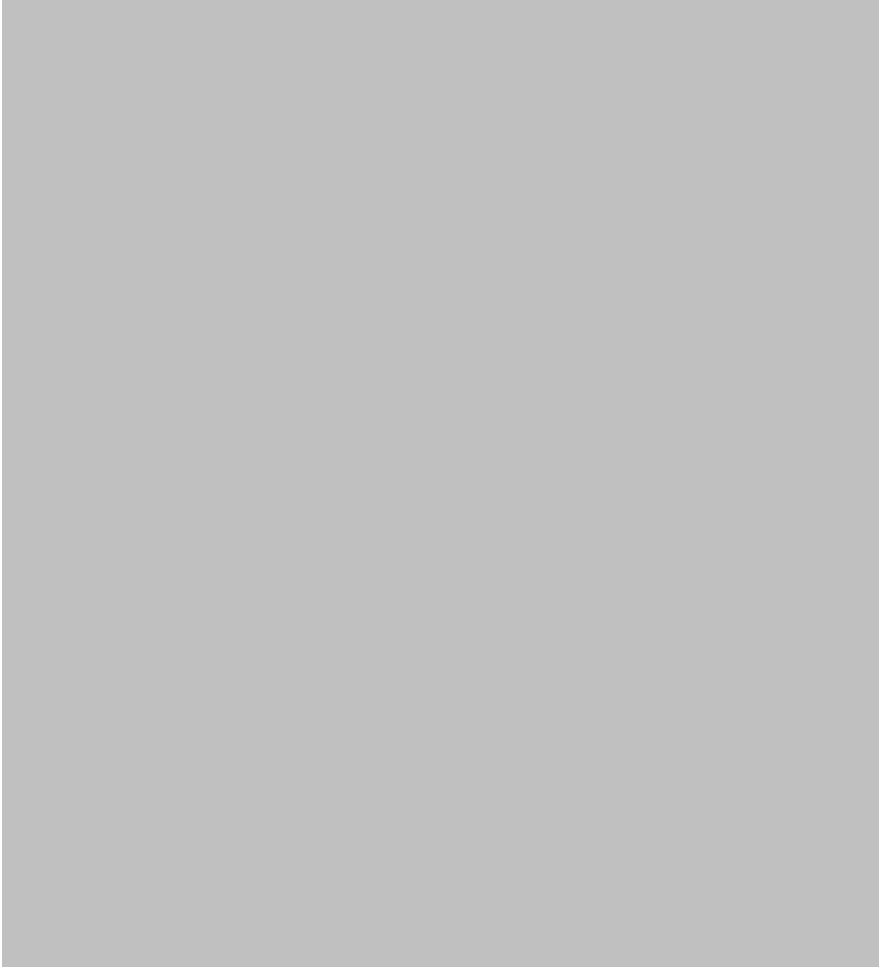
- ・地震が発生した場合、焼却しない廃棄物は、平積みで保管していることから荷崩れの可能性は極めて低い。
- ・容器内の廃棄物はプラスチック製容器又はビニル袋に収納されており、有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・低放射性固体廃棄物受入処理室が浸水した場合、容器は浮き上がる可能性があり、建家外へ流出する可能性があることから、建家外への流出対策を行う。

【低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）】

- ・地震が発生した場合、所定の保管場所（棚）で保管している低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は、落下する可能性は否定できないもののカートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋は二重梱包されており、有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・地上2階は、当該室の窓まで浸水しないことから、流出する可能性は極めて低い。
- ・地上1階の保管場所（棚）が浸水した場合、低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は浮き上がる可能性があり、建家外へ流出する可能性があることから、建家外への流出対策を行う。



1階 平面図



2階 平面図

廃棄物処理場（AAF） ヨウ素フィルタ容器の保管場所位置図

○保管状況

- ・ヨウ素フィルタ容器は1階の排気フィルタ室内に平置きして貯蔵している。



ヨウ素フィルタ (AgX) 容器の保管状況

ヨウ素フィルタ (活性炭) 容器の保管状況

○放射性物質の建家外への流出

- ・容器内の廃棄物はビニル袋に収納されており、有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・排気フィルタ室が浸水した場合、容器は浮き上がる可能性があり、建家外へ流出する可能性があることから、建家外への流出対策を行う。

クリプトン回収技術開発施設 (Kr)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	玄関扉 (両開き)	玄関ホール (W120)		写真 1
2	窓 (1 階事務室)	1 階事務室, 便所 (W122, W123, W121)		写真 2
3	管理扉 (KD-1-15)	サンプリング室 (A150)		写真 3
4	指定扉 (KD-1-13)	エアロック (A152)		写真 4
5	管理扉 (KD-1-2)	階段室 (A012)		写真 5
6	非常扉 (KD-1-1)	階段室 (A016)		写真 6
7	窓 (2 階更衣室, 便所, 休息室)	更衣室, 便所, 休息室 (W223, W222, W220)		写真 7
8	窓 (2 階給湯室)	給湯室		写真 8
9	窓 (2 階制御室, 廊下)	制御室, 廊下 (G207, G215)		写真 9
10	窓 (2 階廊下, 安全管理分室)	廊下, 安全管理分室 (G215, G203)		写真 10
11	管理扉 (KD-2-7)	制御室 (G207)		写真 11
12	トレンチ (T10) 入口	トレンチ (T10)		写真 12
13	トレンチ (T10) 排気ダクト	トレンチ (T10)		写真 13
14	排気ダクト	配管スペース (A050)		写真 14

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	玄関扉 (両開き)				写真 1
(2)	窓 (1 階事務室)				写真 2
(3)	扉 (両開き) (KD-1-15)				写真 3
(4)	扉 (両開き) (KD-1-13)				写真 4
(5)	扉 (両開き) (KD-1-2)				写真 5
(6)	扉 (片開き) (KD-1-1)				写真 6
(7)	窓 (2 階更衣室, 便所, 休息 室)				写真 7
(8)	窓 (2 階給湯室)				写真 8
(9)	ガラリ (1 階)				写真 9
(10)	窓 (2 階制御室, 廊下)				写真 10
(11)	窓 (2 階廊下, 安全管理分室)				写真 11
(12)	扉 (両開き) (KD-2-7)				写真 12
(13)	トレンチ (T10) 入口				写真 13
(14)	トレンチ (T10) 排気ダクト				写真 14
(15)	排気ダクト				写真 15

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.0 m (近傍のガラス固化技術開発施設(TVF)の値)

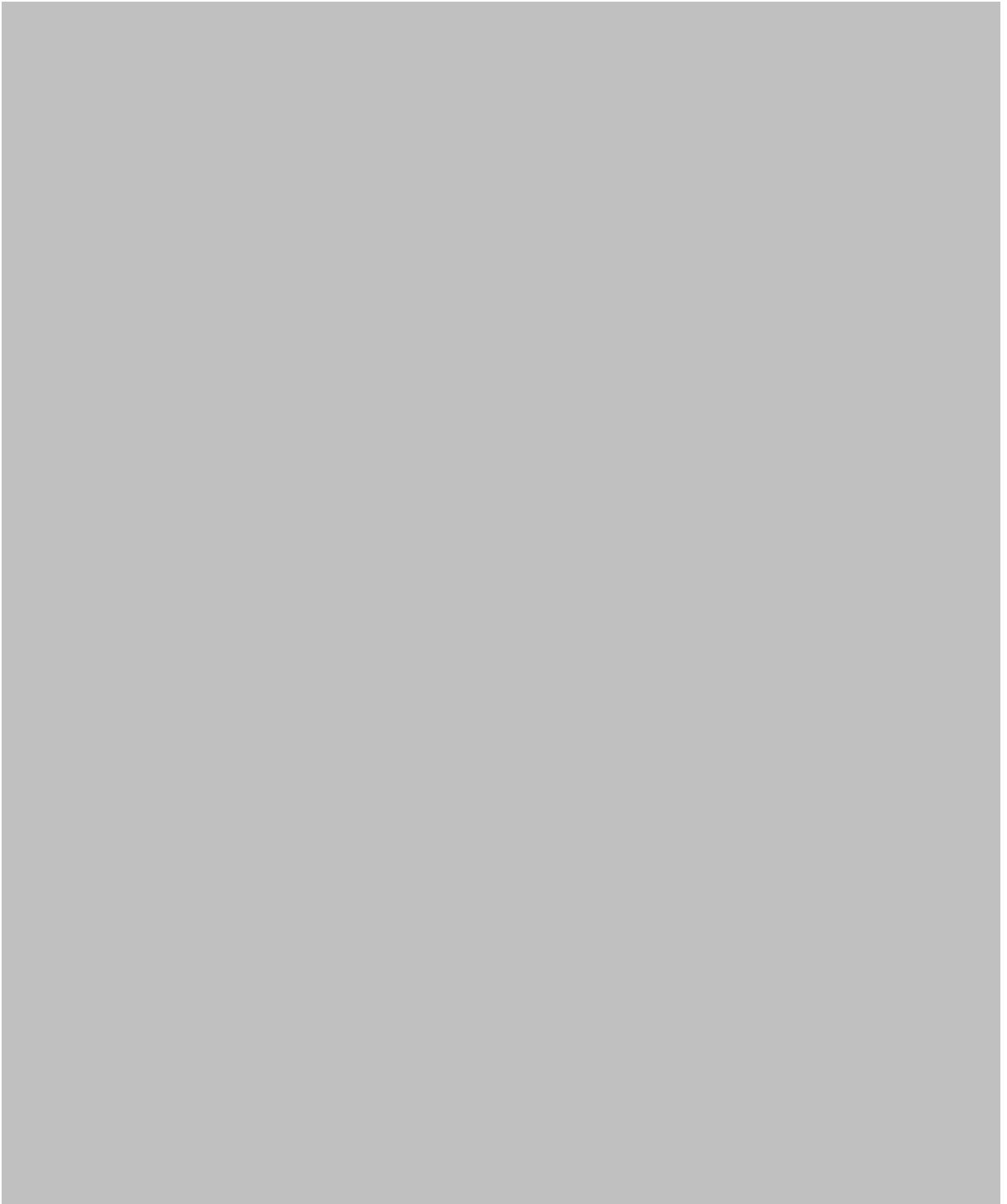


クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から1階の窓、扉等が主な流
入ルートと推定)

クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 平面図





分離精製工場(MP) 平面図



【写真1】玄関扉(両開き)

【写真2】窓(1階事務室)



【写真3】管理扉(KD-1-15)

【写真4】指定扉(KD-1-13)



【写真5】管理扉(KD-1-2)

【写真6】非常扉(KD-1-1)



【写真7】窓(2階更衣室, 便所, 休息室)

【写真8】窓(2階給湯室)



【写真9】窓(2階制御室, 廊下)

【写真10】窓(2階廊下, 安全管理分室)




【写真11】管理扉(KD-2-7)

【写真12】トレンチ(T10)人口




【写真13】トレンチ(T10)排気ダクト

【写真14】排気ダクト



【写真1】玄関扉(両開き)

【写真2】窓(1階事務室)



【写真3】扉(両開き)(KD-1-15)

【写真4】扉(両開き)(KD-1-13)



【写真5】扉(両開き)(KD-1-2)

【写真6】扉(片開き)(KD-1-1)



【写真7】窓(2階更衣室, 便所, 休息室)

【写真8】窓(2階給湯室)



【写真9】ガラリ(1階)

【写真10】窓(2階制御室, 廊下)



【写真11】窓(2階廊下, 安全管理分室)

【写真12】扉(両開き)(KD-2-7)



【写真13】トレンチ(T10)入口

【写真14】トレンチ(T10)排気ダクト



【写真15】排気ダクト

② 下層階への流入ルート調査

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (A012 2階)			写真1
2	階段 (A012 2階→1階)			写真2
3	階段 (A016 2階→1階)			写真3
4	ハッチ (A012 1階)			写真4
5	階段 (A012 1階→地下1階)			写真5
6	階段 (A016 1階→地下1階)			写真6
7	グレーチング (A050)			写真7
8	ハッチ (A151) 2箇所			写真8
9	ハッチ (A151) 2箇所			写真9
10	ハッチ (A151) 2箇所			写真10
11	グレーチング (A110)			写真11
12	グレーチング (A210)			写真12
13	ハッチ (A210)			写真13
14	ハッチ (W123)			写真14
15	ハッチ (W021)			写真15
16	ハッチ (W021)			写真16
17	階段 (W022 2階→1階)	—	写真17	
18	階段 (W022 1階→地下1階)	—	写真18	



クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 平面図



クリプトン回収技術開発施設(Kr) 平面図



クリプトン回収技術開発施設(Kr) 平面図



【写真1】ハッチ(A012 2階)

【写真2】階段(A012 2階→1階)



【写真3】階段(A016 2階→1階)

【写真4】ハッチ(A012 1階)



【写真5】階段(A012 1階→地下1階)

【写真6】階段(A016 1階→地下1階)



【写真7】グレーチング(A050)

【写真8】ハッチ(A151)



【写真9】ハッチ(A151)

【写真10】ハッチ(A151)



【写真11】グレーチング(A110)

【写真12】グレーチング(A210)



【写真13】ハッチ(A210)

【写真14】ハッチ(W123)



【写真15】ハッチ(W021)

【写真16】ハッチ(W021)



【写真17】階段(W022 2階→1階)

【写真18】階段(W022 1階→地下1階)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R003A ハッチ			写真 1
2	R003A 扉			写真 2
3	排気ダクト			写真 3
4	入気ダクト			写真 4



クリプトン回収技術開発施設(Kr) 平面図



クリプトン回収技術開発施設(Kr) 平面図



【写真1】R003Aハッチ

【写真2】R003A扉



【写真3】排気ダクト

【写真4】入気ダクト

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

評価対象機器内への海水の流入が想定される箇所はない。

高放射性固体废弃物貯蔵庫 (HASWS)

① 建家内への流入ルート調査【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	玄関扉：W130-保全区域	前室 (1階 W130)		写真 1
2	窓部 (A230)	倉庫 (2階 A230)		写真 2
3	窓部 (A133)	階段室 (2階 A133)		写真 3
4	境界扉：A333-保全区域 (HD-3-9)	クレーン室 (3階 A333)		写真 4
5	窓部 (A134)	20 トンクレーン室 (1階 A134)		写真 5
6	窓部 (A134)	20 トンクレーン室 (1階 A134)		写真 6
7	ガラリ部 (A134)	20 トンクレーン室 (1階 A134)		写真 7
8	窓部 (A134)	20 トンクレーン室 (1階 A134)		写真 8
9	ガラリ部 (A134)	20 トンクレーン室 (1階 A134)		写真 9
10	窓部 (A134)	20 トンクレーン室 (1階 A134)		写真 10
11	シャッター (HS-1-12)	トラック室 (1階 W132)		写真 11
12	ガラリ部 (W132)	トラック室 (1階 W132)		写真 12
13	ガラリ部 (W132)	トラック室 (1階 W132)		写真 13
14	窓部 (W132)	トラック室 (1階 W132)		写真 14
15	窓部 (W132)	トラック室 (1階 W132)		写真 15
16	窓部 (W132)	トラック室 (1階 W132)		写真 16
17	窓部 (G131)	更衣室 (1階 G131)		写真 17
18	窓部 (A230)	倉庫 (2階 A230)		写真 18
19	シャッター (HS-1-11)	トラック室 (1階 W132)		写真 19

① 建家内への流入ルート調査【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	玄関扉：W130-保全区域				写真 1
(2)	窓部 (A230)				写真 1
(3)	窓部 (A133)				写真 1
(4)	境界扉：A333-保全区域 (HD-3-9)				写真 2
(5)	窓部 (A134)				写真 3
(6)	窓部 (A134)				写真 3
(7)	ガラリ部 (A134)				写真 3
(8)	窓部 (A134)				写真 3
(9)	ガラリ部 (A134)				写真 3
(10)	窓部 (A134)				写真 3
(11)	シャッター (HS-1-12)				写真 3
(12)	ガラリ部 (W132)				写真 1
(13)	ガラリ部 (W132)				写真 1
(14)	窓部 (W132)				写真 1
(15)	窓部 (W132)				写真 1
(16)	窓部 (W132)				写真 1
(17)	窓部 (G131)				写真 1
(18)	窓部 (A230)				写真 1
(19)	シャッター (HS-1-11)				写真 1

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深：6.2 m



■：主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから1階の窓、ガラリ、扉、シャッターが主な流入ルートと推定)

高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS) 平面図



【写真1】 玄関扉:W130—保全区域

【写真2】 窓部(A230)



【写真3】 窓部(A133)

【写真4】 境界扉:A333—保全区域
(HD-3-9)



【写真5】 窓部(A134)

【写真6】 窓部(A134)

【屋内側1/4】



【写真7】 ガラリー部(A134)

【写真8】 窓部(A134)



【写真9】 ガラリー部(A134)

【写真10】 窓部(A134)



【写真11】 シャッター(HS-1-12)

【写真12】 ガラリー部(W132)

【屋内側2/4】



【写真13】 ガラリー部(W132)

【写真14】 窓部(W132)



【写真15】 窓部(W132)

【写真16】 窓部(W132)



【写真17】 窓部(G131)

【写真18】 窓部(A230)

【屋内側3/4】



【写真19】 シャッター(HS-1-11)

【屋内側4/4】

6-1-3-4-2-1-197



【写真1】 玄関扉, 窓, ガラリ, シャッター

【写真2】 境界扉:A333-保全区域
(HD-3-9)



【写真3】 窓, ガラリ, シャッター

- ② 下層階への流入ルート調査
- ③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

高放射性固体廃棄物貯蔵庫（HASWS）のセルは下図のとおり，1 階又は 3 階部分のセル上部に開口部（ハッチ）があり，これらについては「④評価対象機器内への流入ルートの調査」の対象とする。



高放射性固体廃棄物貯蔵庫（HASWS）立面図


④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（入気ダクト，排気ダクト）

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R040～R046 セル入気ダクト（入気口）				写真 1
2	R040～R046 セル排気ダクト				写真 2
3	R030～R032 セル入気ダクト				写真 3
4	R030～R032 セル排気ダクト				写真 4

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（ハッチ）

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	ハッチ (R040)				写真 1
(2)	ハッチ (R041)				写真 2
(3)	ハッチ (R042)				写真 3
(4)	ハッチ (R043)				写真 4
(5)	ハッチ (R044)				写真 5
(6)	ハッチ (R045)				写真 6
(7)	ハッチ (R046)				写真 7
(8)	ハッチ (R030)				写真 8
(9)	ハッチ (R031)				写真 9
(10)	ハッチ (R031)				写真 10
(11)	ハッチ (R032)				写真 11
(12)	ハッチ (R032)				写真 12
(13)	ハッチ (R331)				写真 13

高放射性固体废弃物貯蔵庫 (HASWS) 平面図



【写真1】 R040～R046セル入気ダクト(入気口)

【写真2】 R040～R046セル排気ダクト



【写真3】 R030～R032セル入気ダクト


【写真4】 R030～R032セル排気ダクト

【対象物】入気ダクト, 排気ダクト




【写真1】 ハッチ (R040)

【写真2】 ハッチ (R041)



【写真3】 ハッチ (R042)

【写真4】 ハッチ (R043)



【写真5】 ハッチ (R044)

【写真6】 ハッチ (R045)

【対象物】ハッチ1/3

6-1-3-4-2-1-205



【写真7】 ハッチ(R046)

【写真8】 ハッチ(R030)*



【写真9】 ハッチ(R031)*

【写真10】 ハッチ(R031)*



【写真11】 ハッチ(R032)*

【写真12】 ハッチ(R032)*

【対象物】ハッチ2/3



【写真13】 ハッチ(R331)*

*EL+7.2 mであり, 最大浸水深よりも高い位置

【対象物】ハッチ3/3

6-1-3-4-2-1-207

プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	境界扉：W002-保全区域 (W002)	ユーティリティ室 (地下1階 W002)		写真1
2	ケーブルダクト (W001)	電気室 (地下1階 W001)		写真2
3	閉止板 (A027)	受入室 (地下1階 A027)		写真3
4	境界扉：A128-保全区域 (A128)	基礎実験室 (1階 A128)		写真4
5	マシンハッチ (W002)	ユーティリティ室 (地下1階 W002)		写真5
6	給排気ダクト (W002)	ユーティリティ室 (地下1階 W002)		写真6
7	境界扉：A131-保全区域 (A131)	前室 (1階 A131)		写真7
8	シャッター (SS-121)	エアロック (1階 A111)		写真8
9	境界扉：A230-保全区域 (A230)	工程分析室 (2階 A230)		写真9

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算EL (m)	備考
(1)	浸水防止扉 (片開き スイング) (W002)				写真1
(2)	ケーブルダクト (W001)				写真2
(3)	浸水防止扉 (片開き スイング) (A128)				写真3
(4)	浸水防止ハッチ扉 (W002)				写真4
(5)	給排気浸水防止 延長ダクト (W002)				写真5
(6)	浸水防止扉 (片開き スイング) (A131)				写真6
(7)	浸水防止扉 (横開き) (W101)				写真7
(8)	浸水防止扉 (片開き スイング) (A230)				写真8

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 6.0 m



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地下1階

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから扉等が主な流入ルートと推定)



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 1階

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから扉等が主な流入ルートと推定)



プルトリウム転換技術開発施設(PCDF) 2階



【写真1】 境界扉:W002-保全区域(W002)

【写真2】 ケーブルダクト(W001)



【写真3】 閉止板(A027)

【写真4】 境界扉:A128-保全区域(A128)



【写真5】 マシンハッチ(W002)

【写真6】 給排気ダクト(W002)



【写真7】 境界扉:A131-保全区域(A131)

【写真8】 シャッター(SS-121)



【写真9】 境界扉:A230-保全区域(A230)



【写真1】 浸水防止扉(片開きスイング)(W002)

【写真2】 ケーブルダクト(W001)



【写真3】 浸水防止扉(片開きスイング)(A128)

【写真4】 浸水防止ハッチ扉(W002)



【写真5】 給排気浸水防止延長ダクト(W002)

【写真6】 浸水防止扉(片開きスイング)(A131)

【屋外側 1/2】

6-1-3-4-2-1-216



【写真7】 浸水防止扉(横開き)(W101)

【写真8】 浸水防止扉(片開きスイング)(A230)

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	エレベータシャフト (A222→A122→A022)		—	写真1, 2
2	階段 (2F→1F→地下1F)		—	写真3, 4
3	ハッチ (A223→A111→A022)		650	写真5, 6
4	払出しシャフト (A125→A024)		—	写真7, 8



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 1階



プルトリウム転換技術開発施設(PCDF) 2階



【写真1】 エレベータ1F開口部 (A122)

【写真2】 エレベータ2F開口部(A222)



【写真3】 階段1F開口部(A122)

【写真4】 階段2F開口部(A222)



【写真5】 ハッチ1F開口部(A111)

【写真6】 ハッチ2F開口部(A223)下部から



【写真7】 払出しシャフト(A125)

【写真8】 払出しシャフト(A125)

③-1 評価対象機器が設置された部屋への流入ルート調査(給気ダクト, 排気ダクト)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算EL (m)	備考
1	A025 部屋排気ダクト			写真1, 2
2	A025 給気ダクト			写真3, 4
3	A025 部屋排気ダクト (A028排気)			写真5, 6
4	A025 給気ダクト (セル室給気)			写真7
5	A027 給気ダクト			写真8, 9
6	A027 グローブボックス 排気ダクト			写真10
7	A027 給気ダクト (セル室給気)			写真11, 12
8	A027 グローブボックス 排気ダクト(垂直貫通)			写真13
9	A123 部屋排気ダクト			写真14
10	A123 給気ダクト (A122入気口)			写真15
11	A123 給気ダクト (ドラムスキャナー スペース)			写真16
12	A123 給気ダクト (A122)			写真17
13	A123 トランスファー			写真18
14	A123 トランスファー (ドラムスキャナー スペース)			写真19
15	A123 ヒュームフード 排気ダクト			写真20
16	A129 部屋排気ダクト			写真21, 22
17	A129 給気ダクト			写真23, 24
18	A129 トランスファー			写真25
19	A129 グローブボックス 排気ダクト			写真26
20	A129 トランスファー			写真27



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地下1階



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 1階



【写真1】 A025 部屋排気ダクト

【写真2】 A025 部屋排気ダクト(貫通部)



【写真3】 A025 給気ダクト

【写真4】 A025 給気ダクト(貫通部)



【写真5】 A025 排気ダクト(A028排気)

【写真6】 A025 排気ダクト(A028排気)(貫通部)



【写真7】 A025 給気ダクト(セル室給気)

【写真8】 A027 給気ダクト



【写真9】 A027 給気ダクト(貫通部)

【写真10】 A027 グローブボックス排気ダクト



【写真11】 A027 給気ダクト(セル室給気)

【写真12】 A027 給気ダクト(セル室給気)(貫通部)



【写真13】 A027 グローブボックス排気ダクト(垂直貫通)

【写真14】 A123 部屋排気ダクト



【写真15】 A123 給気ダクト(A122入気口)

【写真16】 A123 給気ダクト
(ドラムスキャナースペース)



【写真17】 A123 給気ダクト(A122)

【写真18】 A123 トランスファー



【写真19】 A123 トランスファー
(ドラムスキャナースペース)

【写真20】 A123 ヒュームフード排気ダクト



【写真21】 A129 部屋排気ダクト(貫通部)

【写真22】 A129 部屋排気ダクト



【写真23】 A129 給気ダクト(貫通部)

【写真24】 A129 給気ダクト




【写真25】 A129 トランスファー

【写真26】 A129 グローブボックス排気ダクト



【写真27】 A129 トランスファー

③-2 評価対象機器が設置された部屋への流入ルート調査(扉, 窓及びシャッター)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	部屋扉 (A025)		—	写真1, 2
2	部屋窓 (A025)		—	写真3
3	シャッター (A025)		—	写真4
4	部屋扉 (A027)		—	写真5
5	部屋扉 (A123)		—	写真6, 7
6	部屋扉 (A129)		—	写真8, 9



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地下1階



プルトリウム転換技術開発施設(PCDF) 1階



【写真1】 部屋扉(A025)

【写真2】 部屋扉(A025)



【写真3】 部屋窓(A025)

【写真4】 シャッター(A025)



【写真5】 部屋扉(A027)

【写真6】 部屋扉(A123)



【写真7】 部屋扉(A123 ドラムスキャナースペース)

【写真8】 部屋扉(A129)



【写真9】 部屋扉(A129)

③-3 評価対象機器が設置された部屋への流入ルート調査(ケーブルダクト)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算EL (m)	備考
1	ケーブルダクト (A025)			写真1
2	ケーブルダクト (A027)			写真2, 3
3	ケーブルダクト (A123)			写真4
4	ケーブルダクト (A129)			写真5, 6



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地下1階



プルトリウム転換技術開発施設(PCDF) 1階



【写真1】 ケーブルダクト(A025)

【写真2】 ケーブルダクト(A027)



【写真3】 ケーブルダクト(A027)

【写真4】 ケーブルダクト(A123)



【写真5】 ケーブルダクト(A129)

【写真6】 ケーブルダクト(A129)

④ 評価対象機器内への流入ルート調査

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算EL (m)	備考
(1)	A129 グローブボックス 給気フィルター (P72B04)			写真1
(2)	A129 グローブボックス 排気バイパスフィルター (P72B04)			写真2
(3) ※1	A231 槽類換気 バイパスフィルター (P11V14)			写真3, 4

※1：槽類換気システムの流量調整用フィルター (P76F2102) から槽類換気の配管を經由してウラン貯槽 (P11V14) に海水が流入する可能性を検討したが経路の配管 (EL+9.1 m) が予想される設計津波の最大浸水深 (6.0 m) を超えていることから海水の流入は無い。



ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 1階



プルトリウム転換技術開発施設(PCDF) 2階



【写真1】 A129 グローブボックス給気フィルター 【写真2】 A129 グローブボックス排気バイパス
フィルター(P72B04) フィルター(P72B04)



【写真3】 A231 槽類換気バイパスフィルター
(P11V14)

【写真4】 A231 槽類換気バイパスフィルター
(P11V14)配管(最大浸水深以上)

第二高放射性固体废弃物貯藏施設(2HASWS)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	窓部 (W119)	事務室 (1階 W119)		写真 1
2	窓部 (W119)	事務室 (1階 W119)		写真 1
3	窓部 (W119)	事務室 (1階 W119)		写真 1
4	玄関扉 : W118-保全区域	玄関 (1階 W118)		写真 2
5	窓部 (W117)	便所 (1階 W117)		写真 3
6	シャッター (2HS-1-81)	トラックロック (1階 W115)		写真 4
7	境界扉 : W115-保全区域 (2HD-1-51)	トラックロック (1階 W115)		写真 5
8	境界扉 : A102-保全区域 (2HD-1-7)	クレーンホール (1階 A102)		写真 6

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	窓部 (W119)				写真 1
(2)	窓部 (W119)				写真 1
(3)	窓部 (W119)				写真 1
(4)	入気口				写真 2
(5)	玄関扉 : W118-保全区域				写真 3
(6)	窓部 (W117)				写真 4
(7)	シャッター (2HS-1-81)				写真 5
(8)	境界扉 : W115-保全区域 (2HD-1-51)				写真 6
(9)	境界扉 : A102-保全区域 (2HD-1-7)				写真 7

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 6.0 m



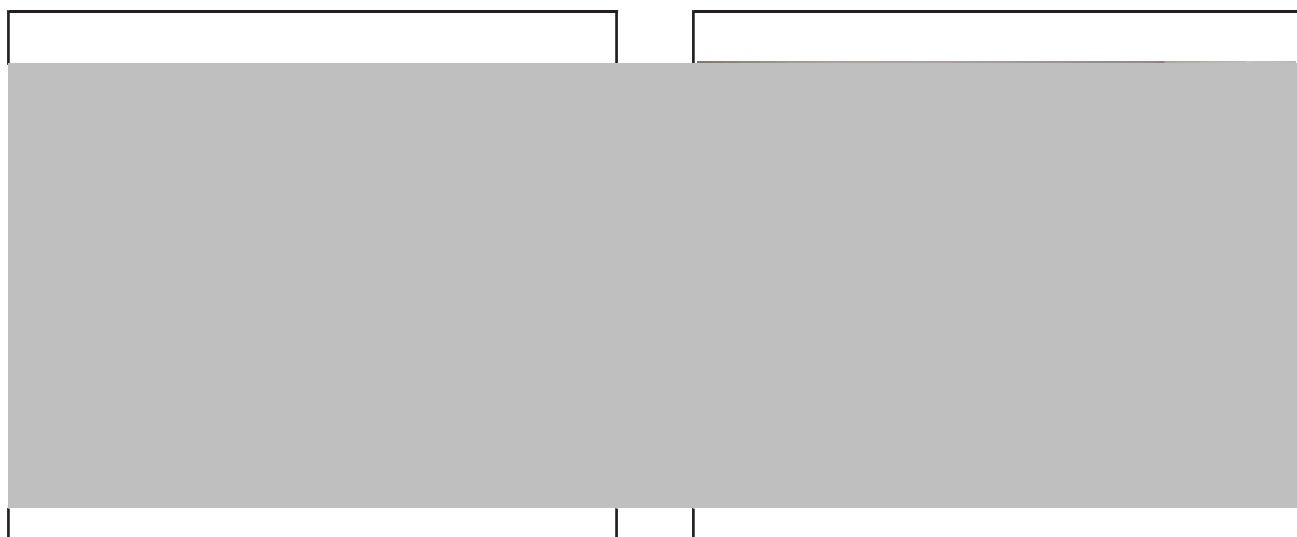
■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から窓・扉・シャッターが主な
流入ルートと推定)

第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) 平面図



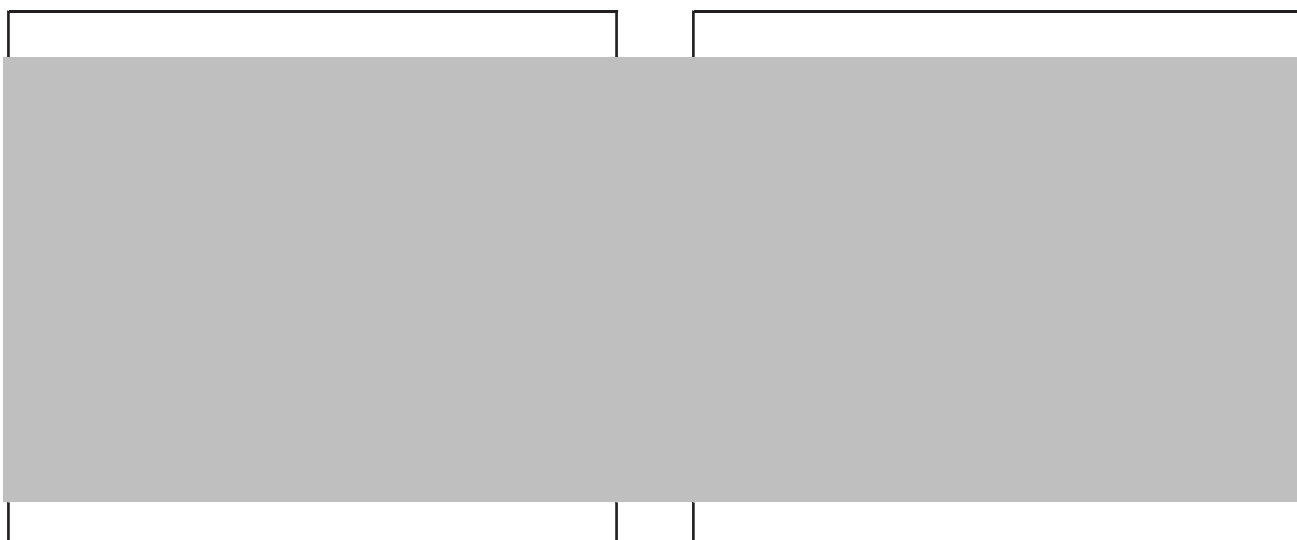
【写真1】 窓部(W119)

【写真2】 玄関扉:W118-保全区域



【写真3】 窓部(W117)

【写真4】 シャッター(2HS-1-81)



【写真5】 境界扉:W115-保全区域(2HD-1-51)

【写真6】 境界扉:A102-保全区域(2HD-1-7)

【屋内側1/1】



【写真1】 窓部(W119)



【写真2】 入気口



【写真3】 玄関扉:W118-保全区域



【写真4】 窓部(W117)



【写真5】 シャッター(2HS-1-81)



【写真6】 境界扉:W115-保全区域
(2HD-1-51)

【屋外側1/2】



【写真7】境界扉:A102-保全区域
(2HD-1-7)

- ② 下層階への流入ルート調査
- ③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設（2HASWS）のセルは下図に示すとおり、1階及び地下階に設置されている。下層階への流入ルート及びセル内への流入ルートについては「④評価対象機器内への流入ルート」に示す。



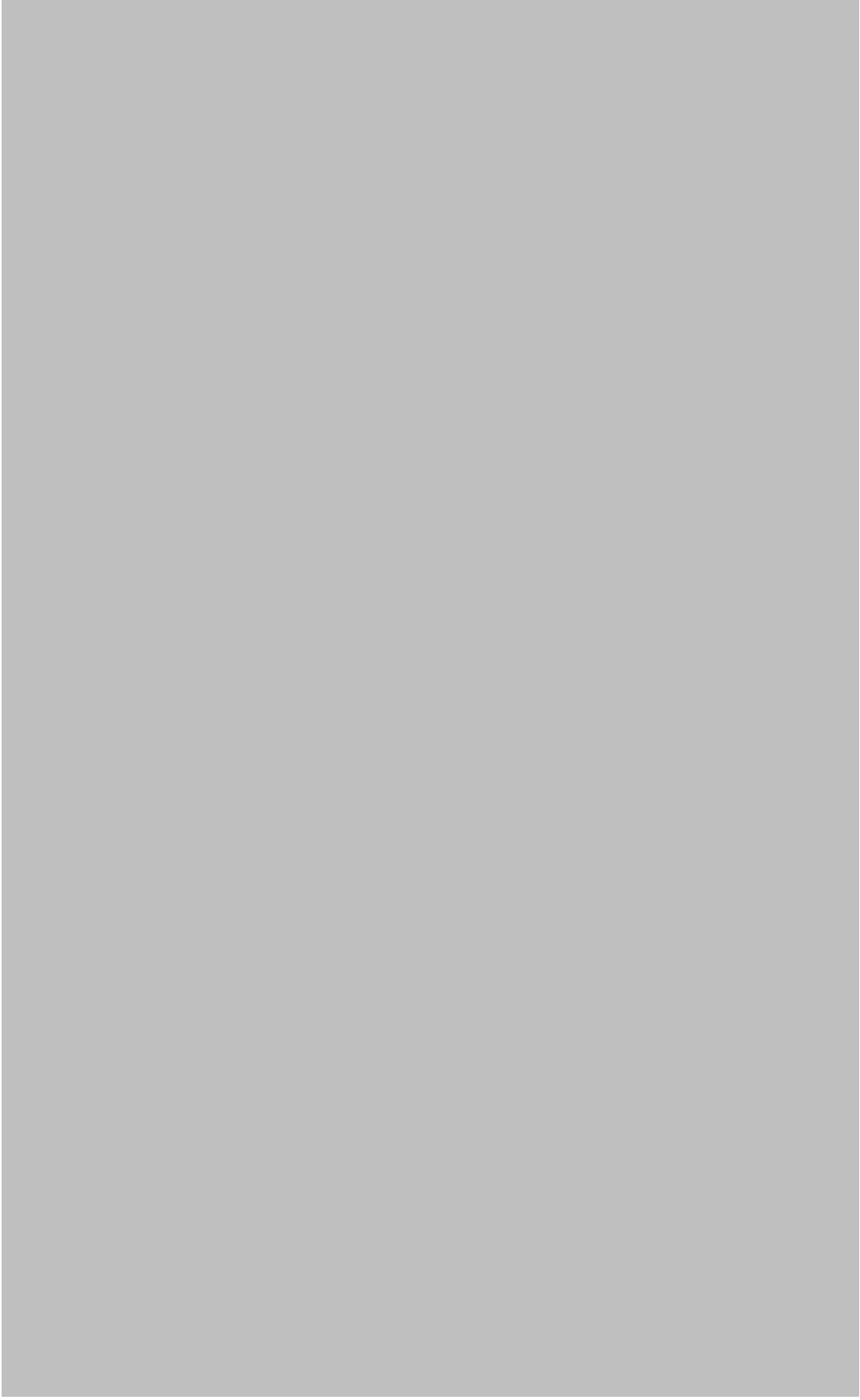
第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設（2HASWS）立面図

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（入気口）

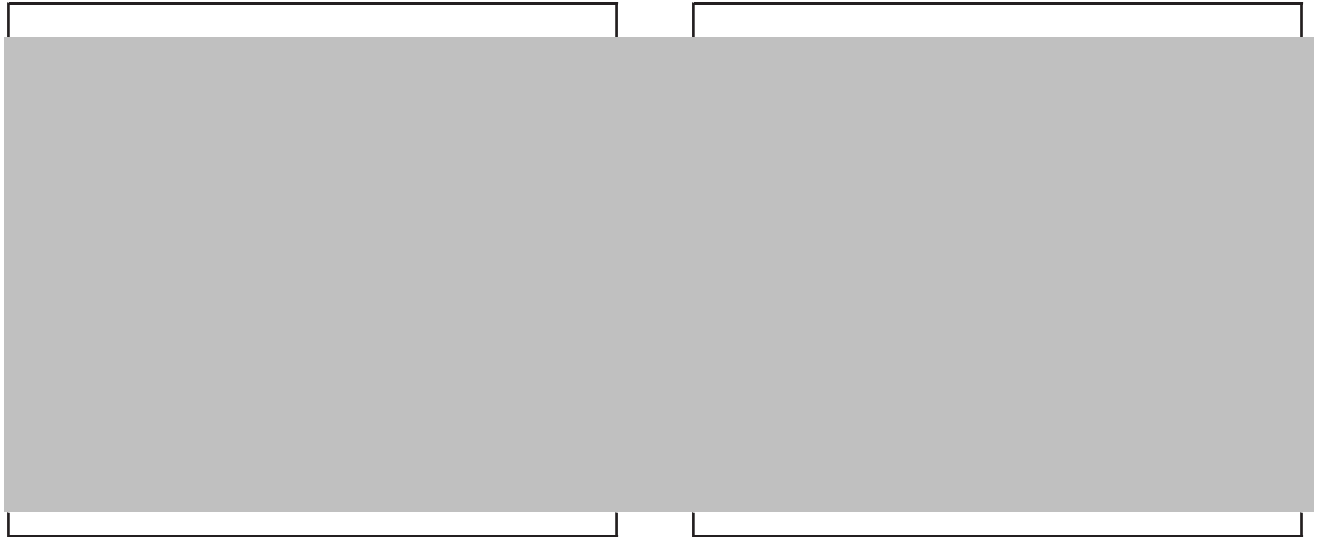
No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R002 セル入気口	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	写真 1
2	R003 セル入気口				写真 1
3	R004 セル入気口				写真 1

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（プラグ）

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	R002 用プラグ	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	写真 2
(2)	R003 用プラグ				写真 2
(3)	R004 用プラグ				写真 2



第二高放射性固体废弃物貯藏施設（2HASWS）1階平面図



【写真1】 セル入気口

【写真2】 プラグ

アスファルト固化処理施設(ASP)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	シャッター (G112)	トラックエアロック (1階 G112)		写真 1
2	窓 (G010)	階段室 (1階 G010)		写真 2
3	シャッター (G120)	トラックエアロック (1階 G120)		写真 3
4	扉 (G120)	トラックエアロック (1階 G120)		写真 4
5	換気口 (G120)	トラックエアロック (1階 G120)		写真 5
6	シャッター (G120)	トラックエアロック (1階 G120)		写真 6
7	窓 (A130)	階段室 (1階 A130)		写真 7
8	扉 (G114)	試薬調整室 (1階 G114)		写真 8
9	扉 (G112)	トラックエアロック (1階 G112)		写真 9
10	窓 (G010)	階段室 (2階 G010)		写真 10
11	窓 (G010)	階段室 (2階 G010)		写真 11
12	窓 (G215)	通廊 (2階 G215)		写真 12
13	窓 (G217)	倉庫 (2階 G217)		写真 13
14	窓 (G218)	制御室 (2階 G218)		写真 14, 15
15	窓 (G219)	事務室 (2階 G219)		写真 16, 17
16	窓 (G221)	カスク操作室 (2階 G221)		写真 18
17	窓 (G220)	階段室 (2階 G220)		写真 19
18	窓 (G216)	通廊 (2階 G216)		写真 20
19	窓 (G216)	通廊 (2階 G216)		写真 21
20	窓 (G227)	便所 (2階 G227)		写真 22
21	窓 (A130)	階段室 (2階 A130)		写真 23
22	窓 (G214)	安全管理分室 (2階 G214)		写真 24, 25
23	窓 (G212)	通廊 (2階 G212)		写真 26

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	シャッター (G112)				写真 1
(2)	窓 (G010)				写真 2
(3)	シャッター (G120)				写真 3
(4)	扉 (G120)				写真 4
(5)	換気口 (G120)				写真 5
(6)	シャッター (G120)				写真 6
(7)	窓 (A130)				写真 7
(8)	扉 (G114)				写真 8
(9)	扉 (G112)				写真 9
(10)	窓 (G010)				写真 10
(11)	窓 (G010)				写真 11
(12)	窓 (G215, G217, G218, G219)				写真 12
(13)	窓 (G219, G221)				写真 13
(14)	窓 (G220)				写真 14
(15)	窓 (G216)				写真 15
(16)	窓 (G216, G227)				写真 16
(17)	窓 (A130)				写真 17
(18)	窓 (G214)				写真 18
(19)	窓 (G214, G212)				写真 19

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.5 m



■：主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から窓・扉・シャッターが主な
流入ルートと推定)

アスファルト固化処理施設 (ASP) 1階平面図



アスファルト固化処理施設 (ASP) 2階平面図



【写真1】シャッター (G112)

【写真2】窓 (G010)



【写真3】シャッター (G120)

【写真4】扉 (G120)



【写真5】換気口 (G120)

【写真6】シャッター (G120)

【屋内側 1/5】



【写真7】窓（1階 A130）

【写真8】扉（G114）



【写真9】扉（G112）

【写真10】窓（G010）



【写真11】窓（G010）

【写真12】窓（G215）

【屋内側 2/5】



【写真 13】窓 (G217)

【写真 14】窓 (G218)



【写真 15】窓 (G218)

【写真 16】窓 (G219)



【写真 17】窓 (G219)

【写真 18】窓 (G221)

【屋内側 3/5】



【写真 19】窓 (G220)

【写真 20】窓 (G216)



【写真 21】窓 (G216)

【写真 22】窓 (G227)



【写真 23】窓 (A130)

【写真 24】窓 (G214)

【屋内側 4/5】



【写真 25】窓 (G214)

【写真 26】窓 (G212)

【屋内側 5/5】



【写真1】シャッター (G112)

【写真2】窓 (G010)



【写真3】シャッター (G120)

【写真4】扉 (G120)



【写真5】換気口 (G120)

【写真6】シャッター (G120)

【屋外側 1/4】



【写真 7】窓 (A130)

【写真 8】扉 (G114)



【写真 9】扉 (G112)

【写真 10】窓 (G010)



【写真 11】窓 (G010)

【写真 12】窓 (G215, G217, G218, G219)

【屋外側 2/4】



【写真 13】窓 (G219, G221)

【写真 14】窓 (G220)



【写真 15】窓 (G216)

【写真 16】窓 (G216, G227)



【写真 17】窓 (A130)

【写真 18】窓 (G214)

【屋外側 3/4】



【写真 19】窓 (G214, G212)

【屋外側 4/4】

② 下層階への流入ルート調査（階段、ハッチ、開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (G212-G112)	■	450	写真 1
2	階段室 (G010 2F-1F-B1F)	—	—	写真 2
3	階段室 (A130 2F-1F)	—	—	写真 3
4	エレベータシャフト (A060 2F-1F-B1F-B2F)	—	—	写真 4
5	階段室 (A030 1F-B1F)	—	—	写真 5
6	扉 (G010 G025)	—	—	写真 6
7	階段室 (A031 B1F-B2F)	—	—	写真 7
8	地下ユーティリティ室 (G025)	—	—	写真 8



アスファルト固化処理施設（ASP）地下2階平面図



アスファルト固化処理施設 (ASP) 地下1階平面図



アスファルト固化処理施設 (ASP) 1階平面図



アスファルト固化処理施設 (ASP) 2階平面図



【写真 1】ハッチ (G212-G112)

【写真 2】階段室 (G010 2F-1F-B1F)



【写真 3】階段室 (A130 2F-1F)

【写真 4】エレベータシャフト
(A060 2F-1F-B1F-B2F)



【写真 5】階段室 (A030 1F-B1F)

【写真 6】扉 (G010-G025)



【写真 7】 階段室 (A031 B1F-B2F)

【写真 8】 地下ユーティリティ室 (G025)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	セル入気ダクト (A034-R052)			写真 1
2	セル排気ダクト (R052-A031)			写真 2
3	入気口 (A031-R050)			写真 3
4	扉 (R050)			写真 4
5	セル排気ダクト (R051-R050-A031)			写真 5
6	セル入気ダクト (R050-R051)			写真 6
7	セル入気ダクト (A037-R052)			写真 7
8	セル入気ダクト (A037-R050)			写真 8



アスファルト固化処理施設（ASP）地下2階平面図



アスファルト固化処理施設（ASP）地下1階平面図



【写真 1】セル入気ダクト (A034-R052)

【写真 2】セル排気ダクト (R052-A031)



【写真 3】入気口 (A031-R050)

【写真 4】扉 (R050)



【写真 5】セル排気ダクト
(R051-R050-A031)

【写真 6】セル入気ダクト (R050-R051)



【写真 7】セル入気ダクト (A037-R052)

【写真 8】セル入気ダクト (A037-R050)

④ 評価対象機器内への流入ルート調査

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	遮蔽扉 (A232-R251)	■	■	写真 1
2	フロアドレン (R251)	—	■	写真 2
3	サンプリングベンチの 入気フィルタ等 (A131)	■	■	写真 3

※：給液調整セル (R251) のセル入気ダクト及びセル排気ダクトは、地面からの高さがそれぞれ 8.8 m 及び 9.2 m であり、津波シミュレーションの最大浸水深 (5.5 m) 以上に設置されていることから、これらのダクトから当該セルのフロアドレンを経由しての評価対象機器 (A12V21) 内への海水流入はない。



アスファルト固化処理施設 (ASP) 1階平面図



アスファルト固化処理施設 (ASP) 2階平面図



【写真1】遮蔽扉 (A232-R251)



【写真2】フロアドレン (R251)



【写真3】サンプリングベンチの
入気フィルタ※等 (A131)

※：ベンチ下部に設置

アスファルト固化体貯蔵施設(AS1)

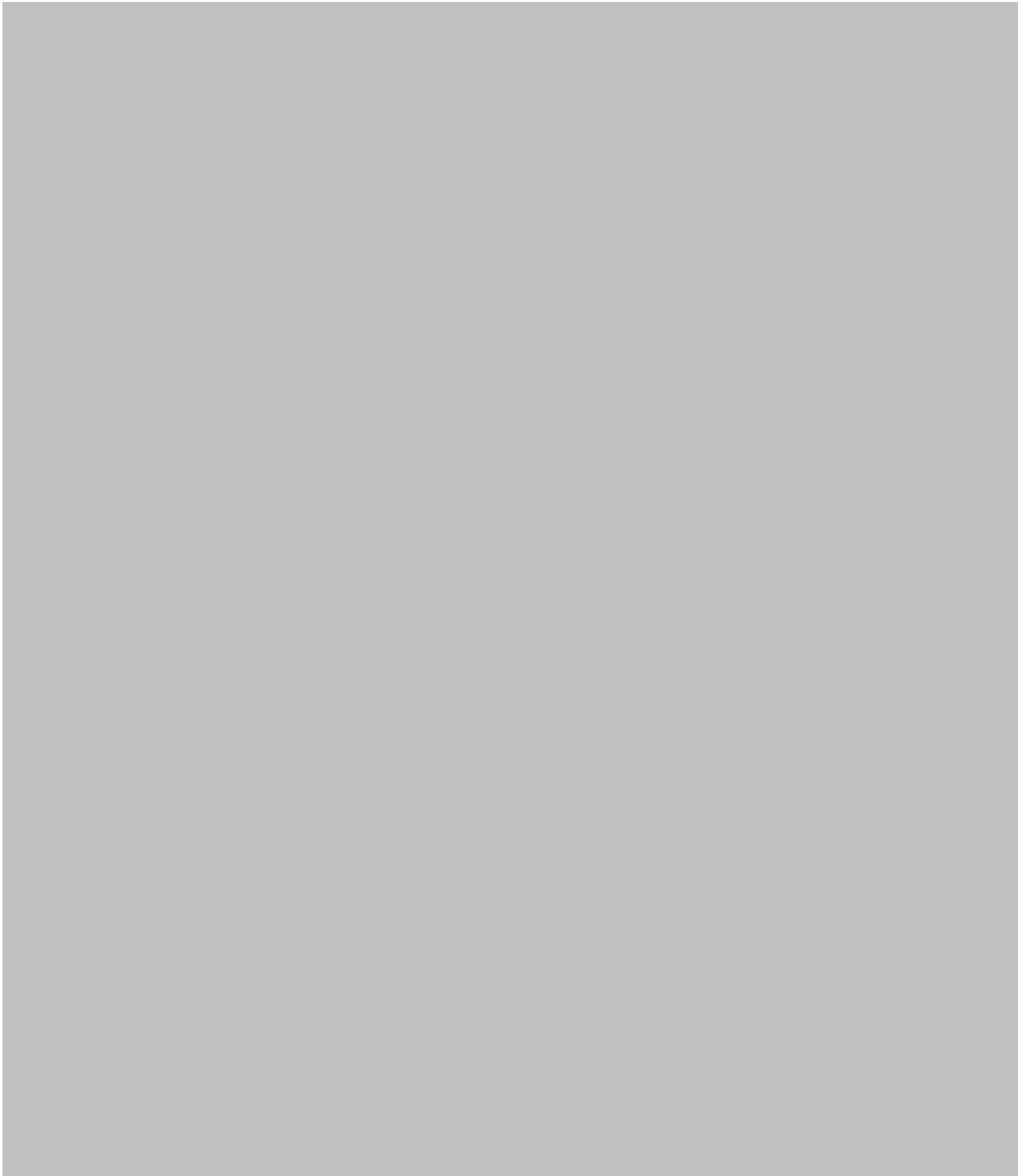
① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	シャッター (W121)	トラックエアロック (1階 W121)		写真 1
2	扉 (W121)	トラックエアロック (1階 W121)		写真 2
3	シャッター (W121)	トラックエアロック (1階 W121)		写真 3
4	換気口 (W121)	トラックエアロック (1階 W121)		写真 4
5	換気口 (W121)	トラックエアロック (1階 W121)		写真 5
6	扉 (W111)	エアロック (1階 W111)		写真 6
7	換気口 (W112)	便所 (1階 W112)		写真 7
8	扉 (W113)	変圧器室 (1階 W113)		写真 8
9	窓 (W113)	変圧器室 (1階 W113)		写真 9
10	換気口 (W113)	変圧器室 (1階 W113)		写真 10
11	扉 (G218)	クレーンホール (2階 G218)		写真 11
12	窓 (G221)	安全管理分室 (2階 G221)		写真 12
13	窓 (G219)	更衣室 (2階 G219)		写真 13
14	窓 (G211)	制御室 (2階 G211)		写真 14, 15
15	窓 (G211)	制御室 (2階 G211)		写真 16
16	窓 (G213)	事務室 (2階 G213)		写真 17

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	シャッター (W121)				写真 1
(2)	扉 (W121)				写真 2
(3)	シャッター (W121)				写真 3
(4)	換気口 (W121)				写真 4
(5)	換気口 (W121)				写真 5
(6)	扉 (W111)				写真 6
(7)	換気口 (W112)				写真 7
(8)	扉 (W113)				写真 8
(9)	窓 (W113)				写真 9
(10)	換気口 (W113)				写真 10
(11)	扉 (G218)				写真 11
(12)	窓 (G221, G219, G211)				写真 12
(13)	窓 (G211, G213)				写真 13

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 6.0 m



■:主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から1階の窓, 扉, シャッター等
が主な流入ルートと推定)

アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) 1階平面図



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）2階平面図



【写真1】シャッター (W121)

【写真2】扉 (W121)



【写真3】シャッター (W121)

【写真4】換気口 (W121)



【写真5】換気口 (W121)

【写真6】扉 (W111)

【屋内側 1/3】



【写真7】換気口 (W112)

【写真8】扉 (W113)



【写真9】窓 (W113)

【写真10】換気口 (W113)



【写真11】扉 (G218)

【写真12】窓 (G221)

【屋内側 2/3】



【写真 13】窓 (G219)

【写真 14】窓 (G211)



【写真 15】窓 (G211)

【写真 16】窓 (G211)



【写真 17】窓 (G213)

【屋内側 3/3】



【写真1】シャッター (W121)

【写真2】扉 (W121)



【写真3】シャッター (W121)

【写真4】換気口 (W121)



【写真5】換気口 (W121)

【写真6】扉 (W111)

【屋外側 1/3】



【写真 7】換気口 (W112)

【写真 8】扉 (W113)



【写真 9】窓 (W113)

【写真 10】換気口 (W113)



【写真 11】扉 (G218)

【写真 12】窓 (G221、G219、G211)

【屋外側 2/3】




【写真 13】窓 (G211、G213)

【屋外側 3/3】

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

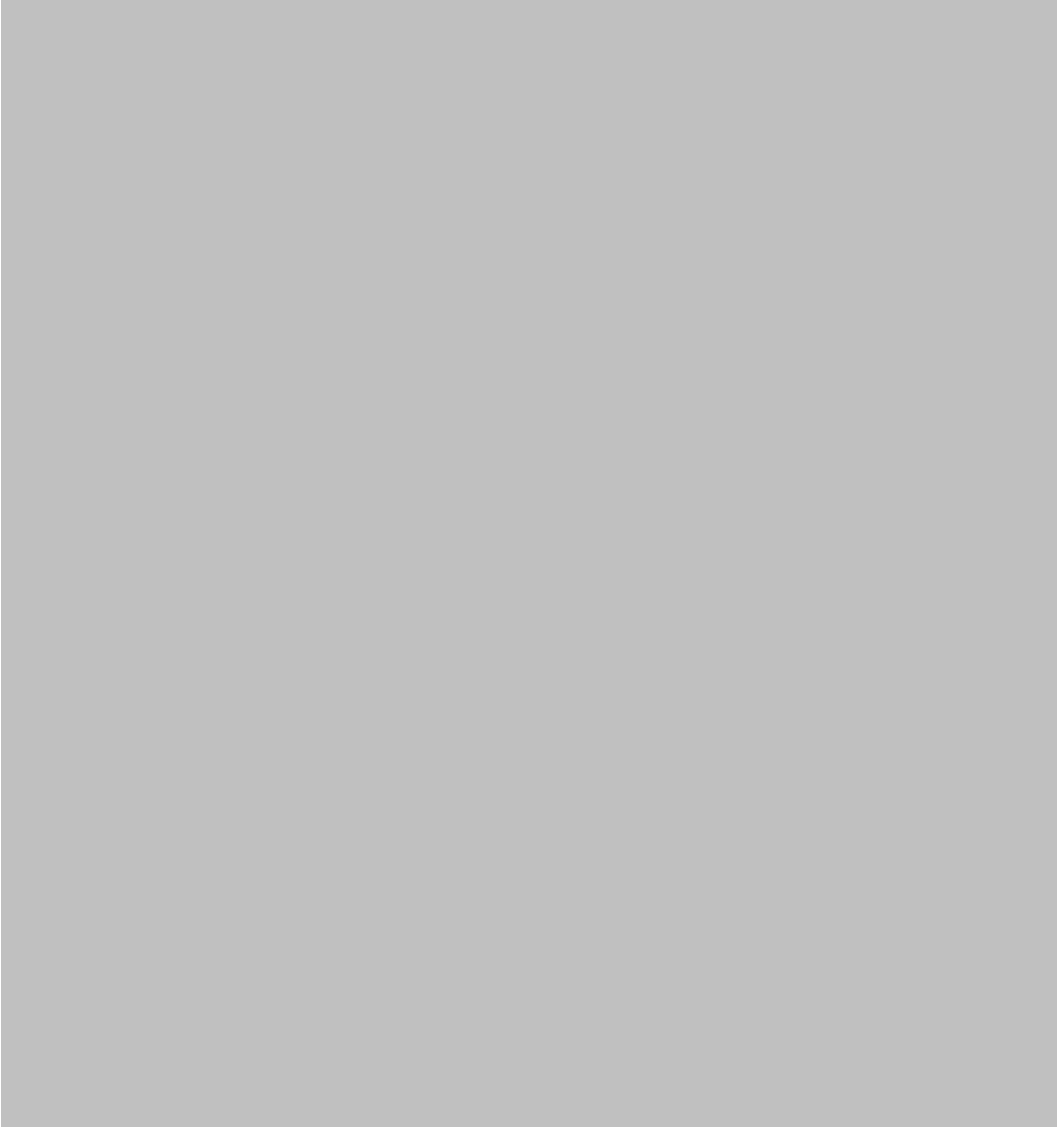
No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	油圧式ハッチ (G218-W121)		2500	写真 1
2	遮蔽扉 (G218-R150)		5200	写真 2
3	ケーブルダクト (G219-A119)		—	写真 3
4	油圧式ハッチ (G218-A118)		2500	写真 4
5	階段 (G010 2F-1F-B1F-B2F)	—	—	写真 5
6	階段 (A020 1F-B1F-B2F)	—	—	写真 6
7	ケーブルダクト (A119-G017)		—	写真 7
8	遮蔽扉 (R150-R050)		8000	写真 8
9	ハッチ (R150-R050)		4000	写真 9
10	ケーブルダクト (G017-A019)		—	写真 10
11	ケーブルダクト (A019-G017)		—	写真 11



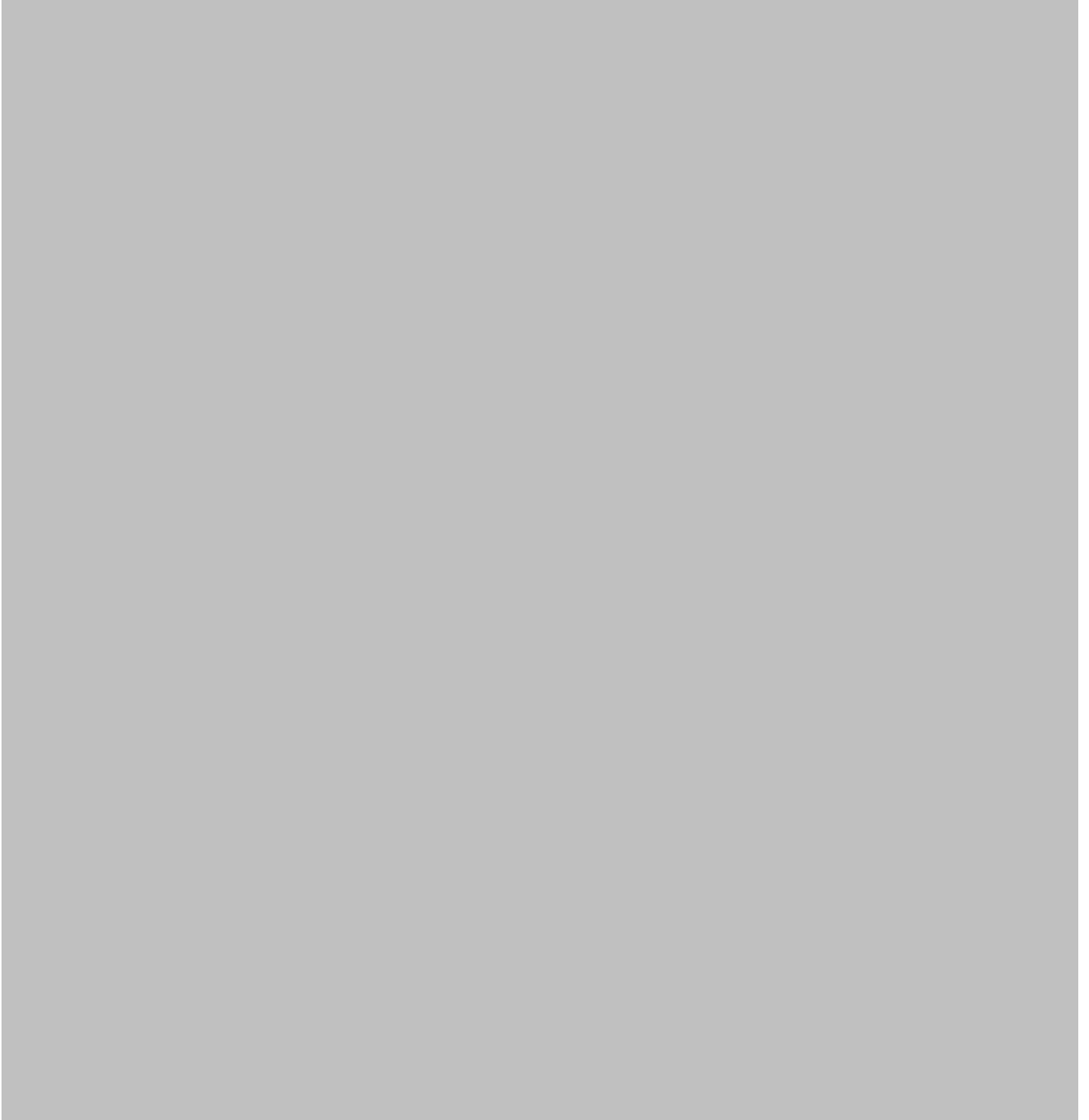
アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）地下2階平面図



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）地下1階平面図



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）1階平面図



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）2階平面図



【写真 1】油圧式ハッチ (G218-W121)

【写真 2】遮蔽扉 (G218-R150)



【写真 3】ケーブルダクト (G219-A119)

【写真 4】油圧式ハッチ (G218-A118)



【写真 5】階段 (G010 2F-1F-B1F-B2F)

【写真 6】階段 (A020 1F-B1F-B2F)



【写真 7】 ケーブルダクト (A119-G017)

【写真 8】 遮蔽扉 (R150-R050)



【写真 9】 ハッチ (R150-R050)

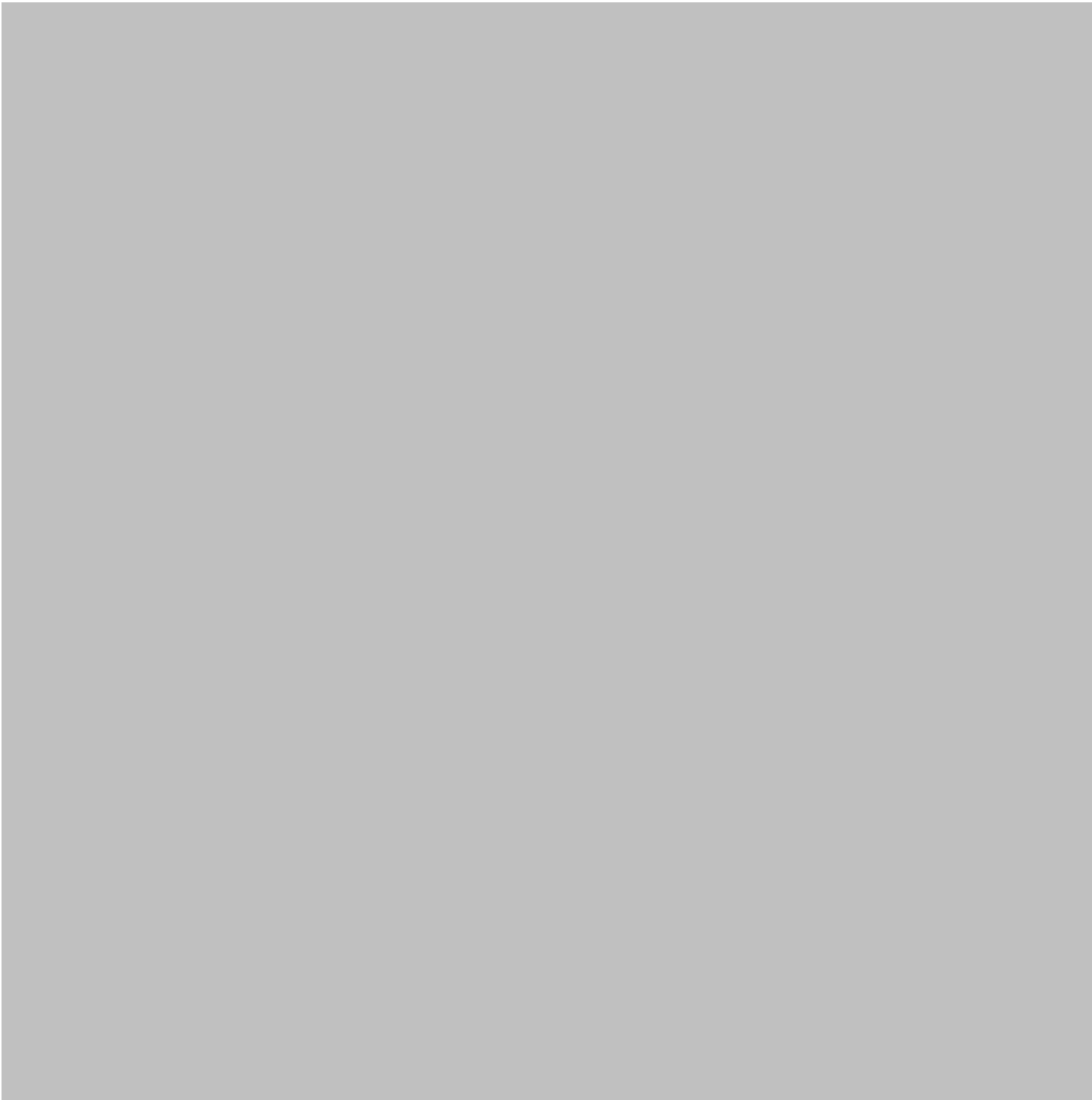
【写真 10】 ケーブルダクト (G017-A019)



【写真 11】 ケーブルダクト (A019-G017)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

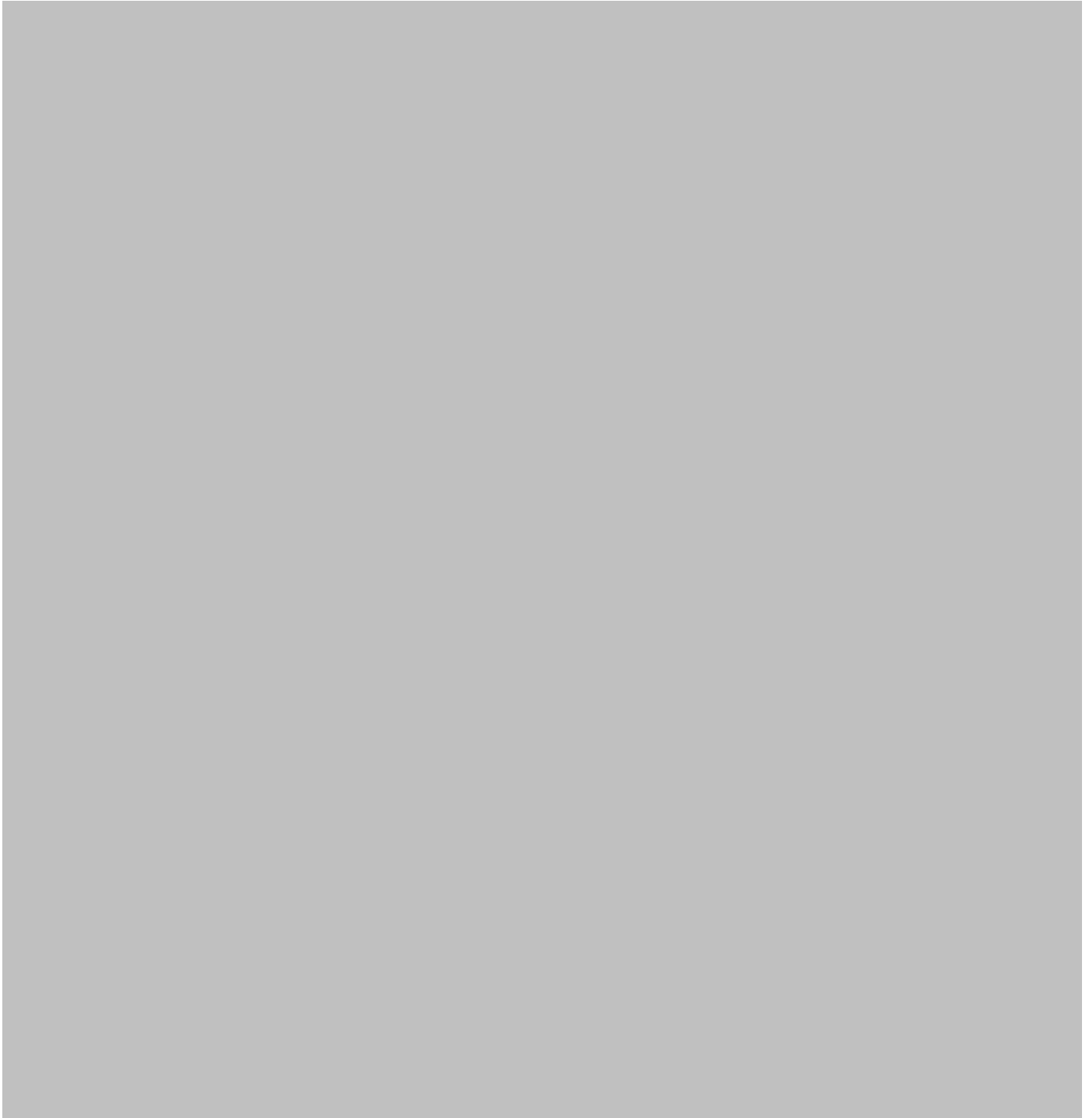
No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	ケーブルダクト (A119-R150)			写真 1
2	遮蔽扉 (A119-R150)			写真 2
3	セル入気ダクト (A119-R150)			写真 3
4	セル入気ダクト (G017-R050)			写真 4
5	ケーブルダクト (A019-R050)			写真 5
6	遮蔽扉 (A019-R050)			写真 6



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）地下2階平面図



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）地下1階平面図



アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）1階平面図



【写真 1】 ケーブルダクト (A119-R150)

【写真 2】 遮蔽扉 (A119-R150)



【写真 3】 セル入気ダクト (A119-R150)

【写真 4】 セル入気ダクト (G017-R050)



【写真 5】 ケーブルダクト (A019-R050)

【写真 6】 遮蔽扉 (A019-R050)

- ④ 評価対象機器内への流入ルートの調査
廃棄物容器のため、該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査



: アスファルト固化体及び
プラスチック固化体の保管場所

アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）地下2階平面図



: アスファルト固化体及び
プラスチック固化体の保管場所

アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）地下1階平面図



: アスファルト固化体及び
プラスチック固化体の保管場所

アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）1階平面図



: アスファルト固化体及び
プラスチック固化体の保管場所

アスファルト固化体貯蔵施設（AS1）2階平面図

○保管状況

- ・アスファルト固化体及びプラスチック固化体は、200 L ドラム缶 4 本を鋼製フレームに収納し、フレームを最大 6 段積みで保管している。
- ・4 つの貯蔵セル（地下 1 階 2 セル（R051, R052）及び地上 1 階 2 セル（R151, R152））内で保管している。



貯蔵セル内の保管状況

○放射性物質の建家外への流出

- ・地震が発生した場合、アスファルト固化体及びプラスチック固化体は、鋼製フレームに収納されており、ズレが生じるような隙間はなく貯蔵されていることから、荷崩れは考えにくい。
- ・貯蔵セルが浸水した場合、アスファルト固化体は海水より比重が大きく浮き上がることはないため、建家外に流出することはない。プラスチック固化体は、浮き上がることが考えられるが、貯蔵セルから移送セルを経由して遮蔽扉（資料③：写真 2, 写真 6 参照）から流出することは考えにくい。
- ・アスファルト固化体は、固化体自体に放射性物質が閉じ込められており、短時間海水に接触しても有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・プラスチック固化体は、100 L ドラム缶を 200 L ドラム缶に入れた 2 重構造になっており、200 L ドラム缶の蓋が外れても固化体と海水が直接接触しないため、放射性物質が流出することは考えにくい。

スラッジ貯蔵場(LW)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	扉 : A211-保全区域 (A211)	保守区域 (2階 A211)		写真 1
2	入気口 (A211)	保守区域 (2階 A211)		写真 2

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉 (片開き) (A211)				写真 1
(2)	入気口 (A211)				写真 2

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.3 m



スラッジ貯蔵場 (LW) 2階平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから2階の扉, 吸気口が主な流入ルートと推定)



【写真1】 扉:A211-保全区域
(A211)

【写真2】 入気口(A211)

【屋内側1/1】

6-1-3-4-2-1-319



【写真1】 扉(片開き)(A211)

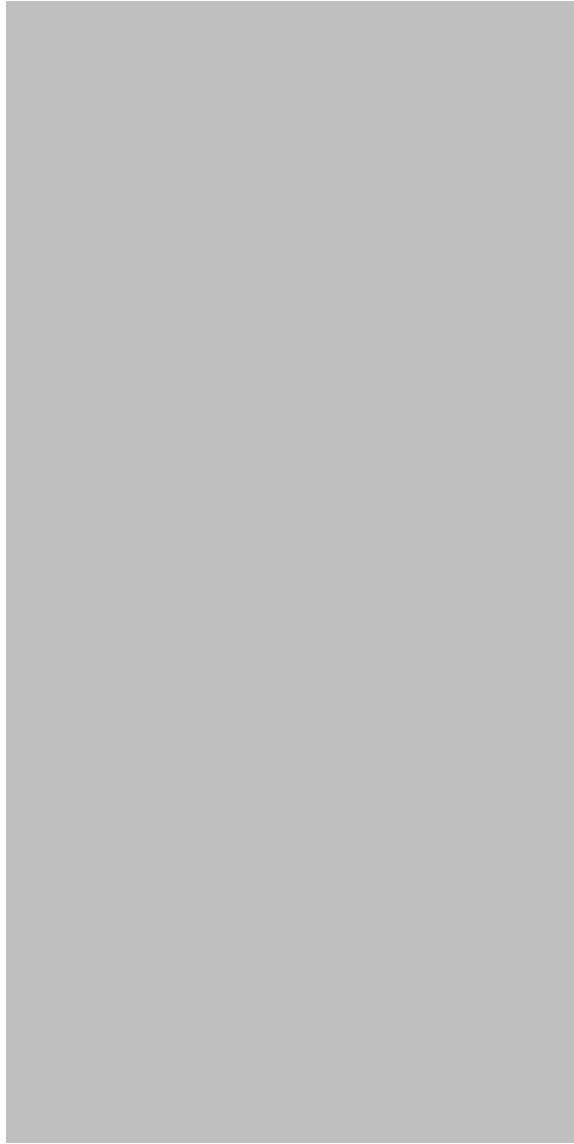
【写真2】 入気口(A211)

【屋外側1/1】

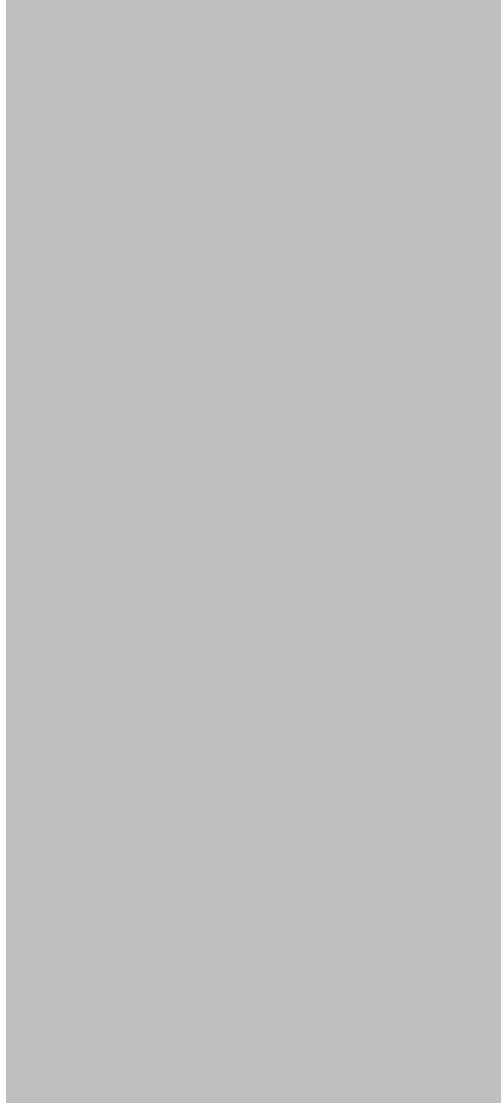
6-1-3-4-2-1-320

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	グレーチング (A211→A111)		/	写真 1
2	開口部 (A111→A011)			写真 2
3	開口部 (A211→A112)			写真 3
4	開口部 (A112→A012)			写真 4



スラッシュ貯蔵場 (LW) 1階平面図



スラッシュ貯蔵場 (LW) 2階平面図



【写真1】グレーチング
(A211→A111)

【写真2】開口部(A111→A011)

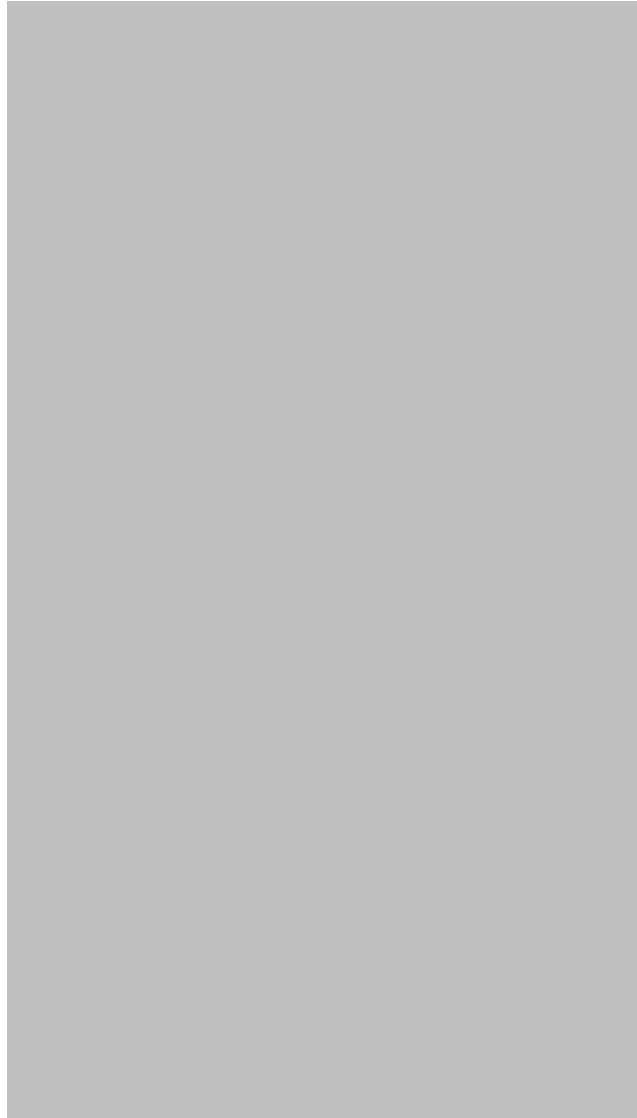


【写真3】開口部(A211→A112)

【写真4】開口部(A112→A012)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R031 セル入気口	[Redacted]	[Redacted]	写真 1
2	R031 排気ダクト			写真 2
3	R031 入気フィルタ	—	—	写真 3
4	R032 セル入気口	[Redacted]	[Redacted]	写真 4
5	R032 排気ダクト			写真 5
6	R032 入気フィルタ	—	—	写真 6



スラッジ貯蔵場（LW）1階平面図



スラッジ貯蔵場 (LW) 2階平面図



【写真1】 R031セル入気口

【写真2】 R031排気ダクト



【写真3】 R031入気フィルタ

【写真4】 R032セル入気口



【写真5】 R032排気ダクト

【写真6】 R032入気フィルタ

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	ハッチ (R031)		850	写真 1
(2)	ハッチ (R032)		850	写真 2
(3)	建家換気系フィルタ	—	—	写真 3



スラッジ貯蔵場 (LW) 2階平面図



【写真1】 ハッチ(R031)

【写真2】 ハッチ(R032)



【写真3】 建家換気系フィルタ

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

評価対象機器内への海水の流入が想定される箇所はない。

第三低放射性廢液蒸發處理施設(Z)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	窓部 (A107)	更衣室 (1階 A107)		写真 1
2	窓部 (G211)	通廊 (2階 G211)		写真 2
3	境界扉 : A107-保全区域 (ZD-1-17)	更衣室 (1階 A107)		写真 3
4	窓部 (G110)	階段室 (1階 G110)		写真 4
5	窓部 (G110)	階段室 (2階 G110)		写真 5
6	窓部 (G204)	第 2 安全管理室 (2階 G204)		写真 6, 9, 10
7	境界扉 : G104-保全区域 (ZD-1-12)	試薬貯蔵室 (1階 G104)		写真 7
8	窓部 (G104)	試薬貯蔵室 (1階 G104)		写真 8
9	シャッター (AS-1-22)	トラックエアロック (1階 W121)		写真 11
10	扉 : G204-保全区域 (G204)	第 2 安全管理室 (2階 G204)		写真 12
11	扉 : W106-保全区域 (W106)	空調機械室 (1階 W106)		写真 13
12	入気口 (W106)	空調機械室 (1階 W106)		写真 14
13	入気口 (W214)	湯沸室 (2階 W214)		写真 15
14	入気口 (W216)	便所 (2階 W216)		写真 16
15	境界扉 : W103-保全区域 (ZD-1-2)	受変電盤室 (1階 W103)		写真 17
16	窓部 (W103)	受変電盤室 (1階 W103)		写真 18, 21~23
17	窓部 (W216)	便所 (2階 W216)		写真 19
18	排気口 (W103)	受変電盤室 (1階 W103)		写真 20
19	境界扉 : W103-保全区域 (ZD-1-1)	受変電盤室 (1階 W103)		写真 24
20	窓部 (W213)	事務室 (2階 W213)		写真 25~28
21	扉 : W213-保全区域 (W213)	事務室 (2階 W213)		写真 29
22	入気口 (W103)	受変電盤室 (1階 W103)		写真 30~32
23	窓部 (G101)	ポンプ室 (1階 G101)		写真 33
24	扉 : W213-保全区域 (W213)	事務室 (2階 W213)		写真 34
25	窓部 (G201)	冷却装置室 (2階 G201)		写真 35
26	窓部 (G010)	階段室 (2階 G010)		写真 36
27	窓部 (連絡通路)	Z-C 間連絡通路		写真 37, 39
28	窓部 (連絡通路)	Z-C 間連絡通路		写真 38, 40

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	窓部 (A107)				写真 1
(2)	窓部 (G211)				写真 2
(3)	扉 (片開き) (ZD-1-17)				写真 3
(4)	窓部 (1 階-2 階 G110)				写真 4
(5)	窓部 (2 階 G110)				写真 5
(6)	窓部 (G204)				写真 6, 9, 10
(7)	扉 (片開き) (ZD-1-12)				写真 7
(8)	窓部 (G104)				写真 8
(9)	シャッター (AS-1-22)				写真 11
(10)	扉 (両開き) (G204)				写真 12
(11)	扉 (両開き) (W106)				写真 13
(12)	入気口 (W106)				写真 14
(13)	入気口 (W214)				写真 15
(14)	入気口 (W216)				写真 16
(15)	扉 (片開き) (ZD-1-2)				写真 17
(16)	窓部 (W103)				写真 18, 21~23
(17)	窓部 (W216)				写真 19
(18)	排気口 (W103)				写真 20
(19)	扉 (両開き) (ZD-1-1)				写真 24
(20)	窓部 (W213)				写真 25~28
(21)	扉 (両開き) (W213)				写真 29
(22)	入気口 (W103)				写真 30~32
(23)	窓部 (G101)				写真 33
(24)	扉 (片開き) (W213)				写真 34
(25)	窓部 (G201)				写真 35
(26)	窓部 (2 階 G010)				写真 36
(27)	窓部 (連絡通路)				写真 37, 39
(28)	窓部 (連絡通路)				写真 38, 40

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.6 m



■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから扉等が主な流入ルートと推定)

第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 1階平面図







【写真1】窓部(A107)

【写真2】窓部(G211)



【写真3】境界扉:A107-保全区域
(ZD-1-17)

【写真4】窓部(G110)



【写真5】窓部(G110)

【写真6】窓部(G204)

【屋内側1/7】



【写真7】境界扉:G104-保全区域
(ZD-1-12)

【写真8】窓部(G104)



【写真9】窓部(G204)

【写真10】窓部(G204)



【写真11】シャッター(AS-1-22)

【写真12】扉:G204-保全区域(G204)

【屋内側2/7】



【写真13】扉:W106—保全区域(W106)

【写真14】入気口(W106)



【写真15】入気口(W214)

【写真16】入気口(W216)



【写真17】境界扉:W103—保全区域
(ZD-1-2)

【写真18】窓部(W103)

【屋内側3/7】



【写真19】窓部(W216)

【写真20】排気口(W103)



【写真21】窓部(W103)

【写真22】窓部(W103)



【写真23】窓部(W103)

(ZD-1-1)

【屋内側4/7】



【写真25】窓部(W213)

【写真26】窓部(W213)



【写真27】窓部(W213)

【写真28】窓部(W213)



【写真29】扉:W213-保全区域(W213)

【写真30】入気口(W103)

【屋内側5/7】



【写真31】入気口(W103)

【写真32】入気口(W103)



【写真33】窓部(G101)

【写真34】扉:W213—保全区域(W213)



【写真35】窓部(G201)

【写真36】窓部(G010)

【屋内側6/7】



【写真37】窓部(連絡通路)

【写真38】窓部(連絡通路)



【写真39】窓部(連絡通路)

【写真40】窓部(連絡通路)



【写真1】 窓部(A107)

【写真2】 窓部(G211)



【写真3】 扉(片開き)(ZD-1-17)

【写真4】 窓部(1階-2階G110)



【写真5】 窓部(2階 G110)

【写真6】 窓部(G204)

【屋外側1/7】



【写真7】 扉(片開き)(ZD-1-12)

【写真8】 窓部(G104)



【写真9】 窓部(G204)

【写真10】 窓部(G204)



【写真11】 シャッター(AS-1-22)

【写真12】 扉(両開き)(G204)

【屋外側2/7】



【写真13】 扉(両開き)(W106)

【写真14】 入気口(W106)



【写真15】 入気口(W214)

【写真16】 入気口(W216)



【写真17】 扉(片開き)(ZD-1-2)

【写真18】 窓部(W103)

【屋外側3/7】



【写真19】 窓部(W216)

【写真20】 排気口(W103)



【写真21】 窓部(W103)

【写真22】 窓部(W103)



【写真23】 窓部(W103)

【写真24】 扉(両開き)(ZD-1-1)

【屋外側4/7】



【写真25】窓部(W213)

【写真26】窓部(W213)



【写真27】窓部(W213)

【写真28】窓部(W213)



【写真29】扉(両開き)(W213)

【写真30】入気口(W103)

【屋外側5/7】



【写真31】入気口(W103)

【写真32】入気口(W103)



【写真33】窓部(G101)

【写真34】扉(片開き)(W213)



【写真35】窓部(G201)

【写真36】窓部(2階G010)

【屋外側6/7】



【写真37】窓部(連絡通路)

【写真38】窓部(連絡通路)



【写真39】窓部(連絡通路)

【写真40】窓部(連絡通路)

【屋外側7/7】

6-1-3-4-2-1-352

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (G111→A004)		500	写真 1
2	開口部 (G211→A107)		—	写真 2
3	開口部 (G102→A013)		—	写真 3
4	開口部 (W121→A004)		—	写真 4
5	開口部 (A013→A012)		—	写真 5
6	開口部 (A013→A012)		—	写真 6
7	階段 (G110 2F→1F)	—	—	写真 7
8	階段 (G010 2F→1F)	—	—	写真 8
9	階段 (A010 1F→B1F)	—	—	写真 9
10	階段 (B1F→B2F)	—	—	写真 10



第三低放射性廢液蒸發處理設施 (Z) 地下 1 階平面圖



第三低放射性廢液蒸發處理施設(Z) 1階平面図

第三低放射性廢液蒸發處理設施(Z) 2階平面圖





【写真1】 ハッチ(G111→A004)

【写真2】 開口部(G211→A107)



【写真3】 開口部(G102→A013)

【写真4】 開口部(W121→A004)



【写真5】 開口部(A013→A012)

【写真6】 開口部(A013→A012)



【写真7】 階段(G110 2F→1F)

【写真8】 階段(G010 2F→1F)



【写真9】 階段(A010 1F→B1F)

【写真10】 階段(B1F→B2F)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R120 セル入気口			写真 1, 2
2	R120 セル入気フィルタ			写真 3
3	R120 セル入気口			写真 4, 5
4	R120 セル入気フィルタ			写真 6, 7
5	326Z-1 入気口			写真 8
6	326Z-1 排気ダクト			写真 9



第三低放射性廢液蒸發處理設施(Z) 1階平面圖



【写真1】 R120セル入気口

【写真2】 R120セル入気口



【写真3】 R120セル入気フィルタ

【写真4】 R120セル入気口



【写真5】 R120セル入気口

【写真6】 R120セル入気フィルタ



【写真7】 R120セル入気フィルタ

【写真8】 326Z-1入気口



【写真9】 326Z-1排気ダクト

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	セル扉 (R120)	■	—	写真 1
(2)	建家換気系フィルタ	—	—	写真 2





第三低放射性廢液蒸發處理設施(Z) 2階平面圖

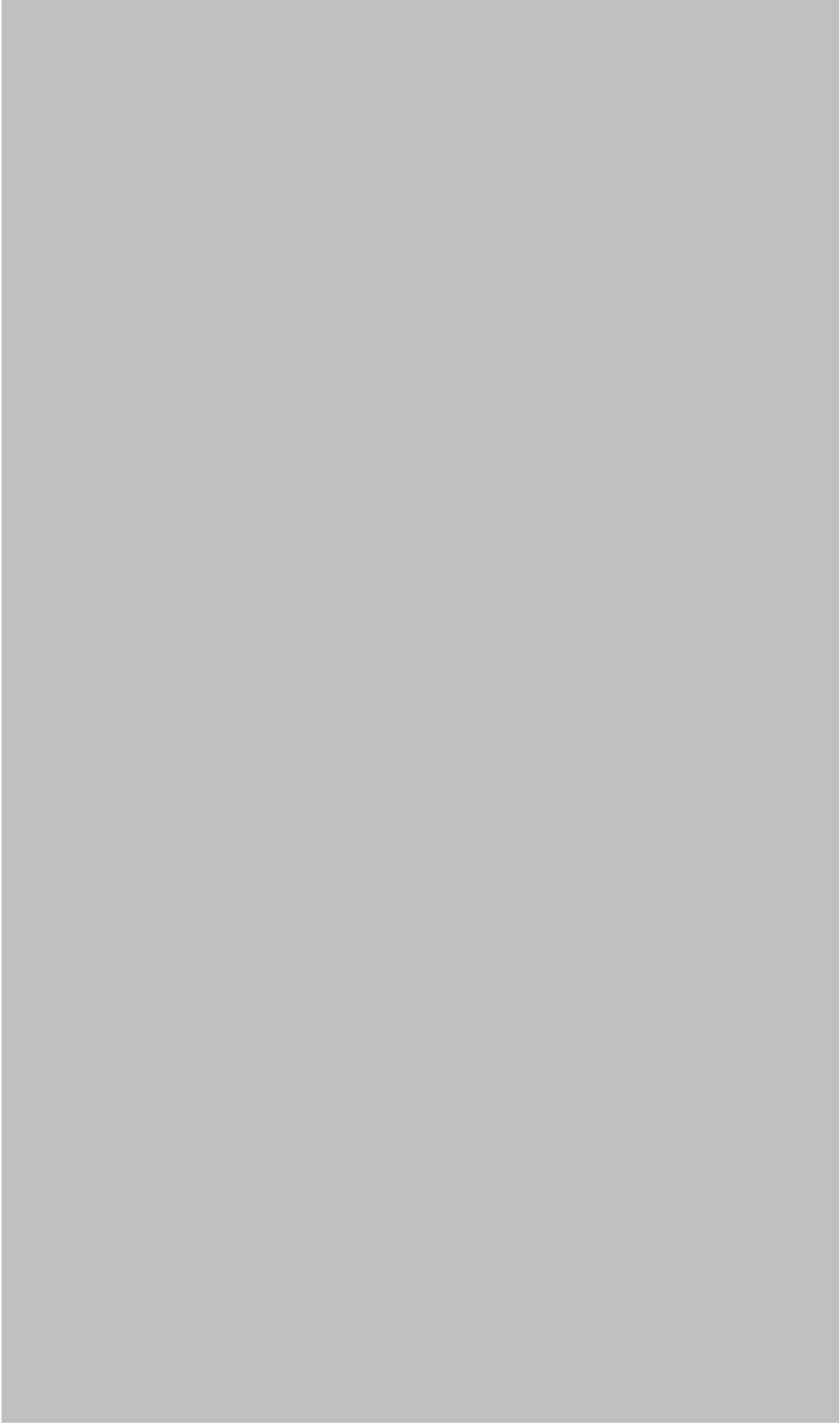


【写真1】 セル扉(R120)

【写真2】 建家換気系フィルタ

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（ライニング貯槽ハッチ等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (R001)		660	写真 1
2	ハッチ (R002)		660	写真 2
3	ハッチ (R006)		660	写真 3
4	ハッチ (R020A)		800	写真 4
5	ハッチ (R020B)		800	写真 5
6	ハッチ (R021A)		800	写真 6
7	ハッチ (R021B)		800	写真 7
8	ハッチ (A003)		30	写真 8
9	槽類換気系排風機 (326K10)	—	—	写真 9, 10 (槽類換気系ダクト から海水が貯槽内に 流入)
10	槽類換気系排風機 (326K11)	—	—	
11	槽類換気系フィルタ (F101)	—	—	写真 11
12	槽類換気系フィルタ (F111)	—	—	写真 12





第三低放射性廢液蒸發處理設施(Z) 1階平面圖

第三低放射性廢液蒸發處理設施(Z) 2階平面圖





【写真1】 ハッチ(R001)

【写真2】 ハッチ(R002)



【写真3】 ハッチ(R006)

【写真4】 ハッチ(R020A)



【写真5】 ハッチ(R020B)

【写真6】 ハッチ(R021A)



【写真7】 ハッチ(R021B)

【写真8】 ハッチ(A003)



【写真9】 槽類換気系排風機
(326K10)

【写真10】 槽類換気系排風機
(326K11)



【写真11】 槽類換気系フィルタ
(F101)

【写真12】 槽類換気系フィルタ
(F111)

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン等）

No.	対象物 (フロアドレン) (ドリップトレイ)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	G201	326V70	20
2	A202		
3	A220		
4	W217		
5	G218		
6	G211		
7	G219		
8	G102		
9	G101		
10	A109		
11	A107		
12	A108		
13	G111		
14	W106		
15	W121		
16	G104		
17	A011		
18	A013		
19	A004		
20	A005		
21	A012		

No.	対象物 (ファンネル)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	G102	326V70	20
2	A004		

※ 施設内に流入した海水はフロアドレンを介して，上記対象機器の貯槽に入る。



フロアドレン

※ 施設内に流入した海水はファンネルを介して，上記対象機器の貯槽に入る。



ファンネル

④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（入気口，排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	R001 セル入気口 (326V01)			写真 1
(2)	R001 排気ダクト (326V01)			写真 2
(3)	R002 セル入気口 (326V02)			写真 3
(4)	R002 排気ダクト (326V02)			写真 4
(5)	R006 セル入気口 (326V70)			写真 5
(6)	R006 排気ダクト (326V70)			写真 6
(7)	R020A セル入気口 (326V50A)			写真 7
(8)	R020B 排気ダクト (326V50B)			写真 8
(9)	R021A 排気ダクト (326V51A)			写真 9
(10)	R021B セル入気口 (326V51B)			写真 10
(11)	A003 セル入気口 (327V60)			写真 11
(12)	A003 排気ダクト (327V60)			写真 12



第三低放射性廢液蒸發處理設施(Z) 地下1階平面圖



【写真1】 R001セル入気口(326V01)

【写真2】 R001排気ダクト(326V01)



【写真3】 R002セル入気口(326V02)

【写真4】 R002排気ダクト(326V02)



【写真5】 R006セル入気口(326V70)

【写真6】 R006排気ダクト(326V70)



【写真7】 R020Aセル入気口(326V50A)

【写真8】 R020B排気ダクト(326V50B)



【写真9】 R021A排気ダクト(326V51A)

【写真10】 R021Bセル入気口(326V51B)



【写真11】 A003セル入気口(327V60)

【写真12】 A003排気ダクト(327V60)

④-4 評価対象機器内への流入ルート調査（グローブボックス）

No.	対象物	流入先の対象機器	備考
1	326 Z-1	326V70	写真 1





【写真1】 326 Z-1

第二スラッジ貯蔵場(LW2)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	入気口 (W107)	更衣室 (1階 W107)		写真 1
2	扉: W107-保全区域 (W107)	更衣室 (1階 W107)		写真 2
3	窓部 (W206)	入気室 (2階 W206)		写真 3
4	入気口 (W206)	入気室 (2階 W206)		写真 4
5	境界扉: A101-保全区域 (2LW-1-7)	排気室 (1階 A101)		写真 5
6	扉: W102-保全区域 (W102)	電気室 (1階 W102)		写真 6
7	入気口 (W102)	電気室 (1階 W102)		写真 7
8	入気口 (W102)	電気室 (1階 W102)		写真 8~10
9	扉: W102-保全区域 (W102)	電気室 (1階 W102)		写真 11
10	シャッター (W103)	トラックエアロック室 (1階 W103)		写真 12
11	入気口 (W103)	トラックエアロック室 (1階 W103)		写真 13
12	窓部 (W103)	トラックエアロック室 (1階 W103)		写真 14
13	入気口 (W103)	トラックエアロック室 (1階 W103)		写真 15
14	窓部 (A005)	階段 (1階 A005)		写真 16
15	窓部 (A005)	階段 (2階 A005)		写真 17
16	入気口 (W206)	入気室 (2階 W206)		写真 18
17	入気口 (W107)	更衣室 (1階 W107)		写真 19
18	入気口 (W206)	入気室 (2階 W206)		写真 20
19	窓部 (W107)	更衣室 (1階 W107)		写真 21
20	扉: W206-保全区域 (W206)	入気室 (2階 W206)		写真 22
21	扉: W206-保全区域 (W206)	入気室 (2階 W206)		写真 23
22	排気口 (A204)	エアロック室 (2階 A204)		写真 24
23	扉: A204-保全区域 (A204)	エアロック室 (2階 A204)		写真 25

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	入気口 (W107)				写真 1
(2)	扉 (片開き) (W107)				写真 2
(3)	窓部 (W206)				写真 3
(4)	入気口 (W206)				写真 4
(5)	扉 (片開き) (2LW1-7)				写真 5
(6)	扉 (片開き) (W102)				写真 6
(7)	入気口 (W102)				写真 7
(8)	入気口 (W102)				写真 8~10
(9)	扉 (両開き) (W102)				写真 11
(10)	シャッター (W103)				写真 12
(11)	入気口 (W103)				写真 13
(12)	窓部 (W103)				写真 14
(13)	入気口 (W103)				写真 15
(14)	窓部 (1 階 A005)				写真 16
(15)	窓部 (2 階 A005)				写真 17
(16)	入気口 (W206)				写真 18
(17)	入気口 (W107)				写真 19
(18)	入気口 (W206)				写真 20
(19)	窓部 (W107)				写真 21
(20)	扉 (片開き) (W206)				写真 22
(21)	扉 (両開き) (W206)				写真 23
(22)	排気口 (A204)				写真 24
(23)	扉 (片開き) (A204)				写真 25

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.1 m

■：主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから窓・扉・シャッター等が主な流入ルートと推定)

第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 2階平面図



【写真1】 入気口(W107)

【写真2】 扉:W107-保全区域
(W107)



【写真3】 窓部(W206)

【写真4】 入気口(W206)



【写真5】 境界扉:A101-保全区域
(2LW-1-7)

【写真6】 扉:W102-保全区域
(W102)

【屋内側1/5】



【写真7】 入気口 (W102)

【写真8】 入気口 (W102)



【写真9】 入気口 (W102)

【写真10】 入気口 (W102)



【写真11】 扉:W102-保全区域
(W102)

【写真12】 シャッター (W103)

【屋内側2/5】



【写真13】 入気口(W103)

【写真14】 窓部(W103)



【写真15】 入気口(W103)

【写真16】 窓部(A005)



【写真17】 窓部(A005)

【写真18】 入気口(W206)

【屋内側3/5】



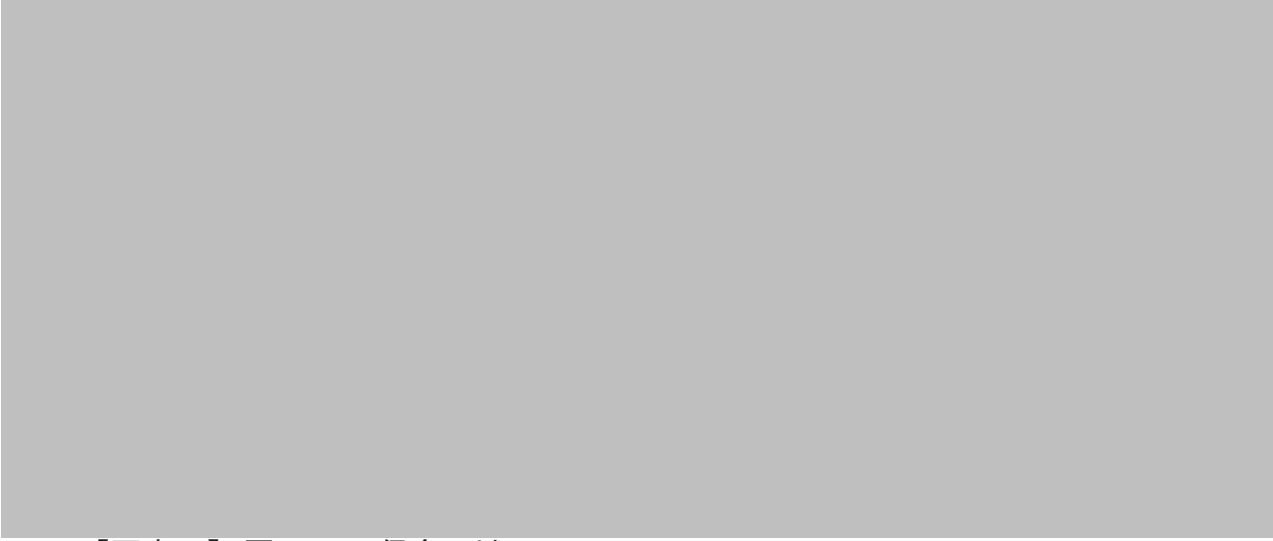
【写真19】 入気口 (W107)

【写真20】 入気口 (W206)



【写真21】 窓部 (W107)

【写真22】 扉: W206-保全区域 (W206)



【写真23】 扉: W206-保全区域 (W206)

【写真24】 排気口 (A204)

【屋内側4/5】



【写真25】扉:A204-保全区域
(A204)



【写真1】 入気口(W107)

【写真2】 扉(片開き)(W107)



【写真3】 窓部(W206)

【写真4】 入気口(W206)



【写真5】 扉(片開き)(2LW1-7)

【写真6】 扉(片開き)(W102)

【屋外側1/5】



【写真7】 入気口 (W102)

【写真8】 入気口 (W102)



【写真9】 入気口 (W102)

【写真10】 入気口 (W102)



【写真11】 扉(両開き) (W102)

【写真12】 シャッター (W103)

【屋外側2/5】



【写真13】 入気口(W103)

【写真14】 窓部(W103)



【写真15】 入気口(W103)

【写真16】 窓部(1階A005)



【写真17】 窓部(2階A005)

【写真18】 入気口(W206)

【屋外側3/5】



【写真19】 入気口(W107)

【写真20】 入気口(W206)



【写真21】 窓部(W107)

【写真22】 扉(片開き)(W206)



【写真23】 扉(両開き)(W206)

【写真24】 排気口(A204)

【屋外側4/5】



【写真25】 扉(片開き)(A204)

【屋外側5/5】

6-1-3-4-2-1-395

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	A005 階段 (2F→1F)	—	—	写真 1
2	A005 階段 (1F→B2F)	—	—	写真 2
3	開口部 (A014 (天井) →A014)		3.0	写真 3
4	換気口 (A014 (天井) →A014)		—	写真 4
5	換気口 (A014 (天井) →A014)		—	写真 5



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 地下1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 2階平面図



【写真1】 A005階段(2F→1F)

【写真2】 A005階段(1F→B2F)



【写真3】 開口部
(A014(天井)→A014)

【写真4】 換気口
(A014(天井)→A014)



【写真5】 換気口
(A014(天井)→A014)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	A013A 入気口			写真 1
2	A013B 入気口			写真 2
3	A013C 入気口			写真 3



第二スラッジ貯蔵場(LW2) 地下1階平面図



【写真1】 A013A 入気口

【写真2】 A013B 入気口



【写真3】 A013C 入気口

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	遮蔽扉 (A013A)	[Redacted]	—	写真 1
(2)	遮蔽扉 (A013B)		—	写真 2
(3)	遮蔽扉 (A013C)		—	写真 3
(4)	建家換気系(入気)排風機 (K310)	—	—	写真 4
(5)	建家換気系(入気)排風機 (K311)	—	—	写真 5
(6)	入気系フィルタ	—	—	写真 6
(7)	建家換気系排風機 (K312)	—	—	写真 7
(8)	建家換気系排風機 (K313)	—	—	写真 8
(9)	建家換気系フィルタ	—	—	写真 9



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 地下1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 2階平面図



【写真1】 遮蔽扉(A013A)

【写真2】 遮蔽扉(A013B)



【写真3】 遮蔽扉(A013C)

【写真4】 建家換気系(入気)排風機(K310)



【写真5】 建家換気系(入気)排風機(K311)

【写真6】 入気系フィルタ



【写真7】 建家換気系排風機(K312)

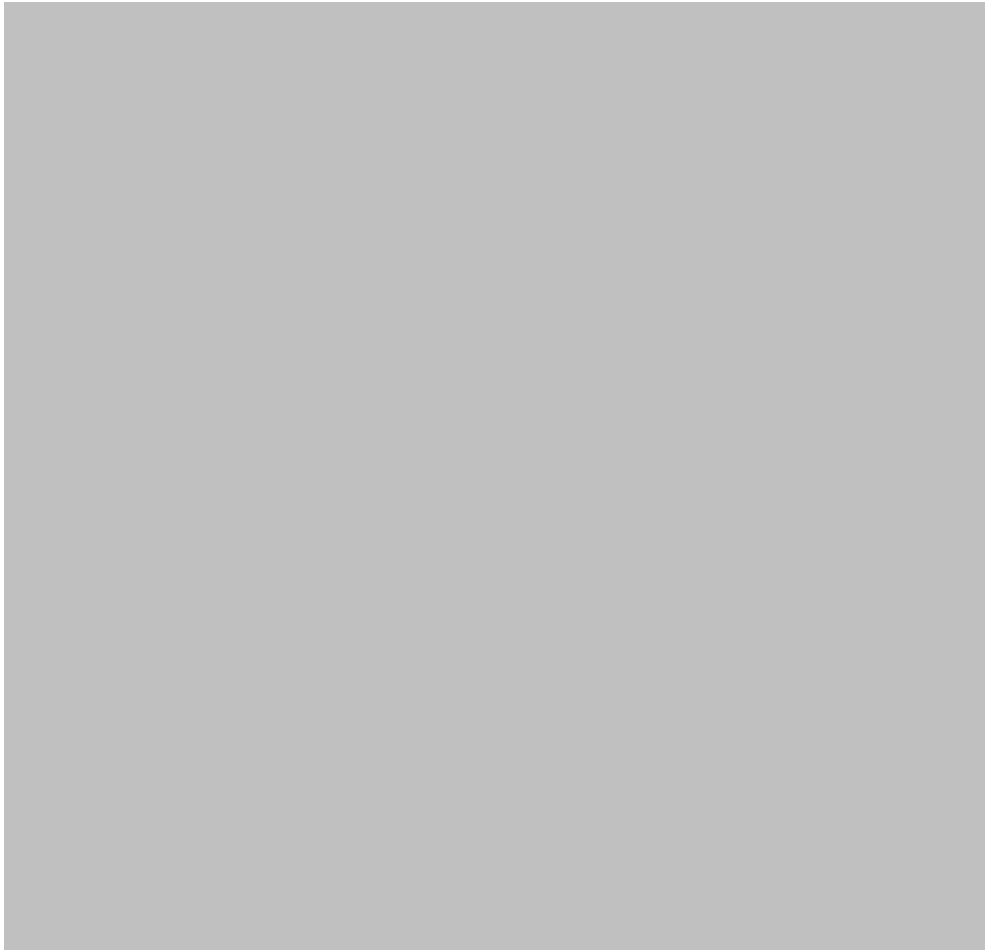
【写真8】 建家換気系排風機(K313)



【写真9】 建家換気系フィルタ

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（ライニング貯槽ハッチ等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ(R001)		2500	写真 1
2	ハッチ(R002)		2500	写真 2
3	ハッチ(R003)		2300	写真 3
4	セル換気系排風機 (K314)	—	—	写真 4, 5 (セル換気系ダクト から海水が貯槽内に 流入)
5	セル換気系排風機 (K315)	—	—	
6	セル換気系フィルタ	—	—	写真 6
7	セル換気系フィルタ	—	—	写真 7



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 地下1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 1階平面図



【写真1】 ハッチ(R001)

【写真2】 ハッチ(R002)



【写真3】 ハッチ(R003)

【写真4】 セル換気系排風機(K314)



【写真5】 セル換気系排風機(K315)

【写真6】 セル換気系フィルタ



【写真7】 セル換気系フィルタ

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン等）

No.	対象物 (フロアドレン)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	W103	332V22	200
2	A104		
3	A013A		
4	A013B		
5	A013C		

No.	対象物 (ファンネル)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	A013A	332V22	200

※ 施設内に流入した海水はフロアドレンを介して、上記対象機器の貯槽に入る。



フロアドレン

※ ファンネルは評価対象機器の貯槽に接続されているが、下流側の弁は通常閉であり、貯槽への海水の流入はない。



ファンネル

④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（グローブボックス等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	R001, R002 セル排気ダクト			写真 1
(2)	R003 セル排気ダクト			写真 2
(3)	R003～R002 セル排気ダクト			写真 3
(4)	A013A→R002 セル入気ダクト			写真 4
(5)	A013B→R002 セル入気ダクト			写真 5
(6)	A013C→R002 セル入気ダクト			写真 6
(7)	R003 セル入気ダクト			写真 7
(8)	W103 フード排気ダクト			写真 8



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 地下1階平面図



第二スラッシュ貯蔵場(LW2) 1階平面図



【写真1】 R001,R002セル排気ダクト

【写真2】 R003セル排気ダクト



【写真3】 R003～R002 セル排気ダクト

【写真4】 A013A→R002 セル入気ダクト



【写真5】 A013B→R002 セル入気ダクト

【写真6】 A013C→R002 セル入気ダクト



【写真7】 R003 セル入気ダクト

【写真8】 W103フード排気ダクト

第二低放射性廢液蒸發處理施設(E)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	境界扉：A-2-保全区域 (ED-1-3)	凝縮器室 (1階 A-2)	/	写真 1
2	入気口 (A-4)	給気室 (2階 A-4)		写真 2
3	窓部 (A-4)	給気室 (2階 A-4)		写真 3
4	窓部 (A-3)	試薬調整室 (2階 A-3)		写真 4

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉 (両開き) (ED-1-3)				写真 1
(2)	入気口 (A-4)				写真 2
(3)	窓部 (A-4)				写真 3
(4)	窓部 (A-3)				写真 4

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.4 m



■：主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから扉が主な流入ルートと推定)

第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 1階平面図



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 2階平面圖



【写真1】境界扉:A-2—保全区域(ED-1-3)

【写真2】入気口(A-4)



【写真3】窓部(A-4)

【写真4】窓部(A-3)

【屋内側1/1】

6-1-3-4-2-1-426



【写真1】扉(両開き)(ED-1-3)

【写真2】入気口(A-4)



【写真3】窓部(A-4)

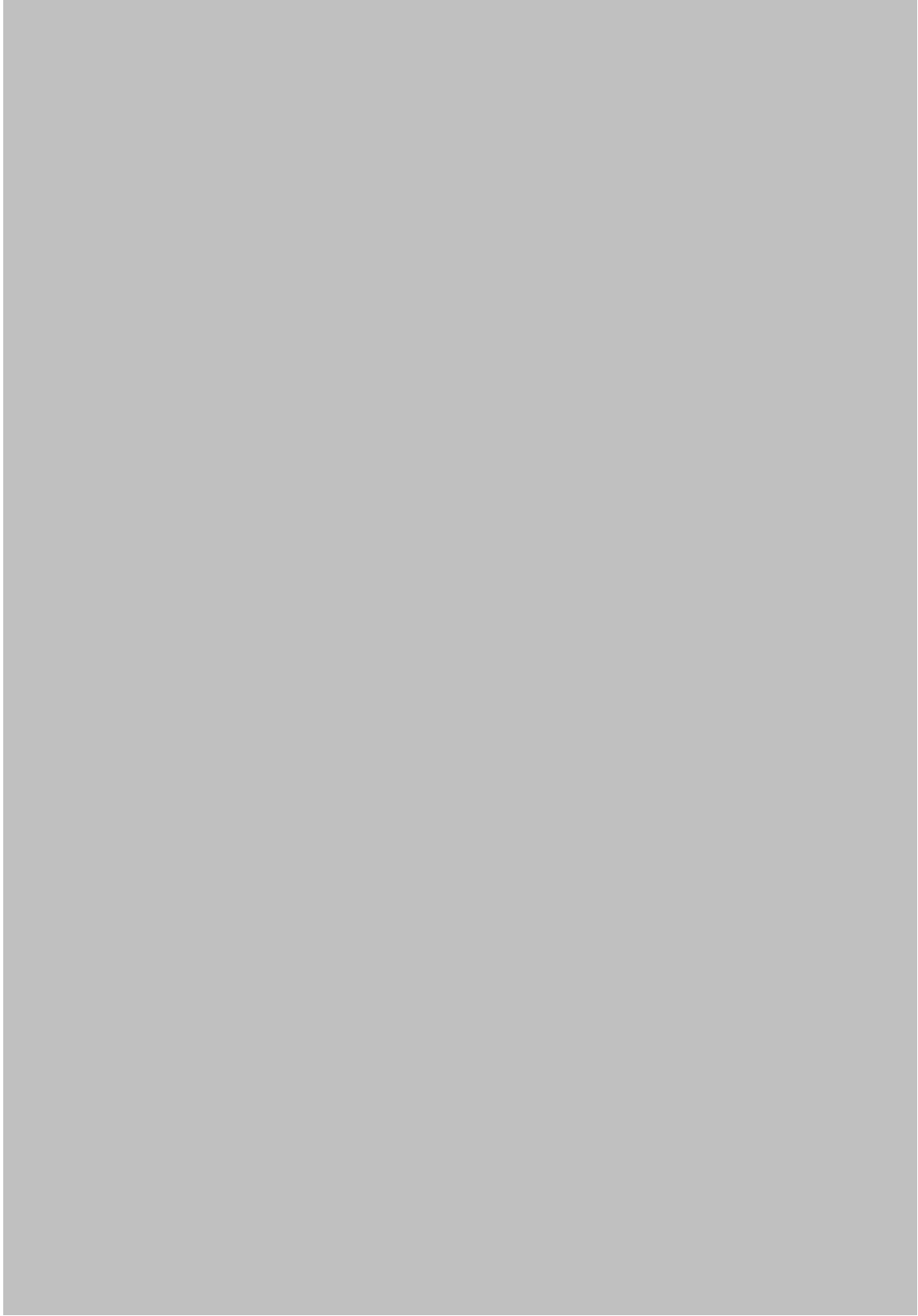
【写真4】窓部(A-3)

【屋外側1/1】

6-1-3-4-2-1-427

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (A-2→A-1)		1400	写真 1
2	開口部 (A-2→A-1)		—	写真 2
3	階段 (2F→1F)	—	—	写真 3



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 1階平面圖



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 2階平面圖



【写真1】 ハッチ(A-2→A-1)

【写真2】 開口部(A-2→A-1)



【写真3】 階段(2F→1F)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口，排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R-1 セル入気口			写真 1, 2
2	R-1 セル入気フィルタ			写真 3
3	R-1 セル入気口			写真 4, 5
4	R-1 セル入気フィルタ			写真 6
5	R-1 セル入気口			写真 7
6	R-1 セル入気フィルタ			写真 8
7	R-1 セル入気口			写真 9, 10
8	R-1 セル入気口			写真 11, 12
9	R-1 セル入気口			写真 13, 14
10	R-2 セル入気口			写真 15, 16
11	R-2 セル入気フィルタ			写真 17
12	R-3 セル入気口			写真 18, 19
13	R-3 セル入気フィルタ			写真 20
14	322V70 入気口			写真 21, 22
15	322V70 排気ダクト			写真 23
16	A-2 入気口 (322V70 排気ダクト接続)			写真 24, 25



第二低放射性廢液蒸發處理施設(E) 地下1階平面図



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 1階平面圖



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 2階平面圖



【写真1】 R-1セル入気口

【写真2】 R-1セル入気口



【写真3】 R-1セル入気フィルタ

【写真4】 R-1セル入気口



【写真5】 R-1セル入気口

【写真6】 R-1セル入気フィルタ



【写真7】 R-1セル入気口

【写真8】 R-1セル入気フィルタ



【写真9】 R-1セル入気口

【写真10】 R-1セル入気口



【写真11】 R-1セル入気口

【写真12】 R-1セル入気口



【写真13】 R-1セル入気口

【写真14】 R-1セル入気口



【写真15】 R-2セル入気口

【写真16】 R-2セル入気口



【写真17】 R-2セル入気フィルタ

【写真18】 R-3セル入気口



【写真19】 R-3セル入気口

【写真20】 R-3セル入気フィルタ



【写真21】 322V70入気口

【写真22】 322V70入気口



【写真23】 322V70排気ダクト

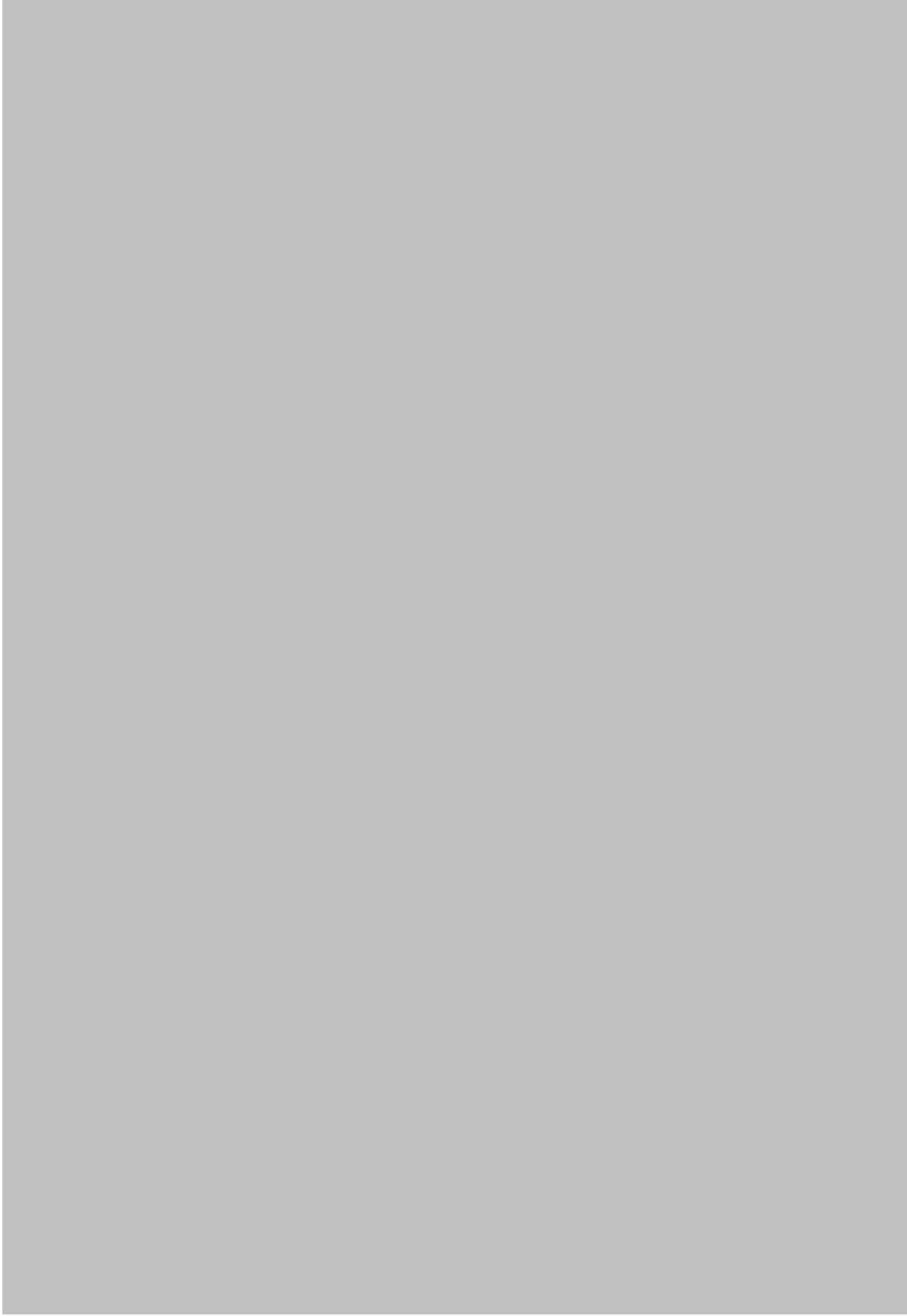
【写真24】 A-2入気口
(322V70排気ダクト接続)



【写真25】 A-2人氣口
(322V70排氣ダクト接続)

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	セル扉 (R-1)		—	写真 1
(2)	ハッチ (R-2)		500	写真 2
(3)	ハッチ (R-3)		400	写真 3



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 1階平面圖



【写真1】 セル扉(R-1)

【写真2】 ハッチ(R-2)



【写真3】 ハッチ(R-3)

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン等）

No.	対象物 (フロアドレン) (ドリフトレイ)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	A-1	地下ピット→322V32	1.8
		地下ピット→322V33	0.8
2	A-2	322V32	1.8
3	A-3	322V32	1.8

※ 施設内に流入した海水はフロアドレン等を介して、上記対象機器の貯槽に入る。



フロアドレン

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（グローブボックス等）

No.	対象物	流入先の対象機器	備考
1	322V70	322V34	写真 1



第二低放射性廢液蒸發處理設施(E) 1階平面圖



【写真1】 322V70

廃溶媒貯蔵場 (WS)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	排気口 (A123)	排気室 (1階 A123)		写真 1
2	入気口 (A121)	給気室 (1階 A121)		写真 2
3	入気口 (W120)	電気室 (1階 W120)		写真 3
4	窓部 (W120)	電気室 (1階 W120)		写真 4
5	入気口 (W120)	電気室 (1階 W120)		写真 5
6	境界扉：W120-保全区域 (W120)	電気室 (1階 W120)		写真 6
7	境界扉：W124-保全区域 (W124)	エアロック室 (1階 W124)		写真 7
8	境界扉：A224-保全区域 (A224)	エアロック室 (2階 A224)		写真 8

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	排気口 (A123)				写真 1
(2)	入気口 (A121)				写真 2
(3)	入気口 (W120)				写真 3
(4)	窓部 (W120)				写真 4
(5)	入気口 (W120)				写真 5
(6)	扉 (両開き) (W120)				写真 6
(7)	扉 (片開き) (W124)				写真 7
(8)	扉 (片開き) (A224)				写真 8

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.3 m



：主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから
窓・扉等が主な流入ルートと推定)

廃溶媒貯蔵場(WS) 1階平面図



廃溶媒貯蔵場(WS) 2階平面図



【写真1】 排気口(A123)

【写真2】 入気口(A121)



【写真3】 入気口(W120)

【写真4】 窓部(W120)



【写真5】 入気口(W120)

【写真6】 境界扉:W120-保全区域(W120)

【屋内側1/2】



【写真7】 境界扉:W124-保全区域(W124)

【写真8】 境界扉:A224-保全区域(A224)



【写真1】 排気口 (A123)

【写真2】 入気口 (A121)



【写真3】 入気口 (W120)

【写真4】 窓部 (W120)



【写真5】 入気口 (W120)

【写真6】 扉 (両開き) (W120)

【屋外側1/2】



【写真7】 扉(片開き)(W124)

【写真8】 扉(片開き)(A224)

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	A025 階段 (2F→1F)	—	—	写真 1
2	A025 階段 (1F→B1F)	—	—	写真 2
3	開口部 (A123→A026)		—	写真 3



廃溶媒貯蔵場 (WS) 1階平面図



廃溶媒貯蔵場 (WS) 2階平面図



【写真1】 A025階段(2F→1F)

【写真2】 A025階段(1F→B1F)



【写真3】 開口部(A123→A026)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R020 セル入気口			写真 1
2	R020 セル入気フィルタ			写真 2
3	R020 排気ダクト			写真 3
4	R021 セル入気口			写真 4
5	R021 セル入気フィルタ			写真 5
6	R021 排気ダクト			写真 6
7	R022 セル入気口			写真 7
8	R022 セル入気フィルタ			写真 8
9	R022 排気ダクト			写真 9
10	R023 セル入気口			写真 10
11	R023 セル入気フィルタ			写真 11
12	R023 排気ダクト			写真 12
13	R024 排気ダクト			写真 13
14	R024 排気ダクト			写真 14
15	R020～R023 排気ダクト			写真 15



廢溶媒貯藏場(WS) 地下1階平面図



廃溶媒貯蔵場(WS) 1階平面図



【写真1】 R020セル入気口

【写真2】 R020セル入気フィルタ



【写真3】 R020排気ダクト

【写真4】 R021セル入気口



【写真5】 R021セル入気フィルタ

【写真6】 R021排気ダクト



【写真7】 R022セル入気口

【写真8】 R022セル入気フィルタ



【写真9】 R022排気ダクト

【写真10】 R023セル入気口



【写真11】 R023セル入気フィルタ

【写真12】 R023排気ダクト



【写真13】 R024排気ダクト

【写真14】 R024排気ダクト



【写真15】 R020～R023排気ダクト

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	R020 ハッチ		1100	写真 1
(2)	R021 ハッチ		1100	写真 2
(3)	R022 ハッチ		1100	写真 3
(4)	R023 ハッチ		1100	写真 4
(5)	R024 ハッチ		710	写真 5
(6)	建家換気系(入気)排風機 (K301)	—	—	写真 6
(7)	建家換気系排風機 (K302)	—	—	写真 7
(8)	建家換気系フィルタ			写真 8, 9
(9)	セル換気系排風機 (K303)	—	—	写真 10
(10)	セル換気系排風機 (K304)	—	—	写真 11
(11)	セル換気系フィルタ	—	—	写真 12, 13, 14



廃溶媒貯蔵場(WS) 1階平面図



【写真1】 R020ハッチ

【写真2】 R021ハッチ



【写真3】 R022ハッチ

【写真4】 R023ハッチ



【写真5】 R024ハッチ

【写真6】 建家換気系(入気)排風機
(K301)



【写真7】 建家換気系排風機
(K302)

【写真8】 建家換気系フィルタ



【写真9】 建家換気系フィルタ

【写真10】 セル換気系排風機
(K303)



【写真11】 セル換気系排風機
(K304)

【写真12】 セル換気系フィルタ



【写真13】 セル換気系フィルタ

【写真14】 セル換気系フィルタ

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（遮蔽体等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	A126 遮蔽体	[Redacted]	3000	写真 1
2	A126 遮蔽体		3000	写真 2
3	槽類換気系排風機 (333K201)	—	—	写真 3 (セル換気系ダクト から海水が貯槽内に 流入)
4	槽類換気系フィルタ	—	—	写真 3
5	槽類換気系排風機 (333K202)	—	—	写真 4 (セル換気系ダクト から海水が貯槽内に 流入)
6	槽類換気系フィルタ	—	—	写真 4



廢溶媒貯藏場 (WS) 1階平面圖



【写真1】A126遮蔽体

【写真2】A126遮蔽体



【写真3】槽類換気系排風機・フィルタ

【写真4】槽類換気系排風機・フィルタ

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン等）

No.	対象物 (フロアドレン) (ドリフトレイ)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	A222	333V24	2
2	A121		
3	A123		
4	A122		
5	A126	333V24	2
		333V21	20

※ 施設内に流入した海水はフロアドレンを介して、上記対象機器の貯槽に入る。



フロアドレン

放出廢液油分除去施設 (C)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	シャッター(CS-1-25)	新炭受入室 (1階 W100)		写真 1
2	窓部(W100)	新炭受入室 (1階 W100)		写真 2, 3, 4
3	窓部(W100)	新炭受入室 (2階 W100)		写真 5, 6, 7
4	排気口(W100)	新炭受入室 (1階 W100)		写真 8
5	窓部(W100)	新炭受入室 (2階 W100)		写真 9, 10
6	排気口(W100)	新炭受入室 (2階 W100)		写真 11, 12
7	窓部(G205)	分析室 (2階 G205)		写真 13, 14
8	境界扉：A110-保全区域 (CD-1-13)	プロセスエリア (1階 A110)		写真 15
9	窓部(G208)	廊下 (2階 G208)		写真 16
10	窓部(G108)	階段 (1階 G108)		写真 17
11	窓部(W102)	休息室 (1階 W102)		写真 18
12	窓部(G106)	安全管理分室 (1階 G106)		写真 19
13	窓部(W103)	便所 (1階 W103)		写真 20
14	窓部(W104)	便所 (1階 W104)		写真 21
15	排気口(W103)	便所 (1階 W103)		写真 22
16	排気口(W104)	便所 (1階 W104)		写真 23
17	窓部(G108)	階段 (2階 G108)		写真 24
18	窓部(G202)	制御室 (2階 G202)		写真 25
19	窓部(W201)	事務室 (2階 W201)		写真 26
20	排気口(W206)	湯沸室 (2階 W206)		写真 27
21	窓部(W101)	玄関 (2階 W101)		写真 28, 29
22	境界扉：W101-保全区域 (CD-1-1)	玄関 (1階 W101)		写真 30
23	窓部(W201)	事務室 (2階 W201)		写真 31
24	窓部(W201)	事務室 (2階 W201)		写真 32, 33
25	境界扉：W100-保全区域 (CD-1-23)	新炭受入室 (1階 W100)		写真 34

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	シャッター (CS-1-25)				写真 1
(2)	窓部 (W100)				写真 2, 3, 4
(3)	窓部 (2 階 W100)				写真 5, 6, 7
(4)	排気口 (W100)				写真 8
(5)	窓部 (2 階 W100)				写真 9, 10
(6)	排気口 (2 階 W100)				写真 11, 12
(7)	窓部 (G205)				写真 13, 14
(8)	扉 (片開き) (CD-1-13)				写真 15
(9)	窓部 (G208)				写真 16
(10)	窓部 (G108)				写真 17
(11)	窓部 (W102)				写真 18
(12)	窓部 (G106)				写真 19
(13)	窓部 (W103)				写真 20
(14)	窓部 (W104)				写真 21
(15)	排気口 (W103)				写真 22
(16)	排気口 (W104)				写真 23
(17)	窓部 (G108)				写真 24
(18)	窓部 (G202)				写真 25
(19)	窓部 (W201)				写真 26
(20)	排気口 (W206)				写真 27
(21)	窓部 (W101)				写真 28, 29
(22)	扉 (両開き) (CD-1-1)				写真 30
(23)	窓部 (W201)				写真 31
(24)	窓部 (W201)				写真 32, 33
(25)	扉 (片開き) (CD-1-23)				写真 34

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.7 m

放出油分除去施設 (C) 1階平面図

■：主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションか
ら1階の窓, 扉, シャッター等が
主な流入ルートと推定)



放出油分除去施設 (C) 2階平面図



【写真1】 シャッター(CS-1-25)

【写真2】 窓部(W100)



【写真3】 窓部(W100)

【写真4】 窓部(W100)



【写真5】 窓部(W100)

【写真6】 窓部(W100)

【屋内側1/6】



【写真7】 窓部(W100)

【写真8】 排気口(W100)



【写真9】 窓部(W100)

【写真10】 窓部(W100)



【写真11】 排気口(W100)

【写真12】 排気口(W100)

【屋内側2/6】



【写真13】 窓部(G205)

【写真14】 窓部(G205)



【写真15】 境界扉:A110-保全区域
(CD-1-13)

【写真16】 窓部(G208)



【写真17】 窓部(G108)

【写真18】 窓部(W102)

【屋内側3/6】



【写真19】 窓部(G106)

【写真20】 窓部(W103)



【写真21】 窓部(W104)

【写真22】 排気口(W103)



【写真23】 排気口(W104)

【写真24】 窓部(G108)

【屋内側4/6】



【写真25】 窓部(G202)

【写真26】 窓部(W201)



【写真27】 排気口(W206)

【写真28】 窓部(W101)



【写真29】 窓部(W101)

【写真30】 境界扉:W101-保全区域
(CD-1-1)

【屋内側5/6】



【写真31】 窓部(W201)

【写真32】 窓部(W201)



【写真33】 窓部(W201)

【写真34】 境界扉:W100—保全区域
(CD-1-23)



【写真1】 シャッター(CS-1-25)

【写真2】 窓部(W100)



【写真3】 窓部(W100)

【写真4】 窓部(W100)



【写真5】 窓部(2階 W100)

【写真6】 窓部(2階 W100)

【屋外側1/6】



【写真7】 窓部(2階 W100)

【写真8】 排気口(W100)



【写真9】 窓部(2階 W100)

【写真10】 窓部(2階 W100)



【写真11】 排気口(2階 W100)

【写真12】 排気口(2階 W100)

【屋外側2/6】



【写真13】 窓部(G205)

【写真14】 窓部(G205)



【写真15】 扉(片開き)(CD-1-13)

【写真16】 窓部(G208)



【写真17】 窓部(G108)

【写真18】 窓部(W102)

【屋外側3/6】



【写真19】 窓部(G106)

【写真20】 窓部(W103)



【写真21】 窓部(W104)

【写真22】 排気口(W103)



【写真23】 排気口(W104)

【写真24】 窓部(2F G108)

【屋外側4/6】



【写真25】 窓部(G202)

【写真26】 窓部(W201)



【写真27】 排気口(W206)

【写真28】 窓部(2F W101)



【写真29】 窓部(2F W101)

【写真30】 扉(両開き)(CD-1-1)

【屋外側5/6】



【写真31】 窓部(W201)

【写真32】 窓部(W201)



【写真33】 窓部(W201)

【写真34】 扉(片開き)(CD-1-23)

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (A207→A110)	[Redacted]	125	写真 1
2	ハッチ (G208→A110)		90	写真 2
3	ハッチ (G205→A110)		90	写真 3
4	開口部 (A207→A110)		—	写真 4
5	開口部 (A110→A011)		—	写真 5
6	開口部 (A110→A011)		—	写真 6
7	開口部 (A110→A011)		—	写真 7
8	開口部 (A011→A010)		—	写真 8
9	開口部 (A110→A011)		—	写真 9
10	開口部 (A110→A011)		—	写真 10
11	開口部 (A110→A011)		—	写真 11
12	開口部 (A115 上→A115)	—	写真 12	
13	開口部 (A116 上→A116)	—	写真 13	
14	開口部 (A117 上→A117)	—	写真 14	
15	グレーチング (A115 上→A115)	—	写真 15	
16	グレーチング (A116 上→A116)	—	写真 16	
17	グレーチング (A117 上→A117)	—	写真 17	
18	階段 (G108 2F→1F)	—	—	写真 18
19	階段 (W101 2F→1F)	—	—	写真 19
20	階段 (A114 2F→1F)	—	—	写真 20
21	階段 (A114 1F→B 中 1F)	—	—	写真 21
22	階段 (A114 B 中 1F→B1F)	—	—	写真 22



放出油分除去施設 (C) 地下中1階平面図



放出油分除去施設 (C) 1階平面図



放出油分除去施設 (C) 2階平面図



【写真1】ハッチ(A207→A110)

【写真2】ハッチ(G208→A110)



【写真3】ハッチ(G205→A110)

【写真4】開口部(A207→A110)



【写真5】開口部(A110→A011)

【写真6】開口部(A110→A011)



【写真7】 開口部(A110→A011)

【写真8】 開口部(A011→A010)



【写真9】 開口部(A110→A011)

【写真10】 開口部(A110→A011)



【写真11】 開口部(A110→A011)

【写真12】 開口部(A115上→A115)



【写真13】 開口部(A116上→A116)

【写真14】 開口部(A117上→A117)



【写真15】 グレーチング(A115上→A115)

【写真16】 グレーチング(A116上→A116)



【写真17】 グレーチング(A117上→A117)

【写真18】 階段(G108 2F→1F)



【写真19】 階段(W101 2F→1F)

【写真20】 階段(A114 2F→1F)



【写真21】 階段(A114 1F→B中1F)

【写真22】 階段(A114 B中1F→B1F)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（セル扉，セルクロージング，ハッチ類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	遮蔽扉 (A115)	[Redacted]	—	写真 1
(2)	遮蔽扉 (A116)		—	写真 2
(3)	遮蔽扉 (A117)		—	写真 3



放出油分除去施設 (C) 1階平面図



【写真1】遮蔽扉(A115)

【写真2】遮蔽扉(A116)



【写真3】遮蔽扉(A117)

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査（ライニング貯槽ハッチ等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (A001)		4600	写真 1
2	ハッチ (A002)		4600	写真 2
3	ハッチ (A003)		4600	写真 3
4	ハッチ (A004)		4600	写真 4
5	ハッチ (A005)		4600	写真 5
6	ハッチ (A006)		4600	写真 6
7	ハッチ (A007)		4600	写真 7
8	ハッチ (A008)		4600	写真 8
9	ハッチ (A009)		4600	写真 9
10	インターベンションチューブ (A008)		210	写真 10
11	インターベンションチューブ (A009)		300	写真 11, 12



放出油分除去施設 (C) 1階平面図



【写真1】 ハッチ(A001)

【写真2】 ハッチ(A002)



【写真3】 ハッチ(A003)

【写真4】 ハッチ(A004)



【写真5】 ハッチ(A005)

【写真6】 ハッチ(A006)



【写真7】 ハッチ (A007)

【写真8】 ハッチ (A008)



【写真9】 ハッチ (A009)

【写真10】 インターベンションチューブ
(A008)



【写真11】 インターベンションチューブ (A009)

【写真12】 インターベンションチューブ (A009)

④-2 評価対象機器内への流入ルート調査（フロアドレン等）

No.	対象物 (フロアドレン)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	G205	350V12	200
2	G204		
3	G203		
4	G105		
5	A207		
6	A110		
7	A109		
8	A115		
9	A116		
10	A117		
11	A112		
12	A111		
13	A111	350V32	110

No.	対象物 (ファンネル)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	A111	350V32	110
2	A010	A012（ピット）→350V12	200

※ 施設内に流入した海水はフロアドレンを介して、上記対象機器の貯槽に入る。



フロアドレン

※ 施設内に流入した海水はファンネルを介して、上記対象機器の貯槽に入る。



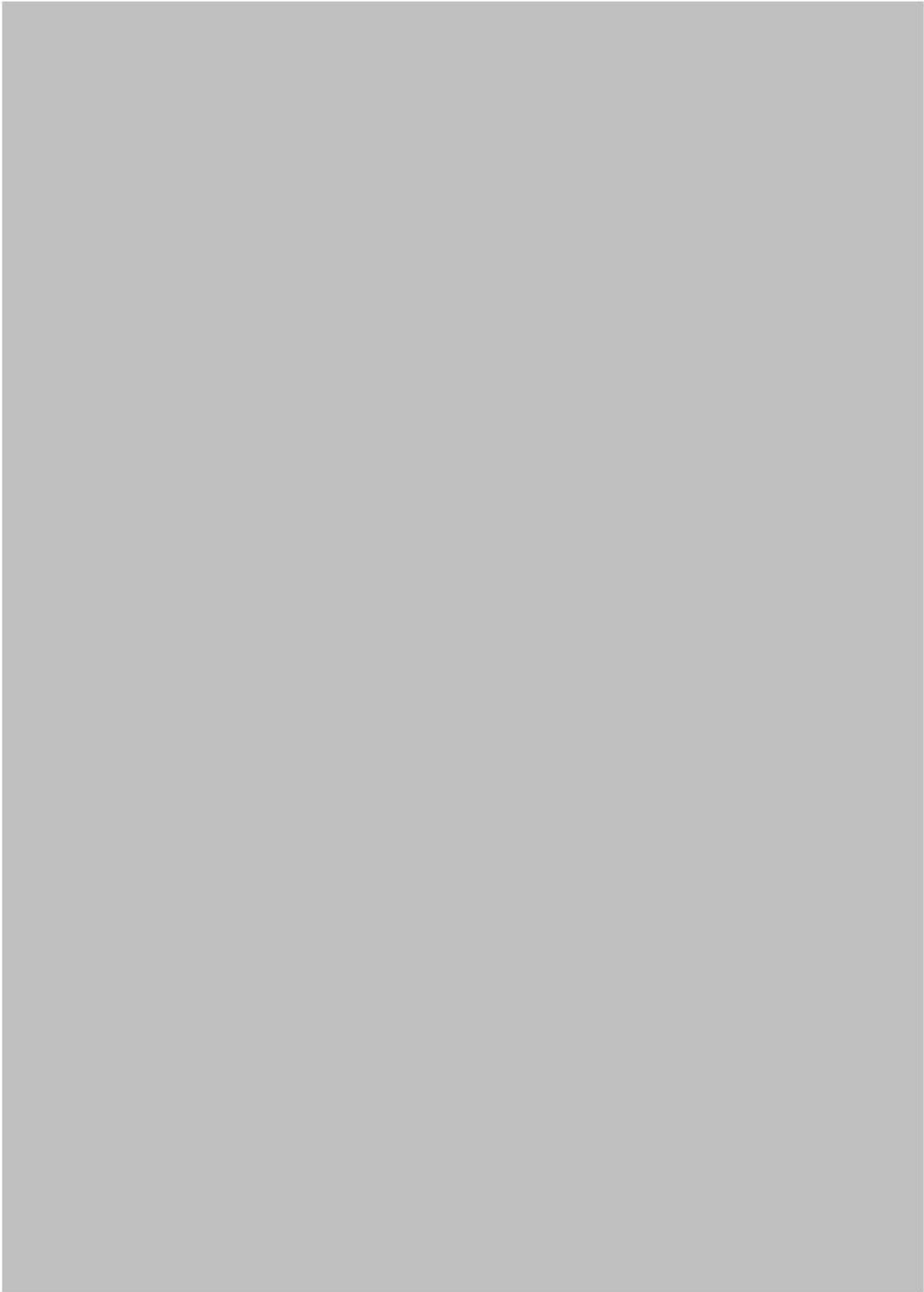
ファンネル

④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（入気口，排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	A003 セル入気口 (350V12)			写真 1
(2)	A003 排気ダクト (350V12)			写真 2
(3)	A007 セル入気口 (350V23)			写真 3
(4)	A004 排気ダクト (350V20)			写真 4
(5)	G205 フード入気口 (350V12)			写真 5



放出油分除去施設 (C) 地下中1階平面図



放出油分除去施設 (C) 1階平面図



放出油分除去施設 (C) 2階平面図



【写真1】 A003セル入気口(350V12)

【写真2】 A003排気ダクト(350V12)



【写真3】 A007セル入気口(350V23)

【写真4】 A004排気ダクト(350V20)



【写真5】 G205フード入気口(350V12)

④-4 評価対象機器内への流入ルート調査 (サンプリングフード)

No.	対象物	流入先の対象機器	備考
1	350-C. 1	350V12	写真 1
2	分析フード	350V12	写真 2, 3



放出油分除去施設 (C) 2階平面図



【写真1】 350-C.1

【写真2】 分析フード



【写真3】 分析フード

第二アスファルト固化体貯蔵施設(AS2)

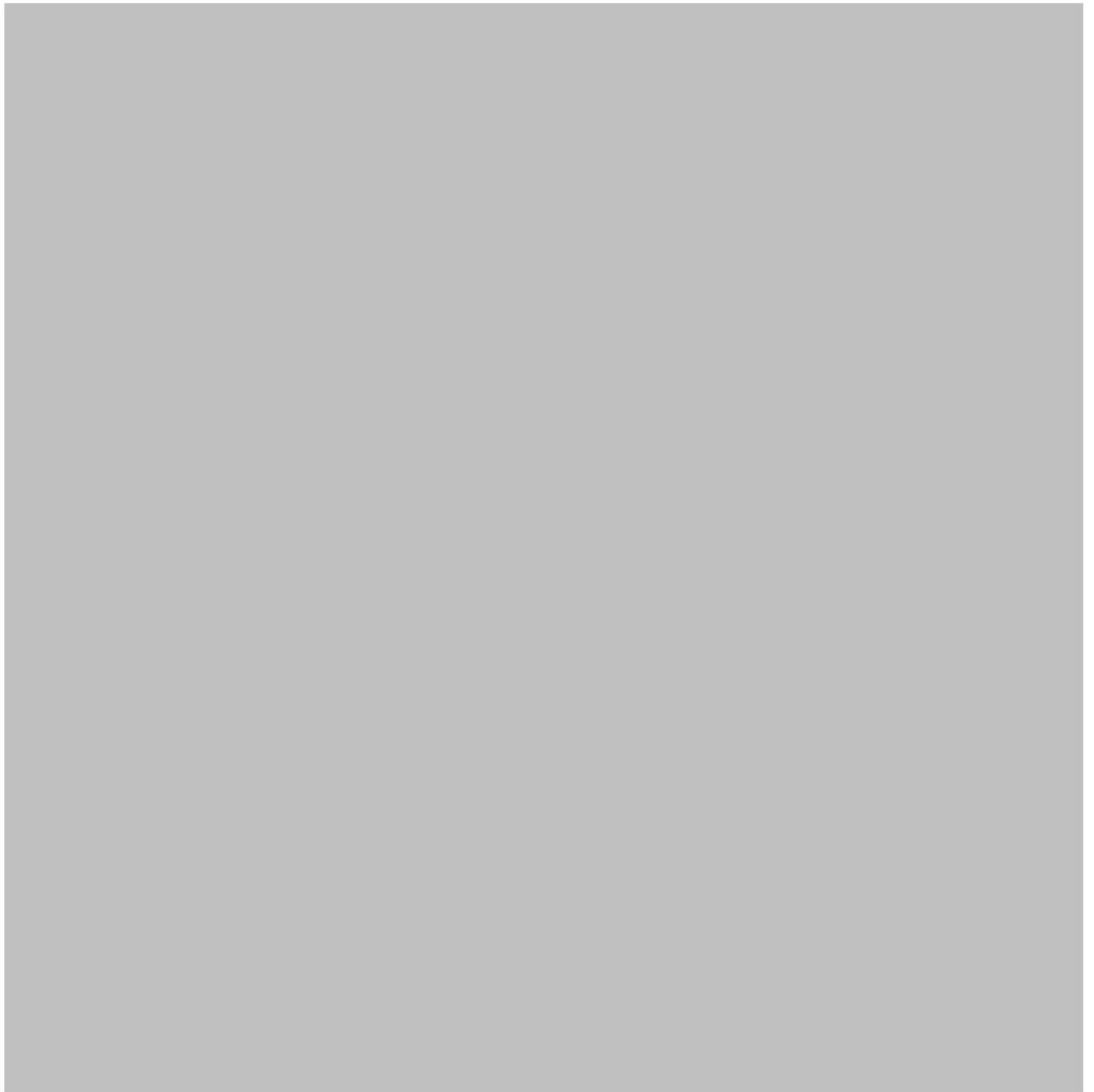
① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	扉 (W101)	玄関 (1階 W101)		写真 1
2	窓 (W102)	事務室 (1階 W102)		写真 2, 3
3	換気口 (W102)	事務室 (1階 W102)		写真 4
4	窓 (W102)	事務室 (1階 W102)		写真 5, 6
5	窓 (W102)	事務室 (1階 W102)		写真 7
6	換気口 (W102)	事務室 (1階 W102)		写真 8
7	換気口 (W106)	電気室 (1階 W106)		写真 9
8	扉 (W106)	電気室 (1階 W106)		写真 10
9	扉 (W106)	電気室 (1階 W106)		写真 11
10	換気口 (W100)	トラックエアロック (1階 W100)		写真 12
11	扉 (W100)	トラックエアロック (1階 W100)		写真 13
12	シャッター (W100)	トラックエアロック (1階 W100)		写真 14
13	扉 (A041)	階段室 (1階 A041)		写真 15
14	扉 (G210)	分電盤室 (2階 G210)		写真 16

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

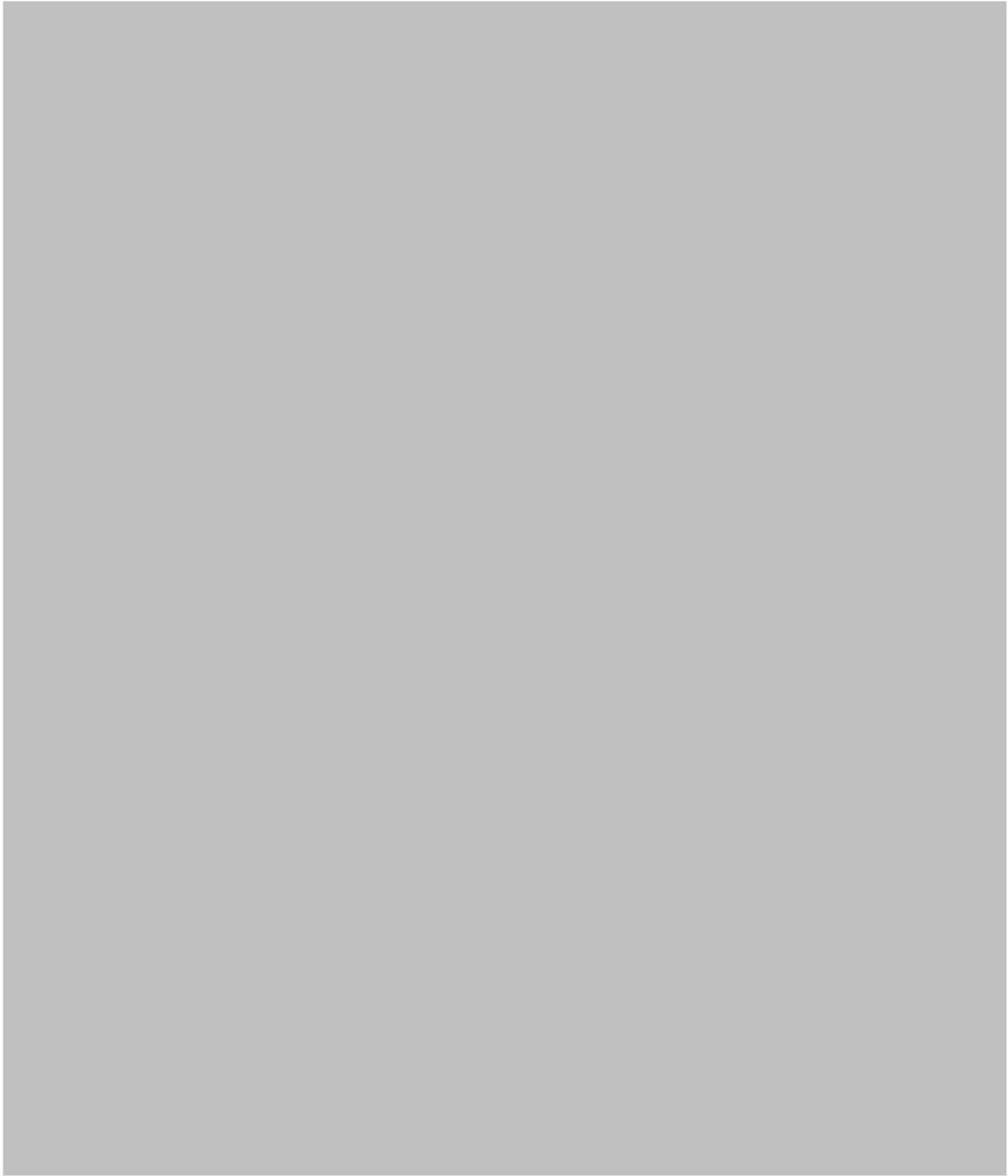
No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉 (W101)				写真 1
(2)	窓 (W102)				写真 2
(3)	換気口 (W102)				写真 3
(4)	窓 (W102)				写真 4
(5)	窓 (W102)				写真 5
(6)	換気口 (W102)				写真 6
(7)	換気口 (W106)				写真 7
(8)	扉 (W106)				写真 8
(9)	扉 (W106)				写真 9
(10)	換気口 (W100)				写真 10
(11)	扉 (W100)				写真 11
(12)	シャッター (W100)				写真 12
(13)	扉 (A041)				写真 13
(14)	扉 (G210)				写真 14

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.3 m



■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から1階の窓, 扉, シャッターが
主な流入ルートと推定)

第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 1階平面図



第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 2階平面図



【写真 1】扉 (W101)

【写真 2】窓 (W102)



【写真 3】窓 (W102)

【写真 4】換気口 (W102)



【写真 5】窓 (W102)

【写真 6】窓 (W102)

【屋内側 1/3】



【写真 7】窓 (W102)

【写真 8】換気口 (W102)



【写真 9】換気口 (W106)

【写真 10】扉 (W106)



【写真 11】扉 (W106)

【写真 12】換気口 (W100)

【屋内側 2/3】



【写真 13】 扉 (W100)

【写真 14】 シャッター (W100)



【写真 15】 扉 (A041)

【写真 16】 扉 (G210)

【屋内側 3/3】



【写真 1】扉 (W101)

【写真 2】窓 (W102)



【写真 3】換気口 (W102)

【写真 4】窓 (W102)



【写真 5】窓 (W102)

【写真 6】換気口 (W102)

【屋外側 1/3】



【写真 7】換気口 (W106)

【写真 8】扉 (W106)



【写真 9】扉 (W106)

【写真 10】換気口 (W100)



【写真 11】扉 (W100)

【写真 12】シャッター (W100)

【屋外側 2/3】



【写真 13】扉 (A041)

【写真 14】扉 (G210)

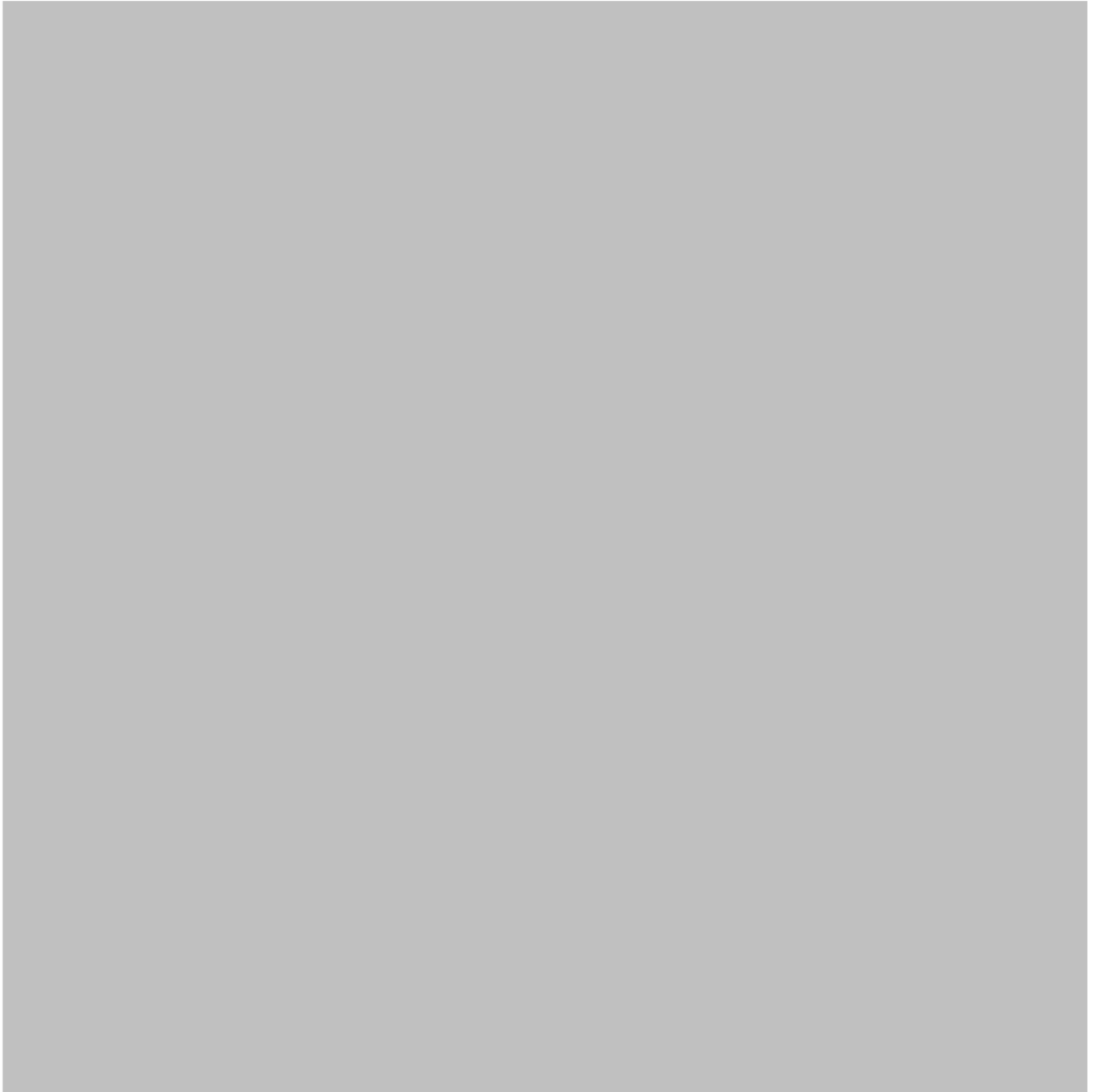
【屋外側 3/3】

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

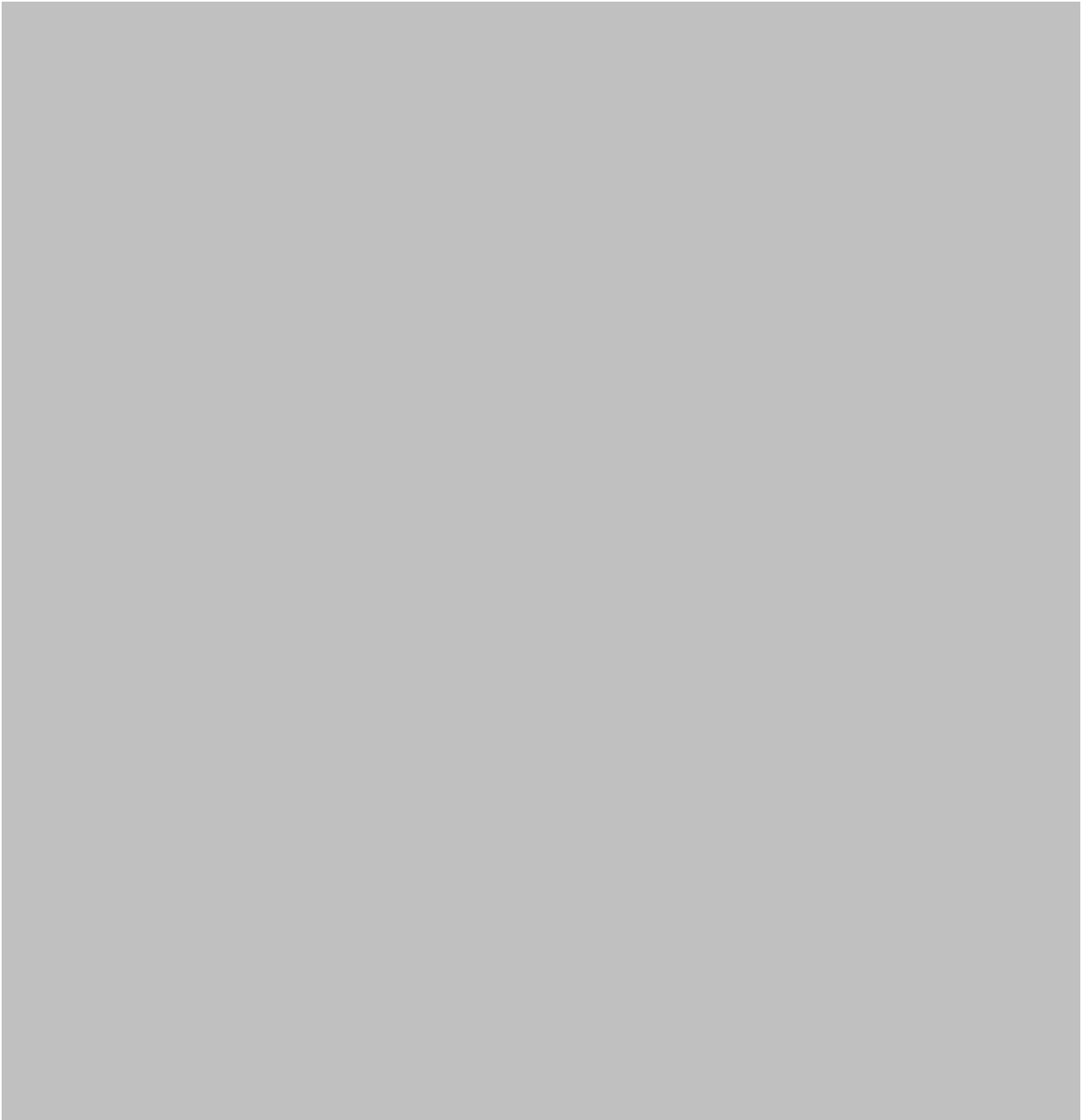
No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	階段 (W011 2F-1F-B1F)		—	写真 1
2	階段 (G010 2F-1F-B1F)		—	写真 2
3	油圧ハッチ (A232-A134)		2500	写真 3
4	ハッチ (A235-A135)		800	写真 4
5	開口部 (A236-A136)		—	写真 5
6	階段 (A041 2F-1F-B1F)		—	写真 6
7	階段 (A040 2F-1F-B1F)		—	写真 7
8	移送セル (R050 2F-1F-B1F)		—	写真 8
9	ハッチ (A132-R053)		800	写真 9
10	油圧ハッチ (A134-A042)		2500	写真 10
11	ハッチ (A135-A044)		800	写真 11
12	開口部 (A136-A045)		—	写真 12



第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）地下1階平面図



第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）1階平面図



第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2） 2階平面図

6-1-3-4-2-1-531



【写真 1】 階段 (W011 2F-1F-B1F)

【写真 2】 階段 (G010 2F-1F-B1F)



【写真 3】 油圧ハッチ (A232-A134)

【写真 4】 ハッチ (A235-A135)



【写真 5】 開口部 (A236-A136)

【写真 6】 階段 (A041 2F-1F-B1F)



【写真 7】 階段 (A040 2F-1F-B1F)

【写真 8】 移送セル (R050 2F-1F-B1F)
※R050 入域不可のため 2 階の
R253 セル窓越しに撮影



【写真 9】 ハッチ (A132-R053)

【写真 10】 油圧ハッチ (A134-A042)



【写真 11】 ハッチ (A135-A044)

【写真 12】 開口部 (A136-A045)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	遮蔽扉 (A232-A231)			写真 1
2	扉 (A232-A234)			写真 2
3	遮蔽扉 (A235-R252)			写真 3
4	セル排気ダクト (R252-A236)			写真 4
5	セル入気ダクト (A237-R251)			写真 5
6	セル排気ダクト (R251-A237)			写真 6
7	移送セル (R050-R251, R151, R051)			写真 7
8	遮蔽扉 (A135-R152)			写真 8
9	セル排気ダクト (R152-A136)			写真 9
10	セル入気ダクト (A137-R151)			写真 10
11	セル排気ダクト (R151-A137)			写真 11
12	遮蔽扉 (G013-R053)			写真 12
13	遮蔽扉 (A044-R052)			写真 13
14	セル排気ダクト (R052-A045)			写真 14
15	セル入気ダクト (A046-R051)			写真 15
16	セル排気ダクト (R051-A046)			写真 16



第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）地下1階平面図



第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）1階平面図



第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2） 2階平面図

6-1-3-4-2-1-537



【写真 1】 遮蔽扉 (A232-A231)

【写真 2】 扉 (A232-A234)



【写真 3】 遮蔽扉 (A235-R252)

【写真 4】 セル排気ダクト (R252-A236)



【写真 5】 セル入気ダクト (A237-R251)


【写真 6】 セル排気ダクト (R251-A237)



【写真 7】 移送セル (R050-R251, R151, R051)


※R050 入域不可のため 2 階の
R253 セル窓越しに撮影

【写真 8】 遮蔽扉 (A135-R152)



【写真 9】 セル排気ダクト (R152-A136)

【写真 10】 セル入気ダクト (A137-R151)



【写真 11】 セル排気ダクト (R151-A137)

【写真 12】 遮蔽扉 (G013-R053)



【写真 13】 遮蔽扉 (A044-R052)

【写真 14】 セル排気ダクト (R052-A045)




【写真 15】 セル入気ダクト (A046-R051)

【写真 16】 セル排気ダクト (R051-A046)

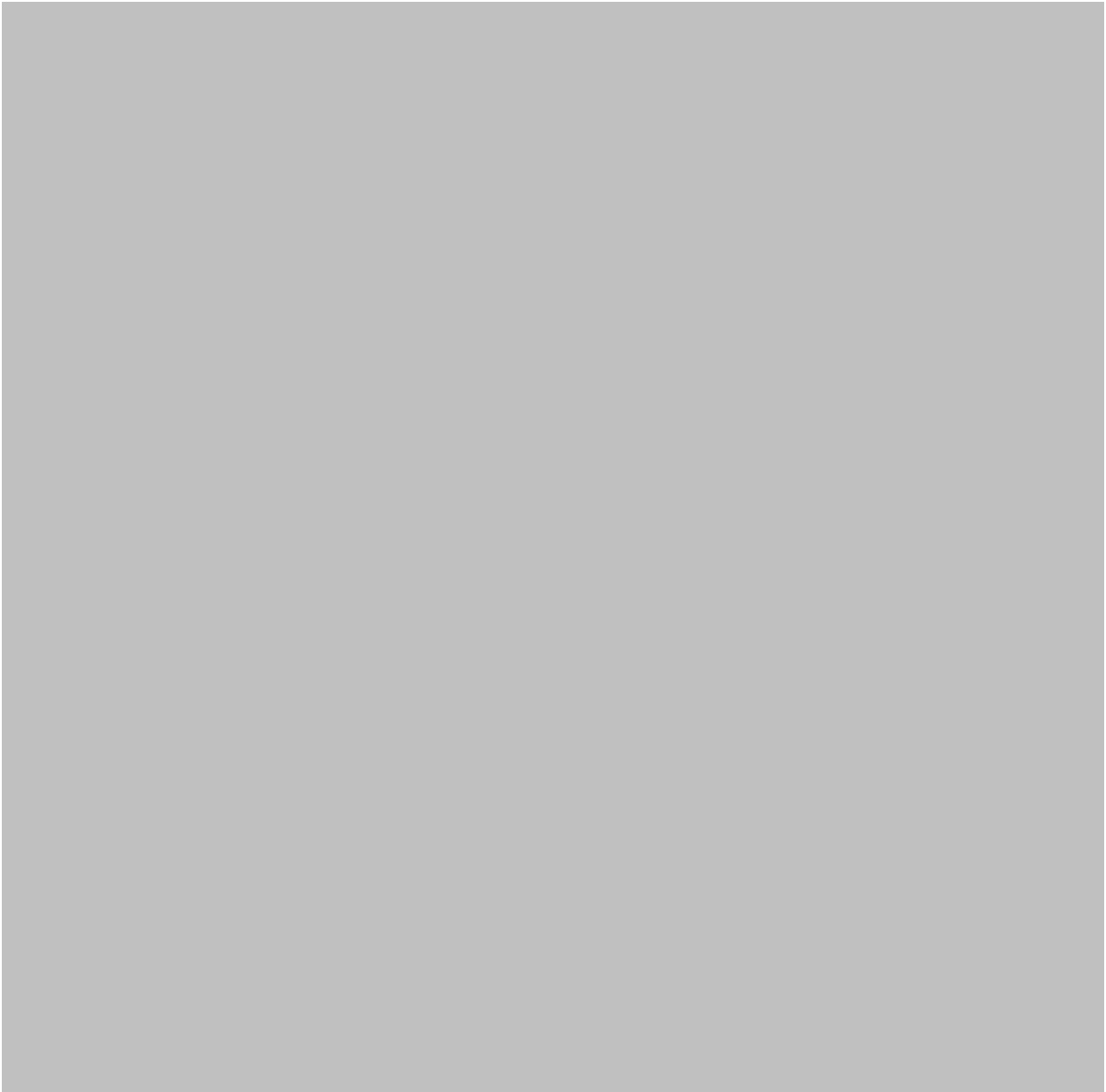
- ④ 評価対象機器内への流入ルートの調査
廃棄物容器のため、該当しない。


⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査



 : 雑固体廃棄物の保管場所


第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）地下1階平面図



 : アスファルト固化体及び
プラスチック固化体の保管場所

第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）1階平面図



 : アスファルト固化体及び
プラスチック固化体の保管場所

第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2）2階平面図

○保管状況

- ・3つの貯蔵セル（地下1階（R051）、地上1階（R151）及び地上2階（R251））内で保管している。
- ・R051には雑固体廃棄物、R151及びR251にはアスファルト固化体及びプラスチック固化体を貯蔵している。
- ・200 L ドラム缶 4本をパレットに乗せ、最大3段積みで保管している。



貯蔵セル内の保管状況

○放射性物質の建家外への流出

- ・地震が発生した場合、貯蔵セル（R251、R151）のセル内に保管しているドラム缶が荷崩れし、ドラム缶の蓋が外れることは否定できない。
- ・アスファルト固化体は、固化体自体に放射性物質が閉じ込められており、短時間海水に接触しても有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・プラスチック固化体は、100 L ドラム缶を 200 L ドラム缶に入れた2重構造になっており、200L ドラム缶の蓋が外れても固化体と海水が直接接触しないため、放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・貯蔵セル（R251、R151）が浸水した場合、アスファルト固化体は海水より比重が大きく浮き上がることはないため、建家外に流出することはない。プラスチック固化体は、浮き上がることが考えられるが、遮蔽扉（資料③：写真3、写真8参照）で塞がれているため貯蔵セルから流出することは考えにくい。
- ・貯蔵セル（R051）が浸水した場合、雑固体廃棄物は浮き上がることが考えられるが、遮蔽扉（資料③：写真13参照）で塞がれているため貯蔵セルから流出することは考えにくい。

ウラン脱硝施設 (DN)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	シャッター (DNS-1-1)	トラックヤード (1階 W131)		写真 1
2	扉 (片開き) (DND-1-5)	トラックヤード (1階 W131)		写真 2
3	ガラリ (W131)	トラックヤード (1階 W131)		写真 3
4	ガラリ (W131)	トラックヤード (1階 W131)		写真 4
5	扉 (片開き) (DND-1-1)	エアロック (1階 A120)		写真 5
6	ガラリ (W131)	トラックヤード (1階 W131)		写真 6
7	扉 (両開き) (DND-1-3)	排気室 (1階 A113)		写真 7
8	窓 (G213)	制御室 (2階 G213)		写真 8
9	扉 (両開き) (DND-2-2)	制御室 (2階 G213)		写真 9
10	扉 (片開き) (W121)	電気室 (1階 W121)		写真 10
11	扉 (両開き) (W121)	電気室 (1階 W121)		写真 11
12	ガラリ (W121)	電気室 (1階 W121)		写真 12
13	扉 (片開き) (DND-1-2)	階段室 (1階 G022)		写真 13
14	扉 (片開き) (DND-1-4)	階段室 (1階 A019)		写真 14
15	窓 (G022)	階段室 (1階 G022)		写真 15
16	窓 (A019)	階段室 (1階 A019)		写真 16
17	扉 (両開き) (DND-1B-2)	ユーティリティ室 (地下1階 G021)		写真 17
18	ドライエリア	—		—

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	シャッター (DNS-1-1)				写真 1
(2)	扉 (片開き) (DND-1-5)				写真 2
(3)	ガラリ (W131)				写真 3
(4)	ガラリ (W131)				写真 4
(5)	扉 (片開き) (DND-1-1)				写真 5
(6)	ガラリ (W131)				写真 6
(7)	扉 (両開き) (DND-1-3)				写真 7
(8)	窓 (G213)				写真 8
(9)	扉 (両開き) (DND-2-2)				写真 9
(10)	扉 (片開き) (W121)				写真 10
(11)	扉 (両開き) (W121)				写真 11
(12)	ガラリ (W121)				写真 12
(13)	扉 (片開き) (DND-1-2)				写真 13
(14)	扉 (片開き) (DND-1-4)				写真 14
(15)	窓 (G022)				写真 15
(16)	窓 (A019)				写真 16
(17)	扉 (両開き) (DND-1B-2)				写真 17
(18)	ドライエリヤ				写真 18

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深：5.8 m (近傍の分離精製工場(MP)の値)



ウラン脱硝施設 (DN) 地下1階平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから扉が主な流入ルートと推定)

ウラン脱硝施設 (DN) 1階平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
からシャッター・扉等が主な流
入ルートと推定)



ウラン脱硝施設（DN）2階平面図



【写真1】シャッター(DNS-1-1)

【写真2】扉(片開き)(DND-1-5)




【写真3】ガラリー(W131)

【写真4】ガラリー(W131)



【写真5】扉(片開き)(DND-1-1)

【写真6】ガラリー(W131)



【写真7】扉(両開き)(DND-1-3)

【写真8】窓(G213)



【写真9】扉(両開き)(DND-2-2)

【写真10】扉(片開き)(W121)



【写真11】扉(両開き)(W121)

【写真12】ガラリ(W121)



【写真13】扉(片開き)(DND-1-2)

【写真14】扉(片開き)(DND-1-4)



【写真15】窓(G022)

【写真16】窓(A019)



【写真17】扉(両開き)(DND-1B-2)



【写真1】シャッター(DNS-1-1)

【写真2】扉(片開き)(DND-1-5)




【写真3】ガラリー(W131)

【写真4】ガラリー(W131)




【写真5】扉(片開き)(DND-1-1)

【写真6】ガラリー(W131)



【写真7】扉(両開き)(DND-1-3)

【写真8】窓(G213)



【写真9】扉(両開き)(DND-2-2)

【写真10】扉(片開き)(W121)



【写真11】扉(両開き)(W121)

【写真12】ガラリ(W121)



【写真13】扉(片開き)(DND-1-2)

【写真14】扉(片開き)(DND-1-4)



【写真15】窓(G022)

【写真16】窓(A019)



【写真17】扉(両開き)(DND-1B-2)

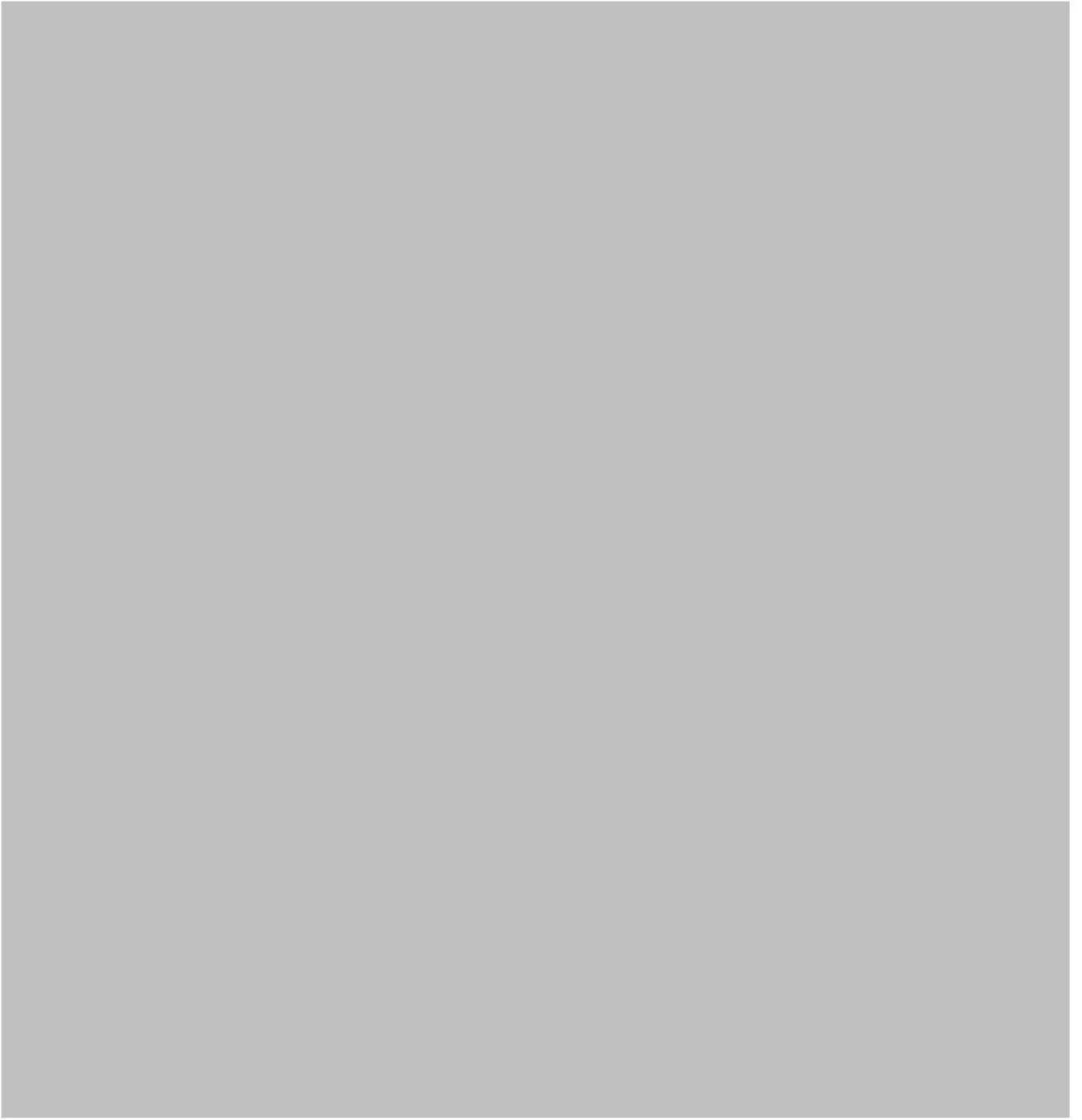
【写真18】ドライエリア

②-1 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ等）

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	階段	[Redacted]	—	/	写真 1
2	階段 (2F→B1F)		—		写真 2
3	階段 (2F)		—		写真 3
4	階段 (2F→1F)		—		写真 4
5	階段 (1F→B1F)		—		写真 5
6	ハッチ		[Redacted]		写真 6
7	エレベータ (3F→B1F)		—		写真 7
8	縞板		[Redacted]		写真 8



ウラン脱硝施設 (DN) 1階平面図



ウラン脱硝施設（DN）2階平面図



【写真1】階段

【写真2】階段(2F→B1F)



【写真3】階段(2F)

【写真4】階段(2F→1F)



【写真5】階段(1F→B1F)

【写真6】ハッチ



【写真7】エレベータ(3F→B1F)

【写真8】縞板

②-2 下層階への流入ルート調査（ダクト類）

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	ケーブルダクト				写真 1
2	ケーブルダクト				写真 2
3	ダクト				写真 3
4	ケーブルダクト				写真 4
5	ダクト				写真 5
6	ケーブルダクト				写真 6
7	ケーブルダクト				写真 7
8	ダクト				写真 8
9	ダクト				写真 9
10	ダクト				写真 10



ウラン脱硝施設 (DN) 1階平面図



ウラン脱硝施設（DN）2階平面図



【写真1】ケーブルダクト

【写真2】ケーブルダクト



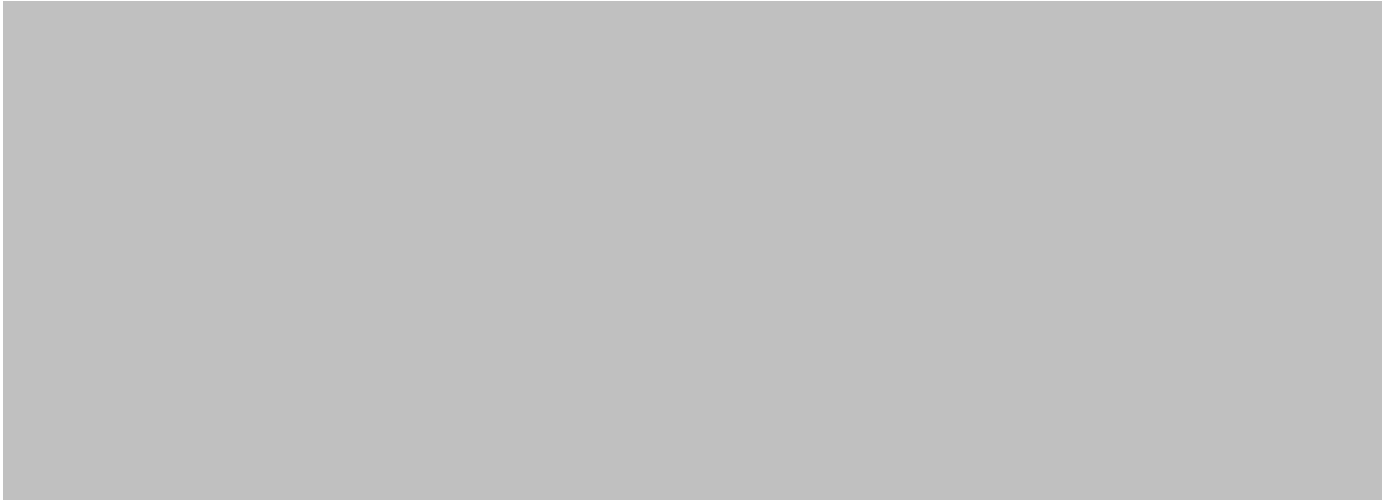
【写真3】ダクト

【写真4】ケーブルダクト



【写真5】ダクト

【写真6】ケーブルダクト



【写真7】ケーブルダクト

【写真8】ダクト



【写真9】ダクト

【写真10】ダクト

- ③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査
対象機器はセル外に設置されているため、該当しない。

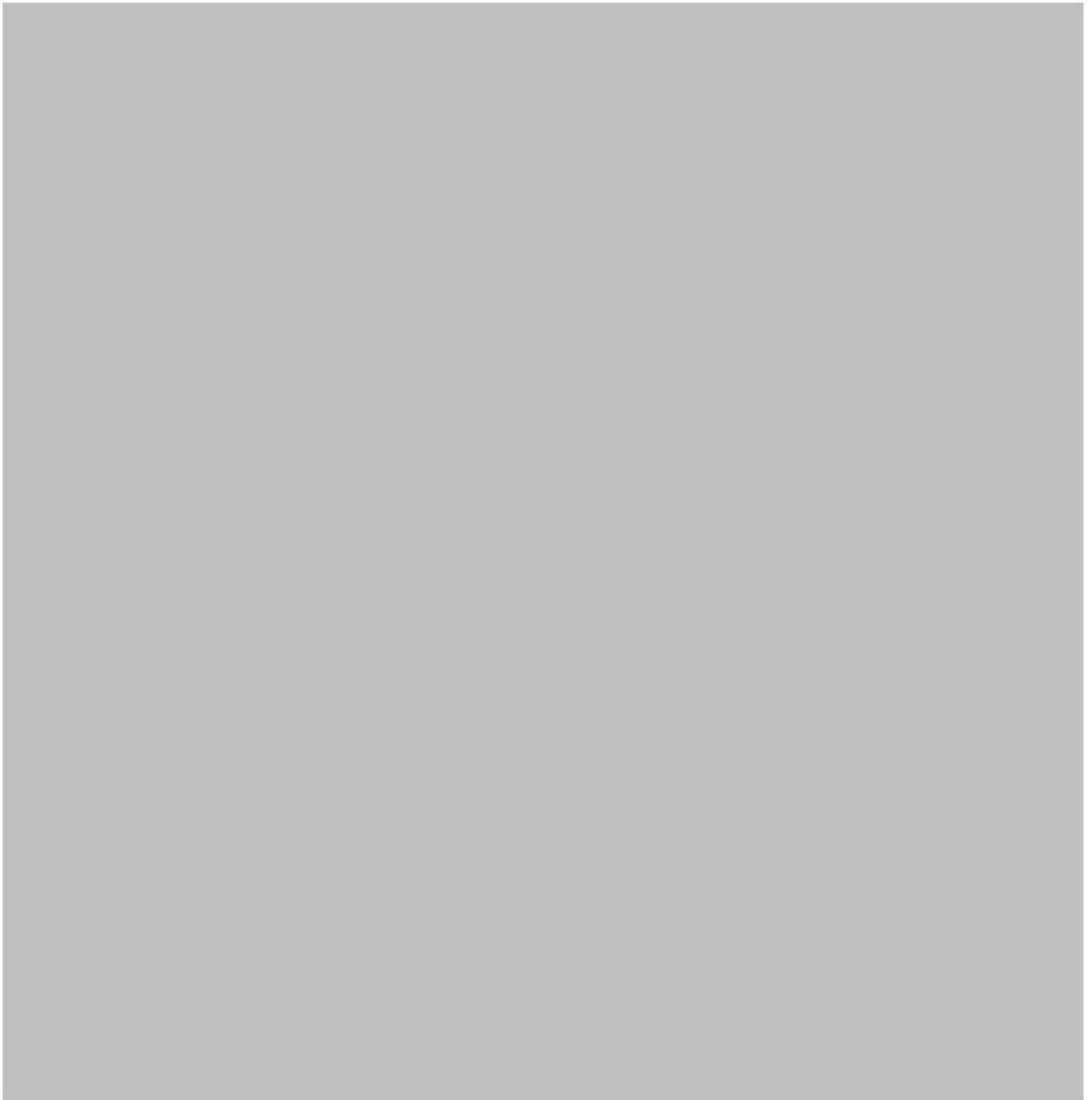
④ 評価対象機器内への流入ルート調査

No.	対象物	個数	流入先の対象機器	備考
1	除染ライン (264.DWa. 128. 20. F3)		263V32 (UNH 貯槽)	写真 1
2	スチームジェット (J335)		263V32 (UNH 貯槽)	写真 2
3	クイック (Q117)		263V32 (UNH 貯槽)	写真 3
4	クイック (Q125)		263V32 (UNH 貯槽)	写真 4
5	クイック (Q121)		263V32 (UNH 貯槽)	写真 5
6	クイック (Q85)		263V32 (UNH 貯槽)	写真 6

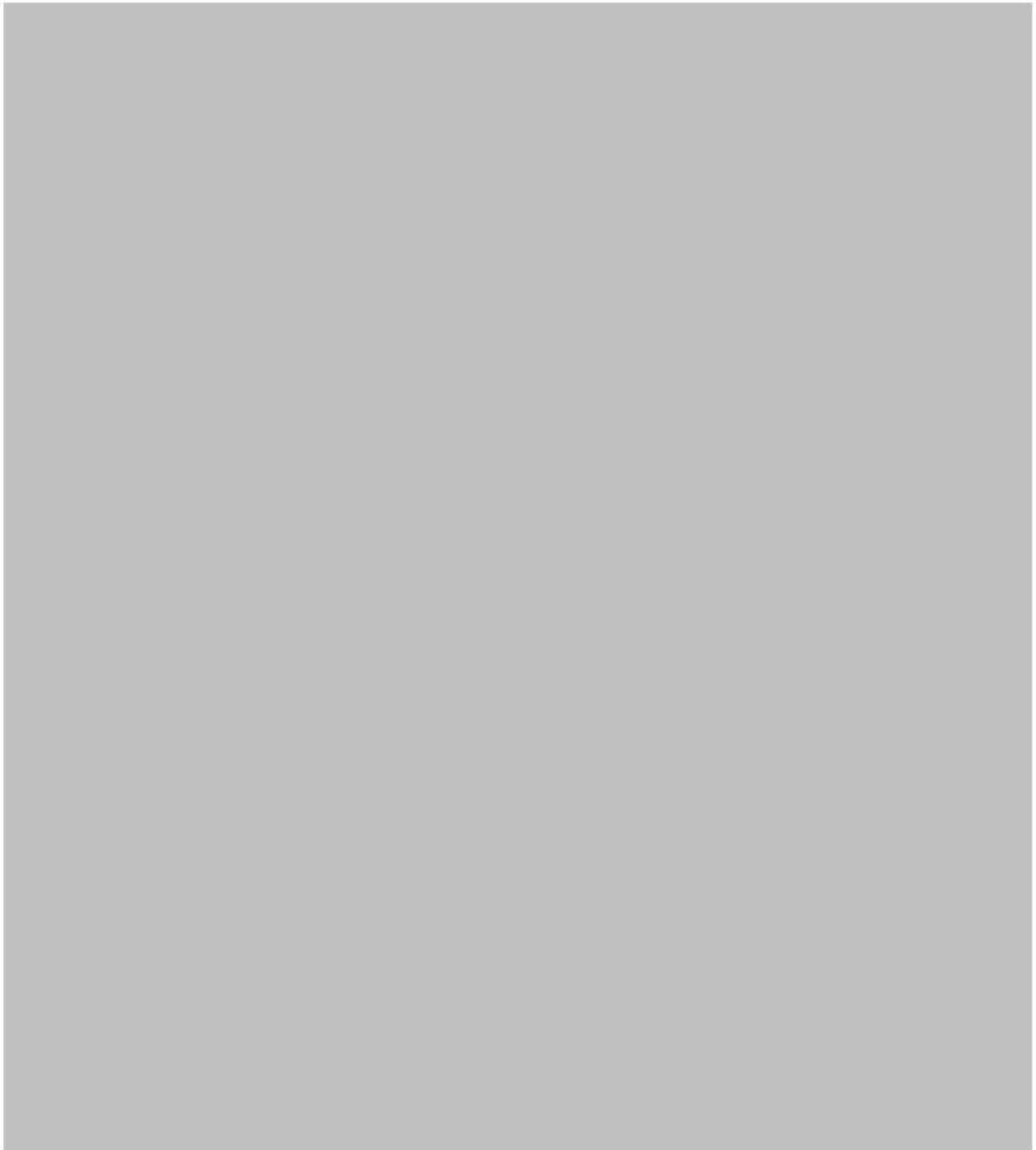
※1 除染ラインは噴霧口より流入しても、手動弁 (263W1431) が通常閉であることから 263V32 への流入はない。

※2 スチームジェット (J335) 吸い込み口より流入しても、手動弁 (263W773) が通常閉であることから 263V32 への流入はない。

※3 クイック (No. 3~6) より流入しても、手動弁 (263W967~970) が通常閉であることから 263V32 への流入はない。



ウラン脱硝施設 (DN) 地下1階平面図



ウラン脱硝施設 (DN) 地下中1階平面図



【写真1】除染ライン(264.DWa.128.20.F3)

【写真2】スチームジェット(J335)



【写真3】クイック(Q117)

【写真4】クイック(Q125)



【写真5】クイック(Q121)

【写真6】クイック(Q85)

低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	扉：W122-保全区域 (W122)	玄関 (1階 W122)	/	写真 1
2	扉：W212-保全区域 (W212)	給気室 (2階 W212)		写真 2
3	境界扉：G116-保全区域 (LD-1-3)	エアロック室 (1階 G116)		写真 3
4	扉：W214-保全区域 (W214)	第 2 電気室 (2階 W214)		写真 4
5	入気口 (W122)	玄関 (1階 W122)		写真 5

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉(両開き)(W122)				写真 1
(2)	扉(両開き)(W212)				写真 2
(3)	扉(両開き)(LD-1-13)				写真 3
(4)	扉(両開き)(W214)				写真 4
(5)	入気口(W122)				写真 5

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.2 m



■：主な流入レール
(最大浸水深とエレベーション
から1階の扉, 入気口が主な流
入レールと推定)

低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF) 平面図

低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF) 平面図



【写真1】扉:W122-保全区域(W122)

【写真2】扉:W212-保全区域(W212)



【写真3】境界扉:G116-保全区域(LD-1-3)

【写真4】扉:W214-保全区域(W214)



【写真5】入気口(W122)

【屋内側1/1】



【写真1】扉(両開き)(W122)

【写真2】扉(両開き)(W212)



【写真3】扉(両開き)(LD-1-3)

【写真4】扉(両開き)(W214)



【写真5】入気口(W122)

【屋外側1/1】

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (G114→A011)		500	写真1
2	ハッチ (A202→G114)		400	写真2
3	ハッチ (A011→A021)		500	写真3
4	W121階段 (2F→1F)	—	—	写真4
5	A022階段 (2F→1F)	—	—	写真5
6	A022階段 (1F→B2F)	—	—	写真6
7	A023階段 (1F→B2F)	—	—	写真7



低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF) 平面図

低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF) 平面図

低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF) 平面図



【写真1】ハッチ(G114→A011)

【写真2】ハッチ(A202→G114)



【写真3】ハッチ(A011→A021)

【写真4】W121 階段(2F→1F)



【写真5】A022階段(2F→1F)

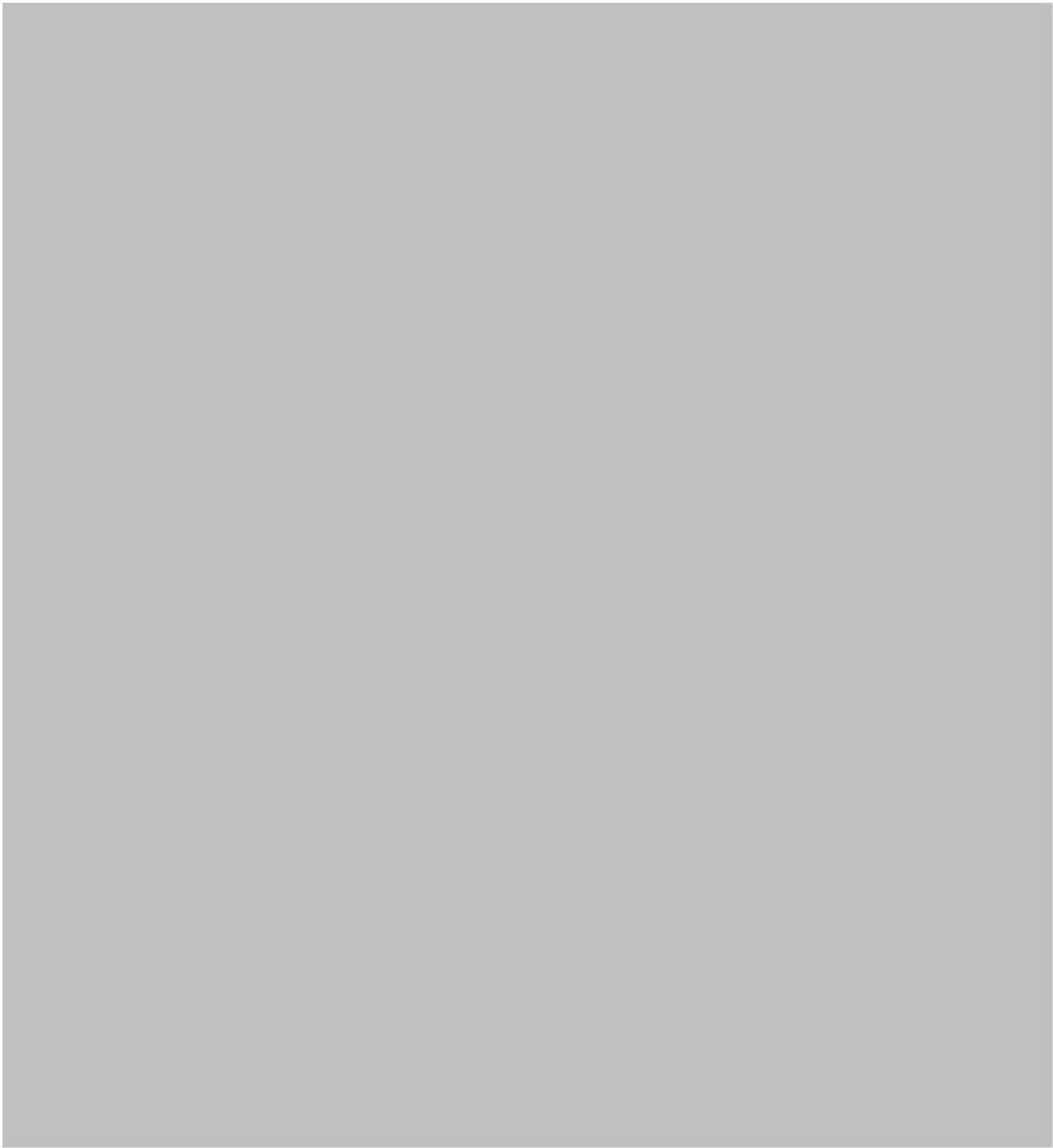
【写真6】A022階段(1F→B2F)



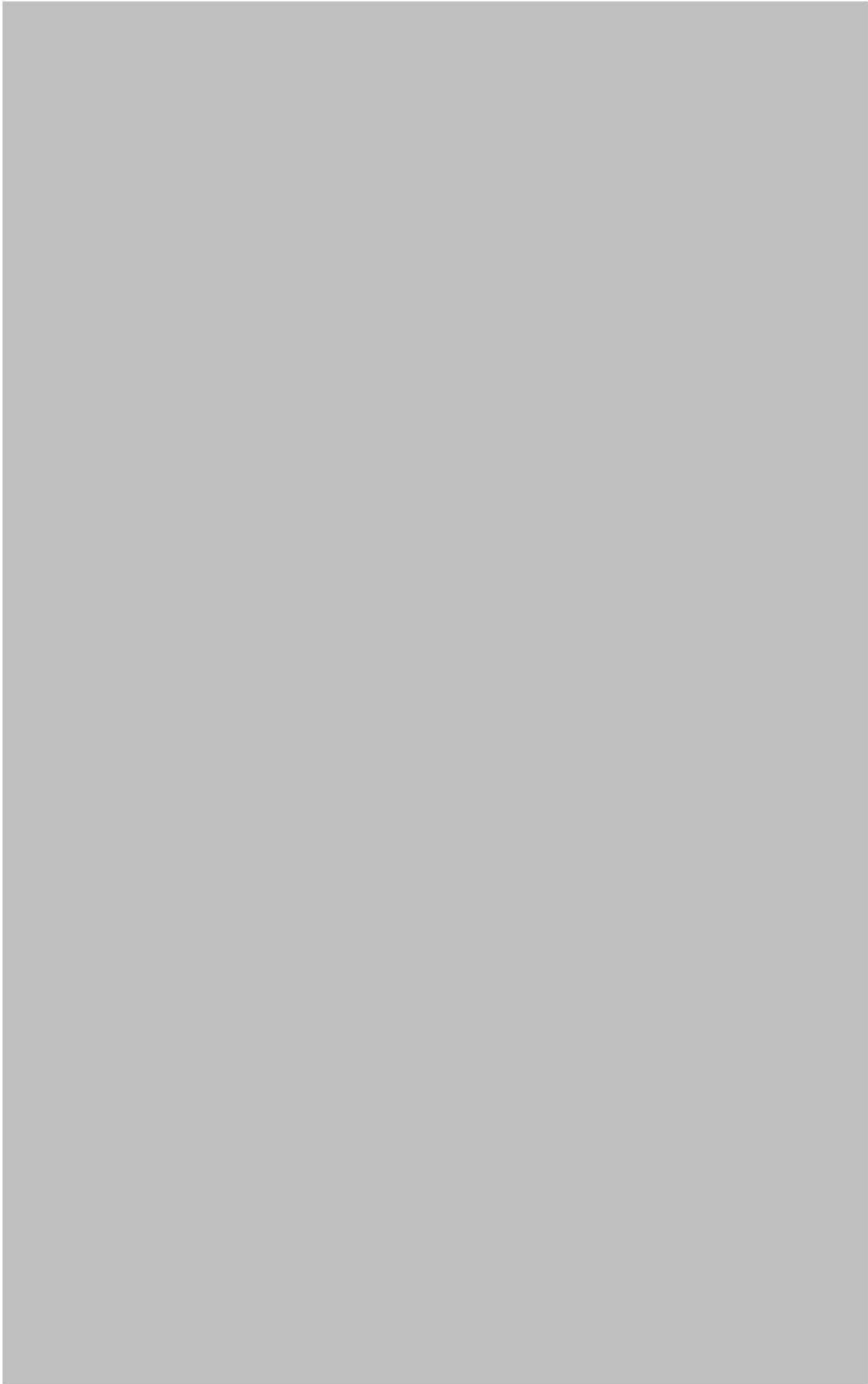
【写真7】 A023階段(1F→B2F)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（入気口、排気ダクト）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R002 セル入気口			写真 1
2	R002 排気ダクト			写真 2
3	R003 セル入気口			写真 3
4	R003 排気ダクト			写真 4
5	R004 セル入気口			写真 5
6	R004 排気ダクト			写真 6
7	セル排気ダクト			写真 7



低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図



低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図



【写真1】R002セル入気口

【写真2】R002排気ダクト



【写真3】R003セル入気口

【写真4】R003排気ダクト



【写真5】R004セル入気口

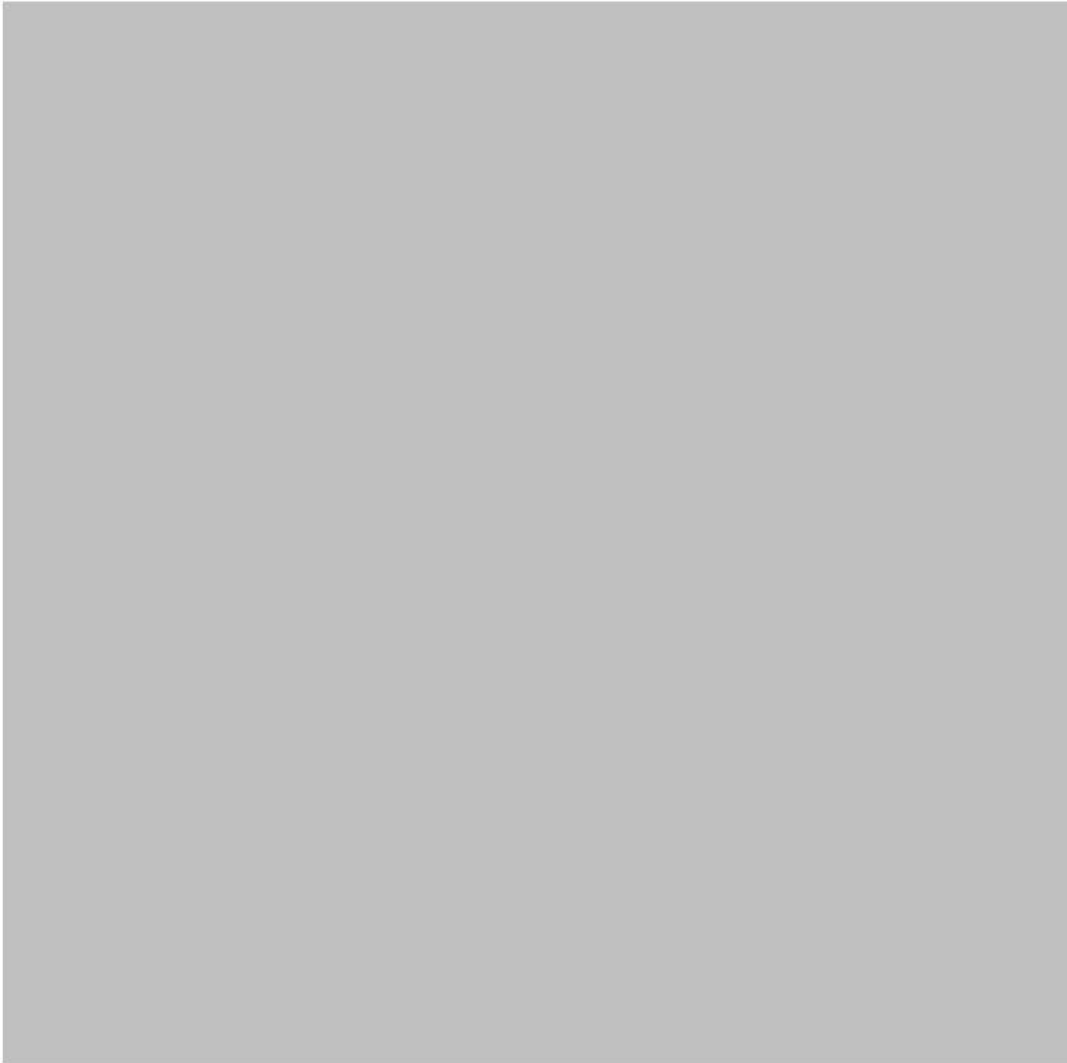
【写真6】R004排気ダクト



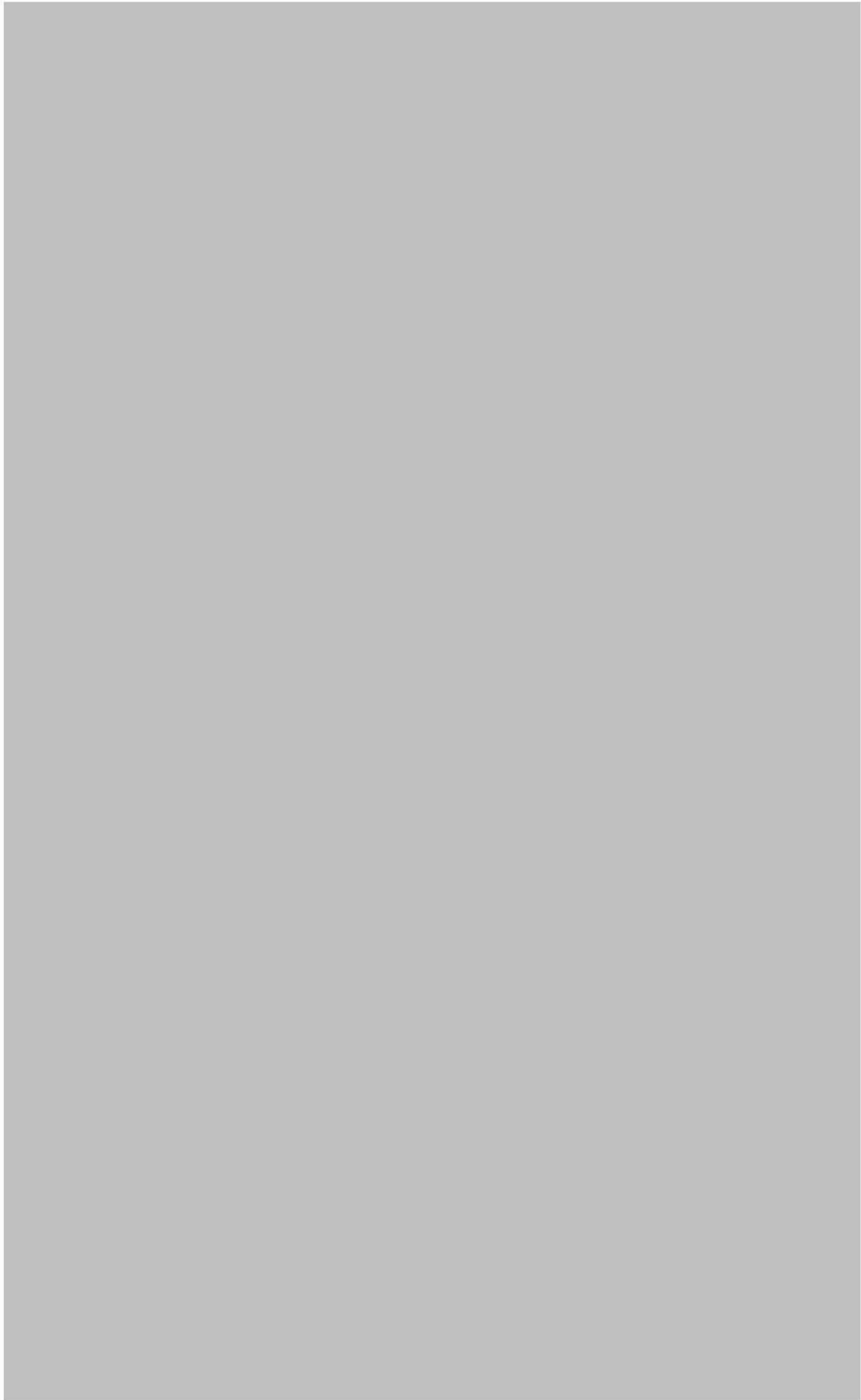
【写真7】セル排気ダクト

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査（ハッチ等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	ハッチ (R002)		6600	写真 1
(2)	ハッチ (R003)		3300	写真 2
(3)	ハッチ (R004)		3800	写真 3
(4)	セル換気系フィルタ		—	写真 4
(5)	建家換気系フィルタ		—	写真 5
(6)	インターベンションチューブ (R002)		150, 2 箇所	写真 6, 7
(7)	インターベンションチューブ (R003)		120	写真 8
(8)	インターベンションチューブ (R004)		150, 2 箇所	写真 9, 10



低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図



低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図

低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図



【写真1】 ハッチ(R002)

【写真2】 ハッチ(R003)



【写真3】 ハッチ(R004)

【写真4】 セル換気系フィルタ



【写真5】 建家換気系フィルタ

【写真6】 インターベンションチューブ
(R002)



【写真7】 インターベンションチューブ
(R002)

【写真8】 インターベンションチューブ
(R003)



【写真9】 インターベンションチューブ
(R004)

【写真10】 インターベンションチューブ
(R004)

④ 評価対象機器内への流入ルート調査（ライニング貯槽ハッチ等）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ(R001)		3600	写真 1
2	槽類換気系排風機 (S45K60)	—	—	写真 2
3	槽類換気系排風機 (S45K61)	—	—	写真 3
4	槽類換気系フィルタ (S45F50, S45F40, S45H30, S45F20)	—	—	写真 4
5	槽類換気系フィルタ (S45F51, S45F41, S45H31, S45F21)	—	—	写真 5
6	槽類換気系バルブ	—	—	写真 6



低放射性濃縮廢液貯藏施設（LWSF）平面図

低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図

低放射性濃縮廢液貯藏施設 (LWSF) 平面図



【写真1】 ハッチ(R001)

【写真2】 槽類換気系排風機(S45K60)



【写真3】 槽類換気系排風機(S45K61)

【写真4】 槽類換気系フィルタ
(S45F50,S45F40,S45H30,S45F20)



【写真5】 槽類換気系フィルタ
(S45F51,S45F41,S45H31,S45F21)

【写真6】 槽類換気系バルブ

廃溶媒処理技術開発施設(ST)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	入気口 (W101)	トラックエアロック (1階 W101)		写真 1
2	境界扉：W101-保全区域 (SSD-3)	トラックエアロック (1階 W101)		写真 2
3	窓部 (G201)	制御室 (2階 G201)		写真 3
4	シャッター (SS-1)	トラックエアロック (1階 W101)		写真 4
5	排気口 (W101)	トラックエアロック (1階 W101)		写真 5
6	窓部 (G201)	制御室 (2階 G201)		写真 6
7	窓部 (G205)	連絡通路 (2階 G205)		写真 7
8	窓部 (G205)	連絡通路 (2階 G205)		写真 8

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	入気口 (W101)				写真 1
(2)	扉 (片開き) (SSD-3)				写真 2
(3)	窓部 (G201)				写真 3
(4)	シャッター (SS-1)				写真 4
(5)	排気口 (W101)				写真 5
(6)	窓部 (G201)				写真 6
(7)	窓部 (G205)				写真 7
(8)	窓部 (G205)				写真 8

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.4 m



■：主な流入ルート
(最大浸水深とエネルギーから扉・シャッター等が主な流入ルートと推定)

廃溶媒処理技術開発施設(ST) 1階平面図

廃溶媒処理技術開発施設(ST) 2階平面図



【写真1】 入気口(W101)

【写真2】 境界扉:W101-保全区域(SSD-3)



【写真3】 窓部(G201)

【写真4】 シャッター(SS-1)



【写真5】 排気口(W101)

【写真6】 窓部(G201)

【屋内側1/2】



【写真7】 窓部(G205)

【写真8】 窓部(G205)

【屋内側2/2】

6-1-3-4-2-1-609



【写真1】 入気口(W101)

【写真2】 扉(片開き)(SSD-3)



【写真3】 窓部(G201)

【写真4】 シャッター(SS-1)



【写真5】 排気口(W101)

【写真6】 窓部(G201)

【屋外側1/2】



【写真7】 窓部(G205)

【写真8】 窓部(G205)

【屋外側2/2】

6-1-3-4-2-1-611

② 下層階への流入ルート調査（階段，ハッチ，開口部類）

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	ハッチ (G102→R004)		3800	写真 1
2	ハッチ (A110→A010)		250	写真 2
3	G105 ダームウェーター		—	写真 3
4	開口部 (G103→A010)		—	写真 4
5	開口部 (A215→A110)		—	写真 5
6	開口部 (A010→A008)		—	写真 6
7	開口部 (A010→A013)		—	写真 7
8	階段 (G103 2F→1F)	—	—	写真 8
9	階段 (A009 2F→1F)	—	—	写真 9
10	階段 (A009 1F→B 中 1F)	—	—	写真 10
11	階段 (A009 B 中 1F→B2F)	—	—	写真 11



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下1階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下中 1 階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 1階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 2階平面図



【写真1】 ハッチ(G102→R004)

【写真2】 ハッチ(A110→A010)



【写真3】 G105ダームウェーター

【写真4】 開口部(G103→A010)



【写真5】 開口部(A215→A110)

【写真6】 開口部(A010→A008)



【写真7】 開口部(A010→A013)

【写真8】 階段(G103 2F→1F)



【写真9】 階段(A009 2F→1F)

【写真10】 階段(A009 1F→B中1F)



【写真11】 階段(A009 B中1F→B2F)

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査(入気口, 排気ダクト)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	R001 セル入気口			写真 1
2	R001 セル入気フィルタ			写真 2
3	R001 排気ダクト			写真 3
4	R002 セル入気口			写真 4
5	R002 セル入気フィルタ			写真 5
6	R002 排気ダクト			写真 6
7	R003 セル入気口			写真 7
8	R003 セル入気フィルタ			写真 8
9	R003 排気ダクト			写真 9
10	R004 排気ダクト			写真 10
11	R005 セル入気口			写真 11
12	R005 セル入気フィルタ			写真 12
13	R005 排気ダクト			写真 13
14	R006 セル入気口			写真 14
15	R006 セル入気フィルタ			写真 15
16	R006 排気ダクト			写真 16
17	R007 セル入気口			写真 17
18	R007 セル入気フィルタ			写真 18
19	R007 排気ダクト			写真 19
20	R021 セル入気口			写真 20
21	R021 セル入気フィルタ			写真 21
22	R021 排気ダクト			写真 22
23	R004 セル入気口			写真 23
24	R004 セル入気フィルタ			写真 24
25	R020 セル入気口			写真 25
26	R020 排気ダクト			写真 26
27	R051 セル入気口			写真 27, 28
28	R051 排気ダクト			写真 29
29	R052 セル入気口			写真 30, 31
30	R052 排気ダクト			写真 32

③-1 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査(入気口, 排気ダクト)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
31	R053 セル入気口			写真 33, 34
32	R053 排気ダクト			写真 35
33	R054 セル入気口			写真 36, 37
34	R054 排気ダクト			写真 38
35	R057 セル入気口			写真 39, 40
36	R057 排気ダクト			写真 41
37	R055 セル入気口			写真 42, 43
38	R055 排気ダクト			写真 44
39	R120 セル入気口			写真 45
40	R120 セル入気フィルタ			写真 46
41	R120 セル入気口			写真 47
42	R120 セル入気フィルタ			写真 48
43	R120 セル入気口			写真 49
44	R120 セル入気フィルタ			写真 50
45	R120 排気ダクト			写真 51, 52
46	328M92 入気口			写真 53
47	328M92 排気ダクト			写真 54
48	328M93 入気口			写真 55
49	328M93 排気ダクト			写真 56
50	328M94 入気口			写真 57
51	328M94 排気ダクト			写真 58



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下2階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下1階平面図



廢溶媒處理技術開發設施(ST) 地下中 1 階平面圖



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 1階平面図



【写真1】 R001セル入気口

【写真2】 R001セル入気フィルタ



【写真3】 R001排気ダクト

【写真4】 R002セル入気口



【写真5】 R002セル入気フィルタ

【写真6】 R002排気ダクト



【写真7】 R003セル入気口

【写真8】 R003セル入気フィルタ



【写真9】 R003排気ダクト

【写真10】 R004排気ダクト



【写真11】 R005セル入気口

【写真12】 R005セル入気フィルタ



【写真13】 R005排気ダクト

【写真14】 R006セル入気口



【写真15】 R006セル入気フィルタ

【写真16】 R006排気ダクト



【写真17】 R007セル入気口

【写真18】 R007セル入気フィルタ



【写真19】 R007排気ダクト

【写真20】 R021セル入気口



【写真21】 R021セル入気フィルタ

【写真22】 R021排気ダクト



【写真23】 R004セル入気口

【写真24】 R004セル入気フィルタ



【写真25】 R020セル入気口

【写真26】 R020排気ダクト



【写真27】 R051セル入気口

【写真28】 R051セル入気口



【写真29】 R051排気ダクト

【写真30】 R052セル入気口



【写真31】 R052セル入気口

【写真32】 R052排気ダクト



【写真33】 R053セル入気口

【写真34】 R053セル入気口



【写真35】 R053排気ダクト

【写真36】 R054セル入気口



【写真37】 R054セル入気口

【写真38】 R054排気ダクト



【写真39】 R057セル入気口

【写真40】 R057セル入気口



【写真41】 R057排気ダクト

【写真42】 R055セル入気口



【写真43】 R055セル入気口

【写真44】 R055排気ダクト



【写真45】 R120セル入気口

【写真46】 R120セル入気フィルタ



【写真47】 R120セル入気口

【写真48】 R120セル入気フィルタ



【写真49】 R120セル入気口

【写真50】 R120セル入気フィルタ



【写真51】 R120排気ダクト

【写真52】 R120排気ダクト



【写真53】 328M92入気口

【写真54】 328M92排気ダクト



【写真55】 328M93入気口

【写真56】 328M93排気ダクト



【写真57】 328M94入気口

【写真58】 328M94排気ダクト

③-2 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査(セル扉, セルクロージング, ハッチ類)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
(1)	セル扉 (R120)		—	写真 1
(2)	セル扉 (R021)		—	写真 2
(3)	セル扉 (R001)		—	写真 3
(4)	セル扉 (R002)		—	写真 4
(5)	セル扉 (R003)		—	写真 5
(6)	セル扉 (R004)		—	写真 6, 7
(7)	セル扉 (R005)		—	写真 8
(8)	セル扉 (R006)		—	写真 9
(9)	セル扉 (R007)		—	写真 10
(10)	ハッチ (R020)		500	写真 11~19
(11)	ハッチ (R051)		1400	写真 20
(12)	ハッチ (R052)		1400	写真 21
(13)	ハッチ (R053)		1400	写真 22
(14)	ハッチ (R054)		1400	写真 23
(15)	ハッチ (R055)		1400	写真 24
(16)	ハッチ (R057)		1400	写真 25
(17)	セル開口部 (A117→R120)	—	写真 26	
(18)	セル開口部 (A116→R120)	—	写真 27	
(19)	セル開口部 (A112→R120)	—	写真 28	
(20)	セル換気系フィルタ	—	—	写真 29
(21)	建家換気系フィルタ	—	—	写真 30



廢溶媒處理技術開發設施(ST) 地下2階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下1階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下中 1 階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 1階平面図



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 2階平面図



【写真1】 セル扉(R120)

【写真2】 セル扉(R021)



【写真3】 セル扉(R001)

【写真4】 セル扉(R002)



【写真5】 セル扉(R003)

【写真6】 セル扉(R004)



【写真7】 セル扉(R004)

【写真8】 セル扉(R005)



【写真9】 セル扉(R006)

【写真10】 セル扉(R007)



【写真11】 ハッチ(R020)

【写真12】 ハッチ(R020)



【写真13】 ハッチ (R020)

【写真14】 ハッチ (R020)



【写真15】 ハッチ (R020)

【写真16】 ハッチ (R020)



【写真17】 ハッチ (R020)

【写真18】 ハッチ (R020)



【写真19】 ハッチ (R020)

【写真20】 ハッチ (R051)



【写真21】 ハッチ (R052)

【写真22】 ハッチ (R053)



【写真23】 ハッチ (R054)

【写真24】 ハッチ (R055)



【写真25】 ハッチ(R057)

【写真26】 セル開口部(A117→R120)



【写真27】 セル開口部(A116→R120)

【写真28】 セル開口部(A112→R120)



【写真29】 セル換気系フィルタ

【写真30】 建家換気系フィルタ

④-1 評価対象機器内への流入ルート調査(換気系フィルタ等)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	槽類換気系排風機 (328K381)	—	—	写真 1, 2 (槽類換気系ダクト から海水が貯槽内に 流入)
2	槽類換気系排風機 (328K382)	—	—	
3	槽類換気系フィルタ (328F371)	—	—	写真 3
4	槽類換気系フィルタ (328F372)	—	—	写真 4
5	槽類換気系フィルタ (328F375)	—	—	写真 5



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 2階平面図



【写真1】 槽類換気系排風機(328K381)

【写真2】 槽類換気系排風機(328K382)



【写真3】 槽類換気系フィルタ(328F371)

【写真4】 槽類換気系フィルタ(328F372)



【写真5】 槽類換気系フィルタ(328F375)

④-2 評価対象機器内への流入ルート（フロアドレン等）

No.	対象物 (フロアドレン)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	A214	328V48	2.0
2	A215		
3	A110		
4	A010		
5	G201		
6	G210		
7	G102		
8	G106		

No.	対象物 (ドリップトレイ・ライ ニング)	流入先の対象機器	対象機器の容量 (m ³)
1	R020	328V10	10
		328V23	2.7
		328V32	20
		328V41	4.2
		328V47	1.4
2	R021	328V10	10
3	R054		
4	R055		
5	R120		
6	R051	328V47	1.4
7	R052	328V23	2.7
8	R053	328V40	3.7
9	R057	328V41	4.2
10	A010	328V48	2.0
		328V23	2.7
		328V41	4.2
		328V43	8.0
11	A110	328V30	20
12	A117	328V10	10

※ 施設内に流入した海水はフロアドレンを介して、上記対象機器の貯槽に流入する可能性がある。



フロアドレン

※ 施設内に流入した海水はドリップトレイ・ライニングを介して、上記対象機器の貯槽に流入する可能性がある。



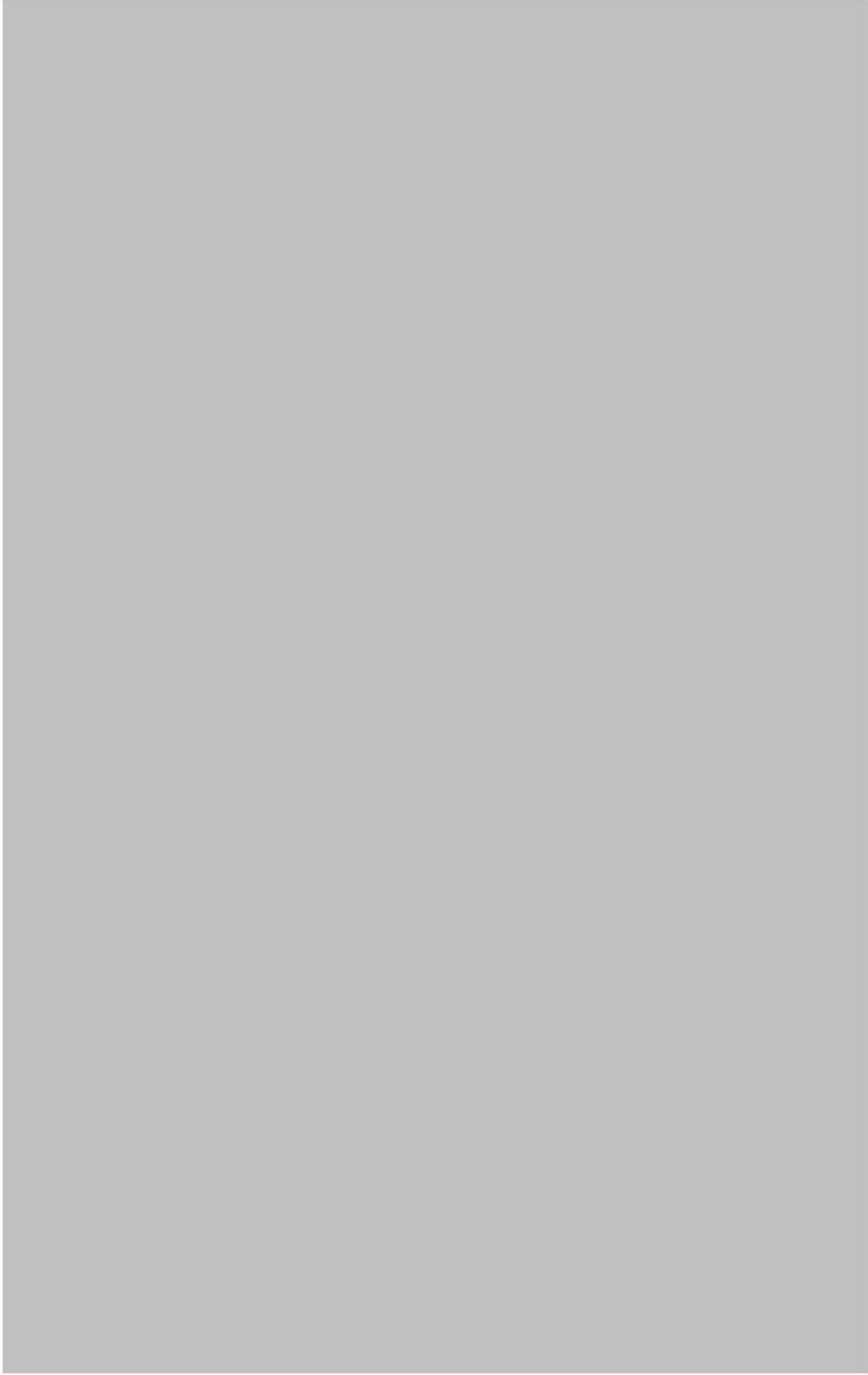
ドリップトレイ・ライニング

④-3 評価対象機器内への流入ルート調査（グローブボックス等）

No.	対象物	流入先の対象機器	備考
1	サンプリングベンチ (328M92)	328V10	写真 1
2	グローブボックス (328M93)		写真 2
3	グローブボックス (328M94)		写真 3



廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下1階平面図



廢溶媒處理技術開發設施(ST) 地下中 1 階平面圖



【写真1】サンプリングベンチ(328M92)

【写真2】グローブボックス(328M93)



【写真3】グローブボックス(328M94)

ウラン貯蔵所(U03)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	扉 (片開き) (UD-1-1)	通路		写真 1
2	扉 (両開き) (UD-1-2)	準備室		写真 2
3	シャッター (US-1-1)	貯蔵室		写真 3
4	扉 (片開き) (UD-1-5)	貯蔵室		写真 4
5	ガラリ (準備室)	準備室		写真 5
6	ガラリ (貯蔵室)	貯蔵室		写真 6
7	ガラリ (貯蔵室)	貯蔵室		写真 6
8	換気ファン (貯蔵室)	貯蔵室		写真 7

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉 (片開き) (UD-1-1)				写真 1
(2)	扉 (両開き) (UD-1-2)				写真 2
(3)	シャッター (US-1-1)				写真 3
(4)	扉 (片開き) (UD-1-5)				写真 4
(5)	ガラリ (準備室)				写真 5
(6)	ガラリ (貯蔵室)				写真 6
(7)	ガラリ (貯蔵室)				写真 6
(8)	換気ファン (貯蔵室)				写真 7

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深：4.5 m (近傍の第三ウラン貯蔵所(3U03)の値)

ウラン貯蔵所 (U03) 1階平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから
算, シャッターが主な流入ルートと
推定)



【写真1】扉(片開き)(UD-1-1)

【写真2】扉(両開き)(UD-1-2)



【写真3】シャッター(US-1-1)

【写真4】扉(片開き)(UD-1-5)



【写真5】ガラー(準備室)

【写真6】ガラー(貯蔵室)



【写真7】換気ファン(貯蔵室)



【写真1】扉(片開き)(UD-1-1)

【写真2】扉(両開き)(UD-1-2)



【写真3】シャッター(US-1-1)

【写真4】扉(片開き)(UD-1-5)



【写真5】ガラー(準備室)

【写真6】ガラー(貯蔵室)



【写真7】換気ファン(貯蔵室)

② 下層階への流入ルート調査

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

当該施設は平屋であり，製品容器はセル外に貯蔵しているため，該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査

ウラン貯蔵所 (U03) 1階平面図

○保管状況

- ・三酸化ウラン容器（1.6 %濃縮ウラン用）はパードケージに収納し2段積みで、三酸化ウラン容器（4 %濃縮ウラン用）はパードケージに収納し平積みで貯蔵している。



三酸化ウラン容器の保管状況

○放射性物質の建家外への流出

- ・三酸化ウラン容器の転倒・落下の可能性が否定できないことから、パードケージ同士の締結、床へ固定する対策を行う。
- ・貯蔵室が浸水した場合、三酸化ウラン容器は浮き上がることはなく、建家外に流出することはないと考えられる。

焼却施設(IF)

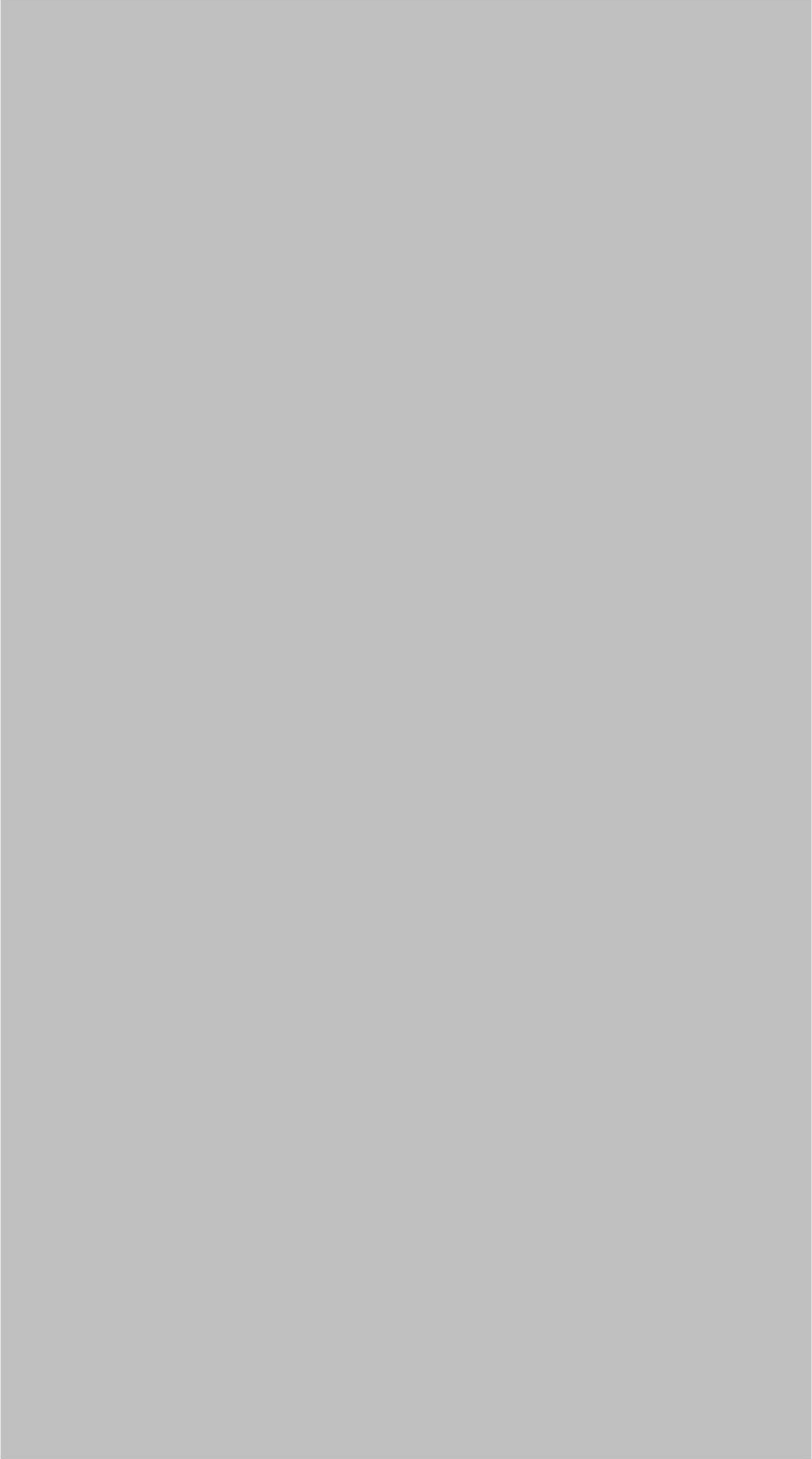
① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	扉 (屋外→A102)	予備室 (1階 A102)		写真1
2	扉 (屋外→W101)	玄関 (1階 W101)		写真2
3	シャッター(屋外→A106)	トラックエアロック室 (1階 A106)		写真3
4	扉 (屋外→A107)	小型焼却炉室 (1階 A107)		写真4
5	排気ガラリ(屋外→W101)	階段室 (1階 W101)		写真5
6	給気ガラリ(屋外→W101)	階段室 (1階 W101)		写真6

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉 (屋外→A102)				写真 1
(2)	扉 (屋外→W101)				写真 2
(3)	シャッター (屋外→A106)				写真 3
(4)	扉 (屋外→A107)				写真 4
(5)	排気ガラリ (屋外→W101)				写真 5
(6)	給気ガラリ (屋外→W101)				写真 6

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 5.5 m



焼却施設 (IF) 1階平面図

■:主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から1階の扉, シャッターが主
な流入ルートと推定)



焼却施設 (IF) 2階平面図



【写真1】 扉(屋外→A102)

【写真2】 扉(屋外→W101)



【写真3】 シャッター(屋外→A106)

【写真4】 扉(屋外→A107)



【写真5】 排気ガラリ(屋外→W101)

【写真6】 給気ガラリ(屋外→W101)

【屋内側1/1】



【写真1】 扉(屋外→A102)

【写真2】 扉(屋外→W101)



【写真3】 シャッター(屋外→A106)

【写真4】 扉(屋外→A107)



【写真5】 排気ガラリ(屋外→W101)

【写真6】 給気ガラリ(屋外→W101)

【屋外側1/1】

② 下層階への流入ルート調査 (階段, 扉等)

No.	対象物	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	階段 (A002 1F→B1F)		0.2	写真 1
2	コンクリートハッチ (A106→A004)		0.2	写真 2
3	開口部 (A110→A007)		0.2	写真 3
4	開口部 (A110→A007)		0.2	写真 4
5	開口部 (A110→A007)		0.2	写真 5
6	貫通部 (A105→A003)		0.2	写真 6



焼却施設 (IF) 1階平面図



【写真1】 階段(A002 1F→B1F)

【写真2】 コンクリートハッチ(A106→A004)



【写真3】 開口部(A110→A007)

【写真4】 開口部(A110→A007)



【写真5】 開口部(A110→A007)

【写真6】 貫通部(A105→A003)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

廃棄物容器であり，セル外に貯蔵しているため，該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査



 : 保管場所

焼却施設 (IF) 廃棄物の保管場所位置図



 :保管場所

焼却施設（IF） 廃棄物の保管場所位置図

○保管状況

【焼却灰を収納したドラム缶】

- ・低放射性固体廃棄物（可燃）を焼却処理して発生する焼却灰は、焼却灰ドラム保管室（A006）においてドラム缶に収納して平積みで保管している。
- ・焼却灰を収納したドラム缶は、分析結果が出るまで焼却灰ドラム保管室（A006）に保管したのち、貯蔵施設へ搬出する。

【低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）】

- ・焼却処理する低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は、焼却処理の都度、廃棄物処理場（AAF）から適宜受入れ、所定の保管場所（棚）で2～3段積みで保管している。
- ・保管場所（棚）は、不燃性のシートで棚前面及び側面を覆うとともに、溢水発生時において流出により機器に損傷を与えることがないように出入口をネットで覆っている。



ドラム缶の保管状況

低放射性固体廃棄物保管状況

○放射性物質の建家外への流出

【焼却灰を収納したドラム缶】

- ・地震が発生した場合、焼却灰を収納したドラム缶は、平積みで保管していることから荷崩れの可能性は極めて低い。
- ・焼却灰ドラム保管室（A006）の扉は、遮蔽機能を有した強固なものであり（扉重量約2.4 t）、扉のロックピン（SS400 φ25 丸棒）も強固なことから、浸水により扉が開く可能性は極めて低い。
- ・焼却灰ドラム保管室（A006）に保管するドラム缶複数本をベルトにより固縛し、転倒によるドラム缶の蓋の解放を防止する対策を講じる。

【低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）】

- ・地震が発生した場合、所定の保管場所（棚）で保管している低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は、落下する可能性は否定できないもののカートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋は二重梱包されており、放射性物質が放出される可能性は極めて低い。
- ・地下1階の保管場所（棚）が浸水した場合、低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は、浮き上がる可能性があるが壁等で仕切られていることから、建家外に流出する可能性は極めて低い。
- ・地上1階の保管場所（棚）が浸水した場合、低放射性固体廃棄物（カートンボックス、プラスチック製容器及びビニル袋）は、浮き上がる可能性があり、建家外へ流出する可能性があることから、建家外への流出対策を行う。

第二低放射性固体废弃物貯蔵場(2LASWS)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 1
2	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 2
3	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 3
4	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 4
5	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 5
6	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 6
7	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 7
8	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 8
9	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 9
10	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 10
11	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 11
12	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 12
13	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 13
14	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 14
15	窓 (W203)	エレベータ機械室 (2階 W203)		写真 15
16	窓 (W203)	エレベータ機械室 (2階 W203)		写真 16
17	窓 (W203)	エレベータ機械室 (2階 W203)		写真 17
18	窓 (W202)	機械室 (2階 W202)		写真 18
19	扉, 窓 (W202)	機械室 (2階 W202)		写真 19
20	ガラリ (W202)	機械室 (2階 W202)		写真 20
21	窓 (W202)	機械室 (2階 W202)		写真 20
22	窓 (W202)	機械室 (2階 W202)		写真 21
23	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 22
24	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 23

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
25	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 24
26	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 25
27	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 26
28	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 27
29	窓 (G201)	貯蔵室 (2階 G201)		写真 28
30	シャッター (2LS-1-10)	搬入室 (1階 W103)		写真 29
31	境界扉：W103-保全区域	搬入室 (1階 W103)		写真 30
32	境界扉：G104-保全区域 ガラリ, 窓	更衣室 (1階 G104)		写真 31

① 建家内への流入ルート調査 (1/1) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	窓部 (G201)				写真 1
(2)	窓部 (W203)				写真 2, 3
(3)	窓部 (W202)				写真 3
(4)	境界扉：W202-保全区域				写真 4
(5)	ガラリ部 (W202 空調機)				写真 4
(6)	窓部 (W202)				写真 4
(7)	窓部 (W202)				写真 4
(8)	窓部 (G201)				写真 5, 6
(9)	シャッター (2LS-1-10)				写真 7
(10)	境界扉：W103-保全区域				写真 8
(11)	境界扉：G104-保全区域				写真 9

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深：6.2 m



■ : 主な流入レシート
(最大浸水深とエレベーションから1階の窓, 扉, シャッターが主な流入レシートと推定)

第二低放射性固体廃棄物貯蔵場 (2LASWS) 平面図

第二低放射性固体廃棄物貯蔵場 (2LASWS) 平面図



【写真1】 窓(G201)

【写真2】 窓(G201)



【写真3】 窓(G201)

【写真4】 窓(G201)



【写真5】 窓(G201)

【写真6】 窓(G201)

【屋内側1/6】



【写真7】 窓(G201)

【写真8】 窓(G201)



【写真9】 窓(G201)

【写真10】 窓(G201)



【写真11】 窓(G201)

【写真12】 窓(G201)

【屋内側2/6】



【写真13】 窓(G201)

【写真14】 窓(G201)



【写真15】 窓(W203)

【写真16】 窓(W203)



【写真17】 窓(W203)

【写真18】 窓(W202)

【屋内側3/6】



【写真19】 扉, 窓(W202)

【写真20】 ガラリ(W202), 窓(W202)



【写真21】 窓(W202)

【写真22】 窓(G201)



【写真23】 窓(G201)

【写真24】 窓(G201)

【屋内側4/6】



【写真25】 窓(G201)

【写真26】 窓(G201)



【写真27】 窓(G201)

【写真28】 窓(G201)



【写真29】 シャッター(2LS-1-10)

【写真30】 境界扉:W103-保全区域

【屋内側5/6】



【写真31】 境界扉：G104-保全区域，ガラリ，窓

【屋内側6/6】

6-1-3-4-2-1-691



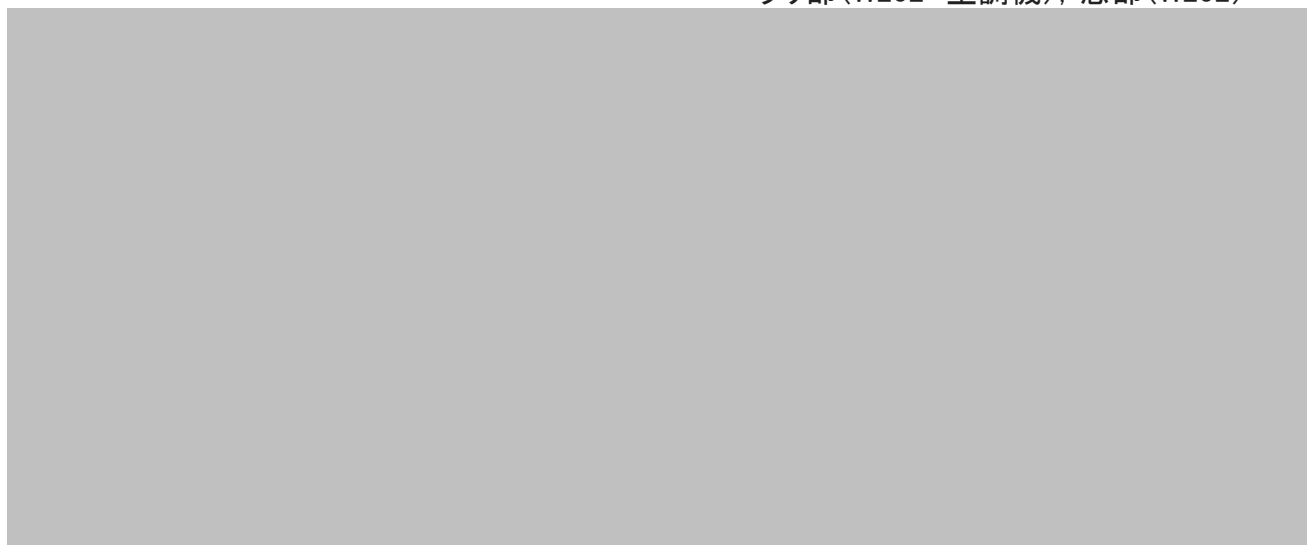
【写真1】 窓部(G201)

【写真2】 窓部(W203)



【写真3】 窓部(W202)

【写真4】 境界扉:W202-保全区域, ガ
ラリ部(W202 空調機), 窓部(W202)



【写真5】 窓部(G201)

【写真6】 窓部(G201)

【屋外側1/2】



【写真7】 シャッター(2LS-1-10)

【写真8】 境界扉:W103-保全区域



【写真9】 境界扉:G104-保全区域

② 下層階への流入ルート調査

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	階段 (2F→1F)		—	—	写真1
2	エレベータ (2F→1F)			—	写真2
3	階段 (1F→B1F)		—	—	写真3
4	エレベータ (1F→B1F)			—	写真4



第二低放射性固体废弃物貯蔵場（2LASWS）平面図

第二低放射性固体废弃物貯藏場 (2LASWS) 平面図



【写真1】 階段(2F→1F)

【写真2】 エレベータ(2F→1F)



【写真3】 階段(1F→B1F)

【写真4】 エレベータ(1F→B1F)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

廃棄物容器であり，セル外に貯蔵しているため，該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査

○廃棄物の保管場所



地下1階平面図



1階平面図



2階平面図

■ ; 廃棄物の保管場所

○保管状況

- ・貯蔵室内にドラム缶またはコンテナを最大3段積みで保管している。ドラム缶については、地震が発生した場合に荷崩れを起こさないよう、最上段の4本を固縛している。



○放射性物質の建家外への流出

- ・容器内の廃棄物はビニル袋や内容器に収納されており、有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・貯蔵室が浸水した場合、容器は浮き上がる可能性があり、建家外へ流出する可能性があることから、対策を実施する。

第二ウラン貯蔵所(2U03)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	扉 (片開き) (W105)	廊下 (1階 W105)		写真 1
2	窓 (W105)	廊下 (1階 W105)		写真 2
3	扉 (両開き) (2UD-1-7)	排気室 (1階 W106)		写真 3
4	シャッター (US-2-1)	トラックヤード (1階 A101)		写真 4
5	シャッター (US-2-2)	トラックヤード (1階 A101)		写真 5
6	扉 (片開き) (2UD-1-3)	トラックヤード (1階 A101)		写真 6
7	扉 (片開き) (2UD-1-1)	貯蔵室 (1階 A103)		写真 7
8	ガラリ (W208)	廊下 (2階 W208)		—
9	ガラリ (W208)	廊下 (2階 W208)		写真 8
10	通気口 (W208)	廊下 (2階 W208)		写真 9
11	ガラリ (W206)	給気室 (2階 W206)		写真 10

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	扉 (片開き) (W105)				写真 1
(2)	窓 (W105)				写真 2
(3)	扉 (両開き) (2UD-1-7)				写真 3
(4)	シャッター (US-2-1)				写真 4
(5)	シャッター (US-2-2)				写真 5
(6)	扉 (片開き) (2UD-1-3)				写真 6
(7)	扉 (片開き) (2UD-1-1)				写真 7
(8)	ガラリ (W208)				写真 8
(9)	ガラリ (W208)				写真 9
(10)	通気口 (W208)				写真 10
(11)	ガラリ (W206)				写真 11

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深：4.5 m (近傍の第三ウラン貯蔵所(3U03)の値)



第二ウラン貯蔵所 (2U03) 1階平面図

■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションから1階の窓, 扉, シャッターが主な流入ルートと推定)



第二ウラン貯蔵所 (2U03) 2階平面図



【写真1】扉(片開き)(W105)

【写真2】窓(W105)



【写真3】扉(両開き)(2UD-1-7)

【写真4】シャッター(US-2-1)



【写真5】シャッター(US-2-2)

【写真6】扉(片開き)(2UD-1-3)



【写真7】扉(片開き)(2UD-1-1)

【写真8】ガラリ(W208)



【写真9】通気口(W208)

【写真10】ガラリ(W206)



【写真1】扉(片開き)(W105)

【写真2】窓(W105)



【写真3】扉(両開き)(2UD-1-7)

【写真4】シャッター(US-2-1)



【写真5】シャッター(US-2-2)

【写真6】扉(片開き)(2UD-1-3)



【写真7】扉(片開き)(2UD-1-1)

【写真8】ガラリ(W208)



【写真9】ガラリ(W208)

【写真10】通気口(W208)



【写真11】ガラリ(W206)

② 下層階への流入ルート調査

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	階段				写真 1
2	ハッチ				写真 2
3	ダクト				写真 3
4	ダクト				写真 4
5	ダクト				写真 5
6	ダクト				写真 6
7	ダクト				写真 7



第二ウラン貯蔵所 (2U03) 2階平面図



【写真1】階段(2F→1F)

【写真2】ハッチ



【写真3】ダクト

【写真4】ダクト



【写真5】ダクト

【写真6】ダクト



【写真7】ダクト

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

製品容器はセル外に貯蔵しているため、該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査



□ : 容器貯蔵場所

第二ウラン貯蔵所 (2U03) 1階平面図

○保管状況

- ・三酸化ウラン容器はパードケースに収納し、貯蔵棚内に貯蔵している。



三酸化ウラン容器の保管状況

○放射性物質の建家外への流出

- ・三酸化ウラン容器の貯蔵棚からの落下の可能性が否定できないことから、追加の対策を行う。
- ・貯蔵室が浸水した場合、容器は浮き上がることはなく、建家外に流出することはないと考えられる。

第一低放射性固体废弃物貯蔵場(1LASWS)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	シャッター (W103)	搬入室 (1階 W103)		写真 1
2	扉部 (W103)	搬入室 (1階 W103)		写真 2

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	シャッター (1LS-1-38)			—	写真 1
(2)	境界扉 : W103-保全区域			—	写真 1

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深 : 6.4 m



■ : 主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーションか
ら1階の扉, シャッターが主な流
入ルートと推定)

第一低放射性固体廃棄物貯蔵場 (1LASWS) 平面図



【写真1】 シャッター(W103)

【写真2】 扉部(W103)

【屋内側1/1】

6-1-3-4-2-1-722



【写真1】 シャッター(1LS-1-38), 扉:W103-保全区域

② 下層階への流入ルート調査

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	重量 (kg)	備考
1	階段 (1F→B1F)		—	—	写真1
2	17 tエレベータ (1F→B1F)		—	—	写真2
3	階段 (2F→1F)		—	—	写真3
4	17 tエレベータ (2F→1F)		—	—	写真4



第一低放射性固体廃棄物貯蔵場（1LASWS）平面図



第一低放射性固体廃棄物貯蔵場（1LASWS）平面図



【写真1】 階段(1F→B1F)

【写真2】 17 tエレベータ(1F→B1F)



【写真3】 階段(2F→1F)

【写真4】 17 tエレベータ(2F→1F)

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

廃棄物容器であり，セル外に貯蔵しているため，該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査

○廃棄物の保管場所



地下1階平面図



1階平面図



2階平面図

■; 廃棄物の保管場所

○保管状況

- ・地上1階から地上5階の貯蔵室内にドラム缶またはコンテナを最大3段積みで保管している。ドラム缶については、地震が発生した場合に荷崩れを起こさないよう、最上段の4本を固縛している。



廃棄物の貯蔵フロー

○放射性物質の建家外への流出

- ・容器内の廃棄物はビニル袋や内容器に収納されており、有意な放射性物質が流出することは考えにくい。
- ・貯蔵室が浸水した場合、容器は浮き上がる可能性があり、建家外へ流出する可能性があることから、対策を実施する。

第三ウラン貯蔵所(3U03)

① 建家内への流入ルート調査 (1/2) 【屋内側】

No.	対象物	部屋名称	概算寸法 (縦×横, m)	備考
1	シャッター (US-3-1)	トラックヤード (1階 A111)		写真1
2	扉 (片開き) (UD-3-1)	貯蔵室 (1階 A113)		写真2
3	扉 (両開き) (機械室-外)	機械室 (2階 W212)		写真3
4	ガラリ (W212)	機械室 (2階 W212)		写真4
5	ガラリ (W212)	機械室 (2階 W212)		写真5
6	ガラリ (W212)	機械室 (2階 W212)		写真6

① 建家内への流入ルート調査 (2/2) 【屋外側】

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
(1)	シャッター (US-3-1)				写真 1
(2)	扉 (片開き) (UD-3-1)				写真 2
(3)	扉 (両開き) (機械室-外)				写真 3
(4)	ガラリ (W212)				写真 4
(5)	ガラリ (W212)				写真 5
(6)	ガラリ (W212)				写真 6

建家の位置での津波シミュレーションの最大浸水深：4.5 m



第三ウラン貯蔵所 (3U03) 1階 平面図

■:主な流入ルート
(最大浸水深とエレベーション
から1階の扉, シャッターが主
な流入ルートと推定)



第三ウラン貯蔵所 (3U03) 2階 平面図



【写真1】シャッター(US-3-1)

【写真2】扉(片開き)(UD-3-1)



【写真3】扉(両開き)(機械室一外)

【写真4】ガラリ(W212)



【写真5】ガラリ(W212)

【写真6】ガラリ(W212)



【写真1】シャッター(US-3-1)

【写真2】扉(片開き)(UD-3-1)



【写真3】扉(両開き)(機械室一外)

【写真4】ガラリ(W212)



【写真5】ガラリ(W212)

【写真6】ガラリ(W212)

② 下層階への流入ルート調査

No.	対象物	個数	概算寸法 (縦×横, m)	概算 EL (m)	備考
1	階段				写真 1
2	ダクト				写真 2
3	ダクト				写真 3
4	ダクト				写真 4
5	ダクト				写真 5
6	ダクト				写真 6



第三ウラン貯蔵所 (3U03) 2階 平面図



【写真1】階段(2F→1F)

【写真2】ダクト



【写真3】ダクト

【写真4】ダクト



【写真5】ダクト

【写真6】ダクト

③ 評価対象機器が設置されたセル内への流入ルート調査

④ 評価対象機器内への流入ルートの調査

製品容器はセル外に貯蔵しているため、該当しない。

⑤ 放射性物質を内包する容器等（廃棄物容器，製品容器等），保管状況調査



■ : 容器貯蔵場所

第三ウラン貯蔵所 (3U03) 1階 平面図

○保管状況

- ・三酸化ウラン容器は貯蔵ピット内に貯蔵している。



三酸化ウラン容器の保管状況

○放射性物質の建家外への流出

- ・貯蔵室が浸水した場合、三酸化ウラン容器は浮き上がることはなく、建家外に容器が流出することはない。